

令和5年度

決算に係る主要な施策の 成果に関する実績報告書

一般会計

国民健康保険特別会計

水道事業会計

下水道事業会計

病院事業会計



八幡平市
Hachimantai City

令和5年度決算に係る主要な施策の成果に関する実績報告書について

本実績報告書は、主な事務事業の実績をまとめたものであることから、事業名や金額が決算書と一致していない場合があります。各項目の意味については、下記を参照してください。

事務事業名

総合計画上の位置付け

所管課
(下段括弧書きは旧所管課)

令和 5 年度 主要な事務事業実績報告書

事務事業名	議会運営事務		所管課	議会事務局
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針	決算額(千円)	5,087
施策	24	協働による行政経営		

予算事業名

一般会計	款	01	議会費	項	01	議会費
目	01	議会費	事業	000400	議会運営費	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①議員			①	議員の数	18人
	②市民					18人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたか)			24,086人		
事業概要	①他市町村の所管事務調査			23,362人		
	②会議の記録の保存			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	所管事務調査件数	4件
	・議会活動の活性化 ・市民が正確な情報を得ることができる。 ・議員の資質の向上 ・正確な会議録を保存する。 ・広く情報提供することで、八幡平市の議会活動に関心及び理解を得る。			②	議会、委員会開催日数	120日 89日
<p>◆議会改革等に係る講師を招いて研修会を実施した。</p> <p>◆定例会、臨時会、各常任委員会等を開催した。</p> <p>◆議会運営委員会及び議会広聴広報常任委員会の所管事務調査を実施した。</p> <p>◆市議会本会議及び予算・決算特別委員会の会議の発言と会議経過を記録し、保持するとともに、各総合支所や図書館等公共の施設に閲覧用として配置し、市民等に情報を提供した。また、市ホームページにデータで公開し、不特定多数に広く情報を提供した。</p> <p>◆タブレット端末を活用し、ペーパーレス化の推進、情報伝達のスピードアップ、議会活動の効率化を図った。</p>						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input checked="" type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 有効性:職員も研修や情報収集に努め、議会活動が活発に行われるよう補助していく。 効率性:反訳システム導入に向けて検討していく。					

事務事業の目的、対象、意図を記載しています。

事業の実績を記載しています。

成果指標及び事業の実績を踏まえて、改革改善の必要な事業については、項目ごとにその内容について記載しています。

一 般 会 計

議 会 費	・ ・ ・ ・ ・	1
総 務 費	・ ・ ・ ・ ・	2
民 生 費	・ ・ ・ ・ ・	21
衛 生 費	・ ・ ・ ・ ・	38
労 働 費	・ ・ ・ ・ ・	48
農林水産業費	・ ・ ・ ・ ・	49
商 工 費	・ ・ ・ ・ ・	64
土 木 費	・ ・ ・ ・ ・	71
消 防 費	・ ・ ・ ・ ・	80
教 育 費	・ ・ ・ ・ ・	85

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	議会運営事務	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	24	協働による行政経営

所管課	議会事務局
決算額(千円)	5,087

一般会計	款	01	議会費	項	01	議会費	
目	01	議会費	事業	000400	議会運営費		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①議員				①	議員の数	18人
	②市民						18人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	人口	24,086人
事務事業の目的	①他市町村の所管事務調査						23,362人
	②会議の記録の保存				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	所管事務調査件数	4件
	・議会活動の活性化 ・市民が正確な情報を得ることができる。 ・議員の資質の向上 ・正確な会議録を保存する。 ・広く情報提供することで、八幡平市の議会活動に関心及び理解を得る。						4件
				②	議会、委員会開催日数	120日	
						89日	
事業概要							
◆議会改革等に係る講師を招いて研修会を実施した。 ◆定例会、臨時会、各常任委員会等を開催した。 ◆議会運営委員会及び議会広聴広報常任委員会の所管事務調査を実施した。 ◆市議会本会議及び予算・決算特別委員会の会議の発言と会議経過を記録し、保持するとともに、各総合支所や図書館等公共の施設に閲覧用として配置し、市民等に情報を提供した。また、市ホームページにデータで公開し、不特定多数に広く情報を提供した。 ◆タブレット端末を活用し、ペーパーレス化の推進、情報伝達のスピードアップ、議会活動の効率化を図った。							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input checked="" type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 有効性:職員も研修や情報収集に努め、議会活動が活発に行われるよう補助していく。 効率性:反訳システム導入に向けて検討していく。						

事務事業名	政務調査活動	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	24	協働による行政経営

所管課	議会事務局
決算額(千円)	3,810

一般会計	款	01	議会費	項	01	議会費	
目	01	議会費	事業	000400	議会運営費		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	議員				①	政務活動費交付議員数	18人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	・議員活動を充実させる。 ・市民の考えや他市町村の先進事例などを市政に反映させる。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
事務事業の目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	研修先箇所数	12件
	・議会活動の活性化 ・議員の資質の向上						18件
					②	政務活動費の使用率	100%
							92%
事業概要							
◆議員の調査研究その他の活動に資するため、政務活動費を交付した。 ◆政務活動費交付額に対する収支報告書を議員より提出していただき精算を行った。 ◆提出された政務活動費収支報告書を市ホームページで公開した。							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	人材育成事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	24	協働による行政経営

所管課	総務課
決算額(千円)	6,384

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費
目	01	一般管理費	事業	000400	人材育成事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①職員			①	職員数	373人 359人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	①政策立案能力や専門的知識などの向上を図る。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	研修受講延べ人数	290人 566人
職員の資質の向上が図られることにより、市民サービスの質が向上する。			②			
事業概要						
<p>◆庁内研修の実施、庁外研修への派遣、自主研修への助成及び人事評価により、人材を育成した。</p> <p>◆庁内研修:新規採用職員研修、人事評価研修などを実施した。</p> <p>◆庁外研修:岩手県市町村職員研修協議会、盛岡広域首長懇談会人材育成部会、日本経営協会、市町村職員中央研修所、自治大学校、東北自治研修所、名護市、経済産業省東北経済産業局などが実施する研修に職員を派遣した。</p> <p>◆自主研修:八幡平市職員自主研修助成要領の規定に基づき、研修経費の一部を助成した。</p> <p>◆人事評価:能力評価及び業績評価を実施した。</p>						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	行政連絡員活動事業	
基本目標	5	ふれあいを大切にする、人情あふれるまちづくり
施策	17	コミュニティを大切にするまちづくり

所管課	まちづくり推進課
決算額(千円)	21,195

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費
目	01	一般管理費	事業	000900	行政連絡員活動事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市民			①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	行政連絡員を通して市民に行政情報を周知する。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	配布回数	24回 24回
			②	配布世帯数	9,168世帯 9,118世帯	
事業概要						
<p>◆行政連絡員会議を開催し辞令交付を行い、事業概要や事務に関する説明をした。</p> <p>◆行政連絡員を通じて、市民に行政情報などの印刷物を配布し周知を行った。</p> <p>◆行政連絡員に報償費を支払った。</p>						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	広報活動事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	22	情報通信の積極的活用

所管課	企画財政課
決算額(千円)	11,482

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	
目	02	文書広報費	事業	000300	広報活動事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市民および広報紙を希望する市外在住者				①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	市政情報や市民活動について発信し、行政と市民の間で情報を共有する。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	広報アンケート【読む頻度】いつも及びときどき読んでいる人の割合	90% 92.6%
	・情報を共有することによって、市民からまちづくりについての意見や問題提起が行われる。				②	広報アンケート【満足度】ほぼ及びまあまあ満足している人の割合	90% 89.7%
事業概要							
◆毎月広報紙を発行し、行政連絡員を通じて、市内全世帯に配布した。 ◆広報紙に広告を掲載し、歳入を確保した。							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

事務事業名	公有財産管理事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	24	協働による行政経営

所管課	総務課
決算額(千円)	98,879

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	
目	05	財産管理費	事業	000300	公有財産管理事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市有財産(行政財産、普通財産)全般				①	貸付等件数	160件 171件
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	利活用(賃貸借)を含め、適正に管理及び処分する。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	解体撤去件数	0件 0件
	・適正に管理することにより老朽建物における施設災害、人的被害等の管理責任を防ぐことができる。 ・遊休地等の有効活用(賃貸借)及び売却等を行うことにより、コスト削減及び財源確保を望める。				②		
事業概要							
◆行政財産、普通財産の適正な管理(状況把握、維持管理、貸付、処分等)を行った。 ・旧金沢住宅屋根改修工事 3,190千円 ◆払下げの希望がある土地については、状況を確認し払下げを行った。 ・公売(1件)、払下(6件)							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	庁舎管理事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	24	協働による行政経営

所管課	総務課
決算額(千円)	171,222

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費
目	05	財産管理費	事業	000400	庁舎管理費	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	本庁舎・多目的ホール、総合支所庁舎			①	管理する施設数	3箇所 3箇所
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	施設機能を安全かつ快適に利用できるように維持する。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	修繕及び改修箇所	1箇所 1箇所
	施設利用者及び職員の安全性、利便性及び快適性が図られる。			②	苦情及び要望件数	0件 0件
事業概要						
<p>◆庁舎等の機能及び安全を維持するため、専門業者に委託し自家用電気工作物、消防設備、エレベータ等の設備保守点検を行った。</p> <p>◆庁舎等の安全を確保し快適に保つため、警備、清掃等の業務委託を行うほか、故障箇所等が発生した場合は速やかに修繕、改修及び新設等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本庁舎正面入口キャノピー防水工事 3,086千円 ・西根総合支所移転先改修工事 43,081千円 <p>◆電気、水道などの光熱水費について、ランニングコスト削減のために、空調温度設定やこまめな消灯を呼びかけた。</p> <p>◆事務の効率化を図るため、適宜、事務機器類を更新した。</p>						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	公用車管理事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	24	協働による行政経営

所管課	総務課
決算額(千円)	17,177

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費
目	05	財産管理費	事業	000500	公用車管理費	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	本庁、各総合支所で集中管理している公用車			①	管理台数	39台 39台
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	効率的に使用できる状態で維持管理する。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	常時稼働できる台数	39台 39台
	故障車が減り、公用車利用に支障を来さない。			②		
事業概要						
<p>◆定期点検、法定点検等の整備を実施することにより、故障車を減らし効率的に使用できるよう維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本庁 公用車25台(バス含む。)、市長車1台、副市長車1台 ・西根総合支所 2台 ・安代総合支所 10台 ・車両購入 2台(軽自動車、小型乗用自動車) 						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	市有林造成事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	07	山林の保全と林業の活性化

所管課	農林課
決算額(千円)	27,945

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費
目	06	財産造成費	事業	000300	市有林造成事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市有林			①	市有林面積	2,244ha 2,244ha
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	市有林の循環利用により財産形成を図る。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	事業実施面積	37ha 36ha
	市有林の公益性の高い多面的機能を発揮させるとともに、定期的な伐採、造林、保育等森林整備事業の実施により、森林組合等林業事業者の育成と地域林業の活性化が図られる。			②	公売実施面積	27ha 25ha
	事業概要					
◆伐期を迎えつつある森林資源を活用し、持続可能な森林経営を実現するため、市有林の森林整備事業等や適正な維持管理を行った。 ・市有林維持管理(2,244ha) ・森林整備事業(造林5.48ha、下刈り30.34ha、合計35.82ha) ・市有林公売(25.00ha) ・毎木調査(26.25ha)						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	コミュニティバス運行事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	19	交通網・道路網の維持・整備

所管課	まちづくり推進課
決算額(千円)	108,968

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費
目	07	企画費	事業	001300	コミュニティバス運行事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	移動手段が必要な市民			①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	最低限の通院手段や外出手段を確保			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	利用者数	43,000人 27,621人
	高齢者の社会参加 運転免許返納による高齢者の交通事故抑止			②		
事業概要						
◆路線バスが運行していない地域住民の移動手段を確保するため、コミュニティバスを運行した。 ・西根・松尾地区:西根4路線、松尾2路線運行、1乗車100円 ・安代地区:荒沢路線、田山路線、浄法寺路線(廃止代替路線)、1乗車100円(二戸市内での降車は200円) ※田山地域については、定時定路線とデマンドの混合運行を実施 ・地域内幹線(兄畑駅—荒屋新町—市立病院):JR花輪線の空白時間帯に週に2日(火曜日と金曜日)1往復の運行を実施 ・安代地区田山地域に居住する平館高等学校の生徒に対し、朝のみ通学(JR花輪線荒屋新町駅まで)を支援する車両を運行(運賃は無料) ◆コミュニティバスの路線や公共交通施策に関し協議を行う八幡平市地域公共交通活性化協議会を主催し、運営した。 ◆八幡平市地域公共交通計画を策定した。 ◆観光振興とリンクした公共交通ネットワーク構築に向け、関係機関等と連携を図った。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	協働によるまちづくり推進事業	
基本目標	5	ふれあいを大切にする、人情あふれるまちづくり
施策	17	コミュニティを大切にするまちづくり

所管課	まちづくり推進課
決算額(千円)	15,841

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費
目	07	企画費	事業	001800	協働によるまちづくり推進事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①地域振興協議会 ②自治会			①	地域振興協議会数	12協議会 12協議会
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	自治会数	145自治会 145自治会
	地域のニーズに合った事業の実施			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	事業実施数	120事業 135事業
地域の活性化と住民連携及び行政との協働の促進			②	予算執行率	100% 99.3%	

事業概要
 ◆地域住民の協働による公共性・公益性のあるまちづくり事業に対して補助した。
 ・一般事業:西根地区(6,930千円)、松尾地区(3,994千円)、安代地区(3,958千円)
 ・特別事業:地域連携事業5件(950千円)

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

事務事業名	定住対策事業	
基本目標	1	未来への希望にもえるまちづくり
施策	01	住んでしあわせを感じるまちづくり

所管課	まちづくり推進課
決算額(千円)	3,802

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費
目	07	企画費	事業	002100	定住対策事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	八幡平市外に居住している人に対し、八幡平市への定住促進のための情報を提供する。			①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	移住・定住セミナー参加者数	30人 103人
	人口減少(率)の鈍化			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	定住交流サイトアクセス数	20,000件 45,191件
			②	転入者アンケートによる自らの意思による転入者数	150人 235人	

事業概要
 ◆八幡平市への移住者を増やすため、下記の事業を実施した。
 ・市専用ウェブサイトによる情報提供
 ・SNSを活用した情報発信
 ・移住に係る相談
 ・移住定住相談会、セミナー等への出展、参加、相談対応
 ・移住支援金の交付
 ・空き家バンクの運営
 ・宅地バンクの新設運営

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	姉妹・友好都市交流事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	23	広域での連携と交流

所管課	まちづくり推進課
決算額(千円)	542

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	
目	07	企画費	事業	002200	姉妹・友好都市交流事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	八幡平市民、宮古市民、名護市民				①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	相互理解の深化、友好意識の高揚				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	交流事業数	5件 3件
	相互交流による物流量の増加、交流人口による経済効果、職員の資質向上				②	参加人数	100人 73人
事業概要							
◆八幡平山賊まつりでの物販支援(名護市ブース) ◆姉妹都市との相互交流(山賊まつりへの宮古市津軽石さん出演) ◆名護さくら祭りへの参加(名護さくらの女王に協賛品を提供) ◆かりゆし着用の実施(クールビズ期間)							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

事務事業名	地域おこし協力隊事業	
基本目標	1	未来への希望にもえるまちづくり
施策	01	住んでしあわせを感じるまちづくり

所管課	まちづくり推進課
決算額(千円)	11,525

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	
目	07	企画費	事業	002300	地域おこし協力隊事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	地域おこし協力隊の隊員数の増				①	地域おこし協力隊員数	5人 2人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	隊員が、市内に定住することで、市の人口が増える。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	任期終了後の定住者数	2人 1人
	出生数、婚姻数、起業数、新規商品開発数、交流人口数、マスコミ掲載数、税収の増				②		
事業概要							
◆地域活性化と定住促進を図るため、地域おこし協力隊員2人を任用した。							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	自治会活動支援事業	
基本目標	5	ふれあいを大切にする、人情あふれるまちづくり
施策	17	コミュニティを大切にするまちづくり

所管課	まちづくり推進課
決算額(千円)	14,504

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費
目	07	企画費	事業	002500	自治会活動支援事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①自治会 ②建設工事費補助金希望自治会			①	自治会数	145自治会 145自治会
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	建設工事費補助自治会数	5自治会 4自治会
	①活動に要する負担を軽減する。 ②自治集会所建設等の財政負担を軽減する。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	自治会活動費補助金交付額	11,672千円 11,300千円
			②	建設工事費補助金交付額	3,858千円 2,115千円	

事業概要
 ◆自治会活動に要する経費に対して、予算の範囲内で補助金を交付した。
 ・補助金の基準:均等割(1自治会あたり47,000円)+世帯割(1世帯あたり470円×世帯数)
 ◆自治集会所の増改築(上下水道への接続を含む。)に要する経費に対して、4自治会に補助金を交付した。

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

事務事業名	国際交流支援事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	23	広域での連携と交流

所管課	まちづくり推進課
決算額(千円)	53

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費
目	07	企画費	事業	002600	国際交流支援事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市民 タマサート大学日本訪問学生			①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	タマサート大学訪問学生人数	8人 5人
	国際交流事業への参加により、国際理解を深める。 タマサート大学生に日本(八幡平市)への理解を深めてもらうとともに、ホストファミリーとの交流の継続、訪日旅行の際の目的地として八幡平市を選択してもらえるようにする。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	国際交流事業参加人数	200人 293人
			②			

事業概要
 ◆八幡平市国際交流協会と連携し、国際交流事業を推進した。
 ◆タイ王国タマサート大学八幡平市ホームステイプログラムを、八幡平市ホストファミリーの会と連携して実施した。

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	テレビ難視聴地域解消事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	22	情報通信の積極的活用

所管課	総務課
決算額(千円)	6,026

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費
目	07	企画費	事業	002900	テレビ難視聴地域解消事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	テレビ難視聴の地域			①	テレビ難視聴世帯	1,633世帯
						1,633世帯
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	テレビ共同受信施設	31施設
	テレビ難視聴の解消及びテレビ共同受信施設の維持					31施設
目的	(3)指標以外に考えられる成果			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	地域間情報格差の解消			①	テレビ難視聴解消世帯数	12世帯
						12世帯
			②	テレビ共同受信施設更新数	1施設	
					1施設	
事業概要						
◆テレビ共同受信施設を設置及び更新する事業に対し、補助金を交付した。 ◆令和5年度対象施設 ・平館八幡地区・新田地区(12世帯)						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	ふるさと応援寄附金推進事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	24	協働による行政経営

所管課	企画財政課
決算額(千円)	215,894

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費
目	07	企画費	事業	003100	ふるさと応援寄附金推進事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	・当市出身者 ・当市を応援して下さる市外在住者			①	八幡平市ふるさと会会員数	800人
						800人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	・当市を応援して下さる方から、寄附をいただく。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	八幡平市ふるさと応援寄附金申込件数	10,000件
	・事業者の売上向上、販路拡大 ・観光客誘致、集客 ・本市認知度の向上					7,888件
				②	八幡平市ふるさと応援寄附金額	200百万円
					200百万円	
事業概要						
◆ふるさと納税制度の趣旨に基づき、市外に居住する本市出身の方や、市の取組に共感して下さる方に対して寄附を募り、八幡平市を外から応援していただくためのPR活動及び寄附金の取扱いを行った。 ◆市の魅力を全国に発信し、寄附を広く集めるため、インターネットによる寄附申込みサイト及びクレジットカード決済システムを活用し、寄附金を受け入れ、寄附者に対して返礼品の贈呈を行った。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 有効性:更なる特産品や観光の振興、自主財源確保の観点から、ポータルサイトの拡大及び返礼品提供事業者、返礼品を開拓し、新規寄附者の獲得を図る。					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	電算システム管理事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	22	情報通信の積極的活用

所管課	総務課
決算額(千円)	98,714

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	
目	09	電子計算費	事業	000300	電算システム管理事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	情報システム				①	情報システム及び機器の稼働	365日
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	情報セキュリティの確保	365日
	情報システムを適正に管理し、計画的に導入・更新することにより、事務の効率化及び高度なセキュリティの確保を図る。						365日
	(3)指標以外に考えられる成果				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
電子自治体の構築により、市民サービスの向上が図られる。				①	システム停止回数	0回	
						0回	
				②	セキュリティ侵害	0回	
						0回	

事業概要

◆情報システム及び機器の管理、更新、導入を実施した。
 主な事業費内訳
 (1)電算システム通信費 19,767千円
 (2)クラウドシステム使用料 56,648千円
 (3)情報機器保守業務委託料 4,330千円
 (4)西根・安代総合支所ネットワーク機器更新料 1,333千円
 (5)行政ネットワーク使用に係る負担金等 4,323千円
 ◆情報セキュリティ強化を図った。
 (1)全職員向け情報セキュリティ研修の実施
 (2)メールセキュリティシステムの新規導入 4,950千円

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容 (1)目的妥当性 (2)有効性 (3)効率性 (4)公正・公平性 (5)市民協働

事務事業名	ホームページ管理運営事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	22	情報通信の積極的活用

所管課	企画財政課
決算額(千円)	3,712

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	
目	09	電子計算費	事業	000500	ホームページ管理運営事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	インターネットを利用して情報を収集している市内外の住民				①	人口	24,086人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	必要な情報をいつでも得られる。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	年間ページビュー(3月末)	1,400,000ページ
市が保有する情報を常に更新するとともに、分かりやすく発信(提供)し、市民と行政が情報を共有することによって、開かれた市政の推進が図られ、市民との信頼関係が構築される。						1,437,150ページ	
				②	サイト訪問回数	400,000回	
						416,487回	

事業概要

◆全ての人が使いやすいホームページとなるよう、内容の充実などを図るため、次のことを委託した。
 ・市のホームページの運用及び保守
 ・市職員研修の開催
 ・JIS試験の実施
 ・子育て支援特殊デザインサブサイトの構築(繰越明許)
 ◆ホームページへ広告を掲載して歳入を確保した。
 ◆決算内訳 現年 2,161千円
 明許 1,551千円

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容 (1)目的妥当性 (2)有効性 (3)効率性 (4)公正・公平性 (5)市民協働

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	交通安全普及推進事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	21	安心・安全なまちづくり

所管課	防災安全課
決算額(千円)	6,285

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費
目	12	交通安全対策費	事業	000300	交通安全普及推進事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市民			①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	交通安全への理解促進と交通事故の減少			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	人身事故発生件数	20件 26件
				②		
事業概要						
<p>◆交通安全啓発を季節運動(春の運動5月、夏の運動7月、秋の運動9月、冬の運動12月)に合わせて、交通安全協会、交通安全母の会、交通指導隊、岩手警察署等と協力して実施した。</p> <p>◆交通安全教室(小学校、中学校、幼稚園、保育所・園)を実施した。</p> <p>◆交通安全指導用啓発物品を購入配布した。</p> <p>◆交通安全協会補助金を交付した。</p> <p>◆交通指導車1台を更新した。</p>						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	交通指導員設置事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	21	安心・安全なまちづくり

所管課	防災安全課
決算額(千円)	8,296

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費
目	12	交通安全対策費	事業	000400	交通指導員設置事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市民、交通指導員			①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	交通指導員を育成・確保し、定期パトロールやイベント、教室等での交通安全指導を通じ、市民の安全の確保と市民意識の向上を図る。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	人身事故発生件数	20件 26件
				②		
事業概要						
<p>◆交通安全教室(小学校、中学校、幼稚園、保育所・園)を実施した。</p> <p>◆交通安全定期巡回広報を実施した。</p> <p>◆イベント祭礼等における交通安全の確保に努めた。(岩手警察署等と協力)</p>						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	地域安全普及推進事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	21	安心・安全なまちづくり

所管課	防災安全課
決算額(千円)	6,534

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費
目	13	地域安全対策費	事業	000300	地域安全普及推進事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市民			①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	防犯地域安全への理解の促進と刑法犯罪件数の減少			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	刑法犯犯罪発生件数	30件 33件
				②		
事業概要						
◆地域安全啓発を季節運動(春の運動4月、夏の運動9月、秋の運動10月、年末の運動12月~1月)に合わせて、防犯協会、防犯隊、岩手警察署等と協力し実施した。						
◆防犯灯を新設した(3箇所)						
◆防犯灯の維持管理を行った。						
◆防犯協会補助金を交付した。(市管理防犯灯約1,000灯分の電気料と修繕を防犯協会から支出、防犯チラシの配布や防犯研修会を実施)						
◆防犯灯LED化工事(55灯)を行った。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	空家等対策事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	21	安心・安全なまちづくり

所管課	防災安全課
決算額(千円)	10,273

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費
目	13	地域安全対策費	事業	000600	空家等対策事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市内の空家等			①	空家等件数	632棟 928棟
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
目的	市内の空家等のうち適切な管理が行われていない空家の減少			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	助言・指導件数	20件 26件
目的	空家等の有効活用			②	空き家バンク登録件数	12件 16件
事業概要						
◆空家等の適切な管理と予防を指導した。(特定空家等に対する措置及び対策)						
◆空家相談会を開催した。						
◆地域の活性化、まちの魅力向上に向けた流通・活用の促進に努めた。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 有効性:市民及び関係機関に空家問題について周知を行うことで、空家等の利活用及び管理の促進が進むため向上の余地はある。					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	コミュニティセンター等管理事業	
基本目標	5	ふれあいを大切にする、人情あふれるまちづくり
施策	17	コミュニティを大切にするまちづくり

所管課	まちづくり推進課
決算額(千円)	177,387

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	
目	14	コミュニティセンター費	事業	000300	コミュニティセンター等管理事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	コミュニティセンター利用者及び事業参加者				①	コミュニティセンター数	12か所 12か所
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	松尾ふれあい文化伝承館	1か所 1か所
	コミュニティセンターが適正に管理され、事業が適正に行われる。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	事業の実施数	500事業 554事業
来館者数(利用者数)、事業実施回数、利用(事業)満足度				②	コミュニティセンター利用者数	100,000人 56,238人	

事業概要

◆コミュニティセンターの管理運営について、地域振興協議会へ指定管理を行った。
 ◆生涯学習、生涯スポーツ事業の実施を支援した。
 ◆コミュニティセンターの修繕等を実施した。
 ◆コミュニティセンター管理用備品を購入した。

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

事務事業名	市民センター維持管理事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	13	心豊かな人生を送る学習機会の充実

所管課	西根総合支所
決算額(千円)	14,785

一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	
目	15	市民センター費	事業	000600	市民センター維持管理事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市民				①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	世帯	10,631世帯 10,600世帯
	安全で快適な施設の利用ができる。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	利用者数	10,000人 12,259人
				②			

事業概要

◆西根地区市民センターの維持管理及び貸館業務を行った。
 ・夜間、休日に警備員を配置した。
 ・施設等の安全を維持するため、自家用電気工作物、消防設備、エレベーター、自動ドア等の保守点検業務を行った。
 ・市民が施設を快適に使用できるように、清掃業務を行った。
 ・市民が施設を快適に使用できるように、外部土間タイル改修工事を実施した。
 ・市民が施設を快適に使用できるように、ホールのステージ照明器具を購入した。

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	--

有効性:建物は耐震基準を満たしているが、老朽化が進んでいることから予防保全を含め計画的な改修を行う。
 西根地区全体の公共施設の再配置を検討する中で、代替機能確保を含めた施設及び管理運営の在り方について検討する。

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	賦課事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	24	協働による行政経営

所管課	税務課
決算額(千円)	32,022

一般会計	款	02	総務費	項	02	徴税費	
目	02	賦課徴収費	事業	000300	賦課事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	納税義務者				①	納税義務者数	45,494人 45,025人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	適正かつ公正な賦課を行う。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	賦課修正等件数	0件 20件
不服申し立て件数				②			
事業概要							
◆市民税、固定資産税、軽自動車税、入湯税、たばこ税等の税について、適正かつ公正な賦課を行った。 ・各税の納税通知書作成送付 ・各税の賦課に必要な諸業務の委託 ・市県民税申告受付の実施							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 有効性:さらなる適正な課税に資することにより、賦課修正件数を削減することができる。						

事務事業名	収納事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	24	協働による行政経営

所管課	税務課
決算額(千円)	16,910

一般会計	款	02	総務費	項	02	徴税費	
目	02	賦課徴収費	事業	000400	収納事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	納税義務者				①	納税義務者数	45,494人 45,025人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	適正かつ公正な収納事務を行う。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	滞納者数	1,000人 912人
納税意識の向上				②	市税収納率	96% 91%	
事業概要							
◆適正に市税を収納するため、関係法令に基づき次の業務を行った。 ・収納消込、口座振替、過誤納金還付充当業務 ・納付相談、督促状発送、催告書発送業務 ・各種調査、滞納処分、執行停止、不納欠損業務 ・市税等電話納付案内業務(委託)							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	戸籍住民基本台帳事務	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	24	協働による行政経営

所管課	市民課
決算額(千円)	35,031

一般会計	款	02	総務費	項	03	戸籍住民基本台帳費	
目	01	戸籍住民基本台帳費	事業	000300	戸籍住民基本台帳事務		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①八幡平市に本籍を有する者及び市内に住所を有する者 ②各種証明書の交付請求をする者及び一般旅券の発給を申請する者				①	本籍数	14,800戸籍 14,227戸籍
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	住民登録数	24,000人 23,362人
	①戸籍の身分関係及び住民記録が正確に登録され、適切に保存される。 ②各種証明書の交付及び旅券発給に係る事務が正確かつ迅速に処理される。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果 住民に信頼される窓口業務を遂行することにより、住民が満足して利用できる。				①	戸籍届出・住民異動届出件数	3,800件 4,373件
				②	各種証明書交付件数	33,000件 30,641件	

事業概要

- ◆当市に本籍を有する者等からの届出等(出生・死亡・婚姻・離婚等)による身分事項を戸籍簿に登録し、戸籍に関する諸証明を交付する。
- ◆市内に住所を有する者等からの異動届出等による住民記録を住民基本台帳に登録し、住民基本台帳に関する諸証明を交付する。
- ◆市内に住所を有する者の印鑑登録の受付及び印鑑証明書を交付する。
- ◆本来の運行要件を満たしていない自動車を新規登録や検査などのために臨時的に運行できるよう、希望する個人、事業者等に臨時運行許可を行う。
- ◆一般旅券発給申請の受理及び交付等を行う。
- ◆外国人住民の居住地届出等事務及び法務省端末との情報連携処理を行う。
- ◆マイナンバーカードの交付等の事務を行う。
- ◆柏台郵便局に住民票等諸証明の発行業務を委託する。
- ◆決算内訳 現年 29,938千円
明許 5,093千円

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

事務事業名	岩手県知事及び岩手県議会議員選挙	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	24	協働による行政経営

所管課	選挙管理委員会事務局
決算額(千円)	22,205

一般会計	款	02	総務課	項	04	選挙費	
目	03	岩手県知事及び岩手県議会議員選挙費	事業	000300	岩手県知事及び岩手県議会議員選挙費		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①市有権者 ②候補者				①	有権者数	21,400人 20,822人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	正確、迅速、効率的な選挙事務の執行				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	投票率	47.33% 57.67%
				②			

事業概要

- ◆任期満了による岩手県知事及び岩手県議会議員選挙の執行(任期:令和5年9月10日)
- ①事前準備…事務従事者説明会・投開票所設置・ポスター掲示板の設置撤去・選挙啓発
- ②告示…投票記載所氏名等掲載順序の決定(県議選のみ)
- ③期日前投票…県知事:令和5年8月18日～9月2日 県議:令和5年8月26日～9月2日
- ④当日投開票…選挙日:令和5年9月3日
- ⑤臨時選挙管理委員会の開催
- ⑥選挙運動管理事務
- ⑦事後処理・報告

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

その他事業の成果について

関連する事務事業名	人材育成事業		
成果の内容	1 庁内研修		
	研修名	研修期間	人数
	新規採用職員研修	4/11～4/12	7人
	人事評価研修（評価者）	7/18	79人
	政策法務研修	5/26・5/31	55人
	行政手続研修	6/9	86人
	契約事務等研修	10/16	37人
	メンタルヘルス研修（セルフケア）	2/1	71人
	認知症サポーター養成講座	2/27	11人
	2 庁外研修		
	主催者・研修名	研修期間	人数
	岩手県市町村職員研修協議会		
	新規採用職員研修（前期）	4/12～4/14	6人
	新規採用職員研修（後期）	10/4～10/6 ほか	5人
	一般職員研修基礎Ⅰ	8/30～9/1 ほか	12人
	一般職員研修基礎Ⅱ	5/17～5/19 ほか	9人
	一般職員研修基礎Ⅲ	8/8～8/10 ほか	13人
	監督者級研修	5/17～5/19 ほか	11人
	管理者級研修	6/29～6/30 ほか	6人
	人事事務研修	6/22～6/23	3人
	人事評価研修	5/11～5/12	1人
	財務事務研修	6/12～6/14	2人
	税務事務研修	8/28～8/29	2人
	公営企業事務研修	7/10～7/11	3人
	契約事務研修	7/12	1人
	研修企画担当者研修	6/15～16	1人
	財産管理事務研修	4/28	6人
	政策形成講座	8/23～8/25	1人
	政策法務講座	8/21	1人
中堅職員能力向上講座	9/4～9/8	3人	
監督者級選択講座（OJT・コーチング）	7/19～7/20 ほか	14人	
監督者級選択講座（ファシリテーション）	7/21 ほか	14人	
管理者級能力開発講座	6/27～6/28 ほか	6人	
メンタルヘルス研修	5/10	2人	
クレーム対応研修	5/30	2人	
リーダー養成研修	8/4	6人	
地方公務員災害補償基金岩手県支部			
冬道安全運転講習会	10/23 ほか	—	

盛岡広域首長懇談会人材育成部会		
管理者等特別研修（危機管理）	5/19	1人
管理者等特別研修（D X研修）	1/10	2人
管理者等特別研修（コンプライアンス・ハラスメント研修）	5/12	1人
職員特別研修（コンプライアンス研修）	10/25	1人
職員特別研修（ストレスマネジメント研修）	11/16	1人
職員特別研修（多様な性のあり方を理解する研修）	9/7	1人
職員応対マナー研修（接遇マイスター養成）	7/19	6人
職員応対マナー研修（接遇マイスターレベルアップ）	11/15	6人
クレーム対応能力向上研修	9/27～9/28	4人
フォローシップ研修	9/13～9/14	10人
業務改善研修～タイムマネジメントを中心に～	10/12～10/13	8人
政策形成能力向上研修	9/21～9/22	5人
説明力向上研修	9/6～9/7	5人
岩手県市町村職員共済組合		
メンタルヘルスに関する健康教室	9/22	—
岩手県市町村振興協会		
パソコン研修	8/18 ほか	4人
市町村職員研修会	10/25	1人
自治大学校		
第1部・第2部特別課程第46期	1/30～2/27	1人
事後研修会	11/17	2人
東北自治研修所		
東北自治総合研修センター3機関合同特別講演	1/5	1人
日本経営協会		
行政管理講座（オンライン）	6/19～6/20 ほか	5人
市町村職員中央研修所		
管理職のためのリーダーシップ・マネジメント講座	8/2～8/4	1人
盛岡広域振興局		
交通安全研修	10/6	—
救命講習会	1/30	—
岩手県		
人材育成等専門家等による講演会	11/24	2人
市町村派遣研修職員連絡協議会講演会	3/15	1人
総務省東北管区行政局		
行政管理・評価監査セミナー	11/8	1人
名護市		
派遣実務研修	4/1～3/31	1人
一般社団法人地方自治研究機構		
法務実務研究セミナー	7/19～7/20	1人

ボイラ・クレーン安全協会		
刈払機取扱作業安全衛生教育講習	5/29	5人
テールゲートリフター特別教育	3/14～3/15 ほか	8人
岩手労働基準協会		
テールゲートリフター特別教育	3/18～3/19	3人

3 自主研修

主催者・研修名	研修期間	人数
【資格取得】社会福祉士	2/4	2人

関連する事務事業名	収納事業			
成果の内容	市税の収納状況について			
	税目	調定額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)
	個人市民税	894,821	869,322	97.2
	法人市民税	205,735	203,871	99.1
	固定資産税	2,089,149	1,795,909	86.0
	国有資産等所在 市町村交付金	98,507	98,507	100.0
	軽自動車税	111,057	106,520	95.9
	軽自動車税 環境性能割	7,485	7,485	100.0
	たばこ税	206,095	206,095	100.0
	入湯税	68,525	63,175	92.2
	計	3,681,378	3,350,886	91.0
	(千円未満を切り捨てていますので、計は一致しません。)			

関連する事務事業名	戸籍住民基本台帳事務																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
成果の内容	<p>1 登録人口、世帯数（R6年3月末） 住民基本台帳人口移動状況（単位：世帯、人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">月</th> <th colspan="3">プラス要因</th> <th colspan="3">マイナス要因</th> <th colspan="2">増減</th> <th colspan="2">当月末日現在</th> </tr> <tr> <th>出生</th> <th>転入</th> <th>その他</th> <th>死亡</th> <th>転出</th> <th>職権削除</th> <th>世帯</th> <th>人口</th> <th>世帯</th> <th>人口</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4</td><td>4</td><td>64</td><td></td><td>32</td><td>72</td><td>1</td><td>6</td><td>△37</td><td>10,596</td><td>23,740</td></tr> <tr><td>5</td><td>5</td><td>27</td><td>1</td><td>37</td><td>27</td><td>1</td><td>4</td><td>△32</td><td>10,600</td><td>23,708</td></tr> <tr><td>6</td><td>6</td><td>41</td><td></td><td>40</td><td>33</td><td>2</td><td>△10</td><td>△28</td><td>10,590</td><td>23,680</td></tr> <tr><td>7</td><td>7</td><td>41</td><td></td><td>41</td><td>57</td><td>2</td><td>△12</td><td>△52</td><td>10,578</td><td>23,628</td></tr> <tr><td>8</td><td>8</td><td>52</td><td></td><td>39</td><td>47</td><td>0</td><td>△3</td><td>△26</td><td>10,575</td><td>23,602</td></tr> <tr><td>9</td><td>3</td><td>68</td><td></td><td>23</td><td>34</td><td>5</td><td>39</td><td>9</td><td>10,614</td><td>23,611</td></tr> <tr><td>10</td><td>2</td><td>46</td><td>1</td><td>42</td><td>37</td><td>0</td><td>△4</td><td>△30</td><td>10,610</td><td>23,581</td></tr> <tr><td>11</td><td>4</td><td>27</td><td>0</td><td>36</td><td>26</td><td>2</td><td>△8</td><td>△33</td><td>10,602</td><td>23,548</td></tr> <tr><td>12</td><td>4</td><td>67</td><td>0</td><td>34</td><td>42</td><td>2</td><td>10</td><td>△7</td><td>10,612</td><td>23,541</td></tr> <tr><td>1</td><td>5</td><td>75</td><td>0</td><td>57</td><td>44</td><td>1</td><td>23</td><td>△22</td><td>10,635</td><td>23,519</td></tr> <tr><td>2</td><td>5</td><td>46</td><td>1</td><td>53</td><td>53</td><td>2</td><td>△22</td><td>△56</td><td>10,613</td><td>23,463</td></tr> <tr><td>3</td><td>8</td><td>98</td><td>1</td><td>40</td><td>167</td><td>1</td><td>△13</td><td>△101</td><td>10,600</td><td>23,362</td></tr> <tr><td>計</td><td>61</td><td>652</td><td>4</td><td>474</td><td>639</td><td>19</td><td>10</td><td>△415</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>2 謄本、抄本、証明書等の発行</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>戸籍</th> <th>住民票</th> <th>印鑑証明</th> <th>印鑑登録</th> <th>臨時運行</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>本庁</td><td>9,315</td><td>7,422</td><td>3,011</td><td>451</td><td>76</td><td>190</td><td>20,465</td></tr> <tr><td>西根</td><td>1,941</td><td>2,713</td><td>2,160</td><td>176</td><td>422</td><td>49</td><td>7,461</td></tr> <tr><td>柏台郵便局</td><td>3</td><td>35</td><td>24</td><td></td><td></td><td></td><td>62</td></tr> <tr><td>安代</td><td>718</td><td>628</td><td>594</td><td>58</td><td>41</td><td>17</td><td>2,056</td></tr> <tr><td>田山</td><td>215</td><td>176</td><td>184</td><td>15</td><td></td><td>7</td><td>597</td></tr> <tr><td>合計</td><td>12,192</td><td>10,974</td><td>5,973</td><td>700</td><td>539</td><td>263</td><td>30,641</td></tr> </tbody> </table> <p>※郵便請求取扱件数 2,848件</p> <p>3 戸籍届</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>出生</th> <th>死亡</th> <th>婚姻</th> <th>離婚</th> <th>転籍</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>135件</td> <td>591件</td> <td>216件</td> <td>54件</td> <td>76件</td> <td>121件</td> <td>1,193件</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 旅券申請者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">月</th> <th colspan="3">新規</th> <th rowspan="2">訂正</th> <th rowspan="2">増補</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>10年</th> <th>5年</th> <th>子供</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>5</td><td>6</td><td>0</td><td></td><td></td><td>11</td></tr> <tr><td>5月</td><td>3</td><td>4</td><td>3</td><td></td><td></td><td>10</td></tr> <tr><td>6月</td><td>2</td><td>0</td><td>0</td><td></td><td></td><td>2</td></tr> <tr><td>7月</td><td>6</td><td>6</td><td>0</td><td></td><td></td><td>12</td></tr> <tr><td>8月</td><td>8</td><td>7</td><td>3</td><td></td><td></td><td>18</td></tr> <tr><td>9月</td><td>10</td><td>3</td><td>0</td><td></td><td></td><td>13</td></tr> <tr><td>10月</td><td>5</td><td>3</td><td>0</td><td></td><td></td><td>8</td></tr> <tr><td>11月</td><td>4</td><td>4</td><td>0</td><td></td><td></td><td>8</td></tr> <tr><td>12月</td><td>5</td><td>2</td><td>0</td><td></td><td></td><td>7</td></tr> <tr><td>1月</td><td>12</td><td>9</td><td>2</td><td></td><td></td><td>23</td></tr> <tr><td>2月</td><td>2</td><td>2</td><td>1</td><td></td><td></td><td>5</td></tr> <tr><td>3月</td><td>4</td><td>3</td><td>0</td><td></td><td></td><td>7</td></tr> <tr><td>計</td><td>66</td><td>49</td><td>9</td><td></td><td></td><td>124</td></tr> </tbody> </table> <p>5 個人番号カード交付件数 2,231件</p>	月	プラス要因			マイナス要因			増減		当月末日現在		出生	転入	その他	死亡	転出	職権削除	世帯	人口	世帯	人口	4	4	64		32	72	1	6	△37	10,596	23,740	5	5	27	1	37	27	1	4	△32	10,600	23,708	6	6	41		40	33	2	△10	△28	10,590	23,680	7	7	41		41	57	2	△12	△52	10,578	23,628	8	8	52		39	47	0	△3	△26	10,575	23,602	9	3	68		23	34	5	39	9	10,614	23,611	10	2	46	1	42	37	0	△4	△30	10,610	23,581	11	4	27	0	36	26	2	△8	△33	10,602	23,548	12	4	67	0	34	42	2	10	△7	10,612	23,541	1	5	75	0	57	44	1	23	△22	10,635	23,519	2	5	46	1	53	53	2	△22	△56	10,613	23,463	3	8	98	1	40	167	1	△13	△101	10,600	23,362	計	61	652	4	474	639	19	10	△415			区分	戸籍	住民票	印鑑証明	印鑑登録	臨時運行	その他	合計	本庁	9,315	7,422	3,011	451	76	190	20,465	西根	1,941	2,713	2,160	176	422	49	7,461	柏台郵便局	3	35	24				62	安代	718	628	594	58	41	17	2,056	田山	215	176	184	15		7	597	合計	12,192	10,974	5,973	700	539	263	30,641	出生	死亡	婚姻	離婚	転籍	その他	計	135件	591件	216件	54件	76件	121件	1,193件	月	新規			訂正	増補	計	10年	5年	子供	4月	5	6	0			11	5月	3	4	3			10	6月	2	0	0			2	7月	6	6	0			12	8月	8	7	3			18	9月	10	3	0			13	10月	5	3	0			8	11月	4	4	0			8	12月	5	2	0			7	1月	12	9	2			23	2月	2	2	1			5	3月	4	3	0			7	計	66	49	9			124
月	プラス要因			マイナス要因			増減		当月末日現在																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	出生	転入	その他	死亡	転出	職権削除	世帯	人口	世帯	人口																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
4	4	64		32	72	1	6	△37	10,596	23,740																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
5	5	27	1	37	27	1	4	△32	10,600	23,708																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
6	6	41		40	33	2	△10	△28	10,590	23,680																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
7	7	41		41	57	2	△12	△52	10,578	23,628																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
8	8	52		39	47	0	△3	△26	10,575	23,602																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
9	3	68		23	34	5	39	9	10,614	23,611																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
10	2	46	1	42	37	0	△4	△30	10,610	23,581																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
11	4	27	0	36	26	2	△8	△33	10,602	23,548																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
12	4	67	0	34	42	2	10	△7	10,612	23,541																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1	5	75	0	57	44	1	23	△22	10,635	23,519																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
2	5	46	1	53	53	2	△22	△56	10,613	23,463																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
3	8	98	1	40	167	1	△13	△101	10,600	23,362																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
計	61	652	4	474	639	19	10	△415																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
区分	戸籍	住民票	印鑑証明	印鑑登録	臨時運行	その他	合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
本庁	9,315	7,422	3,011	451	76	190	20,465																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
西根	1,941	2,713	2,160	176	422	49	7,461																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
柏台郵便局	3	35	24				62																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
安代	718	628	594	58	41	17	2,056																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
田山	215	176	184	15		7	597																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
合計	12,192	10,974	5,973	700	539	263	30,641																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
出生	死亡	婚姻	離婚	転籍	その他	計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
135件	591件	216件	54件	76件	121件	1,193件																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
月	新規			訂正	増補	計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	10年	5年	子供																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
4月	5	6	0			11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
5月	3	4	3			10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
6月	2	0	0			2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
7月	6	6	0			12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
8月	8	7	3			18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
9月	10	3	0			13																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
10月	5	3	0			8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
11月	4	4	0			8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
12月	5	2	0			7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1月	12	9	2			23																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
2月	2	2	1			5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
3月	4	3	0			7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
計	66	49	9			124																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	出会い支援事業	
基本目標	1	未来への希望にもえるまちづくり
施策	02	安心して子育てができるまちづくり

所管課	地域福祉課
決算額(千円)	934

一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	
目	01	社会福祉総務費	事業	000300	出会い支援事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	結婚を望む20歳以上の独身男女				①	いきいき岩手結婚サポートセンター入会登録者数	10人 12人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	出会いの機会を支援し、成婚に結び付ける。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	成婚組数	2組 1組
	結婚を望む独身男女の出会いの支援を進めることで、地域の活性化、少子化対策を図る。				②		
事業概要							
◆いきいき岩手結婚サポートセンター登録料助成:実績なし ◆結婚に伴う経済的負担を軽減するため、新婚世帯に対し、新生活にかかる引っ越しや家賃等の費用を支援した。(29歳以下最大60万円、39歳以下最大30万円) ◆出会いの場を提供する事業を行う企業・団体等に対するイベント経費補助:実績なし							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

事務事業名	社会福祉協議会育成事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	10	地域を見守る福祉の推進

所管課	地域福祉課
決算額(千円)	65,317

一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	
目	01	社会福祉総務費	事業	000400	社会福祉協議会育成事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	八幡平市社会福祉協議会				①	補助対象事業数	6事業 6事業
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
目的	充実した事業実施による健全な活力ある地域福祉の推進				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	事業参加延べ人数	3,000人 3,451人
高齢者や障がい者等への支援、見守り体制が強化される。				②	福祉ボランティア団体等登録会員数	400人 351人	
事業概要							
◆地域福祉推進の中核を担う、八幡平市社会福祉協議会に対し運営費の補助を行った。							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	民生児童委員活動支援事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	10	地域を見守る福祉の推進

所管課	地域福祉課
決算額(千円)	7,593

一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費
目	01	社会福祉総務費	事業	000800	民生児童委員活動支援事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	民生連絡員(民生児童委員)			①	民生連絡員数	106人 105人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
目的	市の民生事務を円滑に行ってもらう。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	活動件数	31,000件 26,243件
	・地域活動の活発化 ・避難行動要支援者(災害時の避難に支援を要する人)への支援の充実			②		
事業概要						
◆民生連絡員は、市の民生事務を円滑にし市民福祉の向上を図ることを目的に、市長が民生委員に対し同時委嘱している。各民生連絡員が相談・連絡調整等に関する事務を円滑に行うことができるよう、活動に対し支援を行った。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	生活支援ハウス運営事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	09	元気に長生き高齢社会の実現

所管課	健康福祉課
決算額(千円)	11,702

一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費
目	01	社会福祉総務費	事業	001500	生活支援ハウス運営事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	高齢者(概ね60歳以上)			①	60歳以上の人口	11,992人 11,802人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	高齢者の一人暮らし及び高齢者のみ世帯数	2,781世帯 2,962世帯
目的	居住機能及びデイサービス機能を総合的に提供する。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	居住部門利用者数(延べ)	94人 78人
	高齢者の一人世帯及び夫婦のみ世帯の自宅における事故を防ぐ。介護予防			②	デイサービス利用者数(延べ)	5,000人 4,668人
事業概要						
◆指定管理による生活支援ハウスの管理運営を行った。 ・期間 平成29年4月1日～令和9年3月31日(10年間) ・令和5年度の指定管理料 10,617千円						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	生活困窮者自立支援事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	10	地域を見守る福祉の推進

所管課	地域福祉課
決算額(千円)	13,415

一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費
目	01	社会福祉総務費	事業	001900	生活困窮者自立支援事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)	
	現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある、生活保護受給者以外の生活困窮者で、自立が見込める者				①	新規相談件数
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	
目的	相談・支援を行うことによって、自立の促進を図る。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)	
	(3)指標以外に考えられる成果				①	支援により就労及び増収となった者の人数
	経済的自立だけでなく、日常生活や社会生活における自立、ひきこもり等の孤立状態の解消にも配慮するものであり、相互に支え合う地域づくりの推進が図られる。				②	住居確保給付金給付世帯数
事業概要						
◆生活困窮者自立相談支援事業(委託による):生活困窮者からの相談を受け、次のような業務を行った。 ①生活困窮者の抱えている課題を評価・分析し、そのニーズを把握した。 ②ニーズに応じた支援が計画的かつ継続的に行われるよう、自立支援計画を策定した。 ③自立支援計画に基づく各種支援が包括的に行われるよう、関係機関との連絡調整を実施した。 ◆住居確保給付金:対象となる事案がなかった。 ◆生活困窮者就労準備支援事業(委託による) 就労に向けた準備が整っていない生活困窮者に対して、一般就労に向けた準備の支援を行った。 ◆生活困窮者家計改善支援事業(委託による) 家計に課題を抱える生活困窮者に対して、家計の改善に向けて、必要な情報提供や助言・指導を行った。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	障害者施設等措置事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	10	地域を見守る福祉の推進

所管課	地域福祉課
決算額(千円)	14,290

一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費
目	02	障害者福祉費	事業	000400	障害者施設等措置費	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)	
	やむを得ない事由による措置の対象となる障がい者				①	措置対象障がい者
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	
目的	障がい福祉サービスを受けることができる。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)	
	(3)指標以外に考えられる成果				①	措置者数
					②	
事業概要						
◆やむを得ない事由(家族から虐待を受けているなど障害福祉サービスを利用することが著しく困難と認められるような状況)により、契約による障害福祉サービスの利用ができない障がい者に対し、市が施設に委託して障害福祉サービスを提供した。 ・年金等の収入額に応じて利用者の自己負担額が定められている。 ・国1/2 県1/4負担						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	心身障害者医療費助成事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	08	心も体も健やかに暮らせるまちづくり

所管課	市民課
決算額(千円)	74,969

一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	
目	02	障害者福祉費	事業	000500	心身障害者医療費助成事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①市内に住所を有する重度障害者				①	重度障害者等助成対象者数	770人
	②市内に住所を有する身体障害者等						718人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	身体障害者等助成対象者数	175人
	・適正な医療の確保により心身の健康が保持される。 ・医療費に係る経済的負担を解消する。						169人
目的	(3)指標以外に考えられる成果				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	・経済的不安を解消し、生活の安定を図る。				①	重度障害者給付件数	16,000件
	・心身の健康の保持する。						16,061件
	・早期に受診できることから、疾病の重篤化が予防できる。				②	身体障害者等給付件数	1,900件
							3,037件

事業概要

【重度心身障害者】
◆身体障害者手帳1・2級、障害基礎年金1級、特別児童扶養手当1級、療育手帳A該当者を対象に、医療費の一部負担金分について助成した。(所得制限あり、医療機関で支払った一部負担金のうち、課税世帯は1ヵ月1医療機関ごとに外来1,500円、入院5,000円を超えた分を助成している。非課税世帯及び高校生以下は、一部負担金分が全額助成となる。)
給付方法は、対象者が一旦一部負担金を支払い、後日市から給付する「償還払い方式」。受給者への支払いは受診月の翌々月の月末を原則としている。
◆医療機関からの診療報酬明細書等医療費データの審査及び集計事務を国保連への委託により行った。

【身体障害者等】
◆身体障害者手帳3級、特別児童扶養手当2級、障害基礎年金2級該当者を対象に、医療費の一部負担金のうち総医療費の1割分を助成した。(所得制限あり)
給付方法は、対象者が一旦一部負担金を支払い、後日市から給付する「償還払い方式」。受給者への支払いは受診月の翌々月の月末を原則としている。
◆市の独自事業である。

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

事務事業名	特別障害者手当等給付事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	10	地域を見守る福祉の推進

所管課	地域福祉課
決算額(千円)	5,171

一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	
目	02	障害者福祉費	事業	000600	特別障害者手当等給付事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	常時特別な介護を要する程度の障がいのある者(児)				①	受給者数(年度当初)	23人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	受給者数(年度末)	27人
	在宅で日常生活する際の経済的負担の軽減を図る。						23人
	(3)指標以外に考えられる成果				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	住み慣れた地域や社会で日常生活を送ることができるように、また、サービス利用等で社会参加ができるようになる。				①	新規認定件数(転入含む)	4件
							7件
					②	手当の支給延べ人数	324件
						269件	

事業概要

◆著しく重度の障害の状態であるため、日常生活において常時特別な介護を要する在宅の障がい者(児)が対象
・特別障害者手当:20歳以上(令和5年度の月額27,980円)
・障害児福祉手当:20歳未満(令和5年度の月額15,220円)
◆国庫負担 3/4

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 有効性:広報やホームページによる制度の周知とともに、手帳交付時の案内を的確に行う。
---------	---

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	自立支援給付事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	10	地域を見守る福祉の推進

所管課	地域福祉課
決算額(千円)	869,216

一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費
目	02	障害者福祉費	事業	000700	自立支援給付事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	障がい者(児)			①	障がい者(児)数	1,664人 1,641人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	更生医療・育成医療・療養介護 医療利用希望者数	18人 12人
	自立した日常生活及び社会生活を送ることができる。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	障害福祉サービス・補装具延べ 利用者数	7,136人 6,961人
				②	更生医療・育成医療・療養介護 医療延べ利用者数	208人 156人
事業概要						
① 障害福祉サービス等給付費 居宅介護、施設入所、グループホーム、生活介護(送迎、食事、入浴等)、就労継続支援A型・B型など ② 自立支援医療給付費 自立支援医療(更生医療、育成医療)、療養介護医療 ③ 補装具費給付費 車いす、義肢、補聴器などの支援を行った。 ※ ①～③ 国 1/2、県 1/4負担						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	障害者地域生活支援事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	10	地域を見守る福祉の推進

所管課	地域福祉課
決算額(千円)	35,866

一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費
目	02	障害者福祉費	事業	000802	障害者地域生活支援事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	障がい者(児)			①	障がい者(児)数	1,664人 1,641人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	自立した日常生活及び社会生活を送ることができる。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	日常生活用具利用件数	260件 197件
				②	地域生活支援事業利用者数	80人 53人
事業概要						
◆自立支援給付事業と併せて実施することにより、障害福祉サービスの充実を図った。 相談支援事業、日常生活用具(特殊寝台、ストマ装具、紙おむつなど)給付事業、移動支援事業、地域活動支援センター事業、日中一時支援事業など ◆補助対象分については、国 1/2、県 1/4の予算の範囲内で補助金が交付された。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	老人生活支援事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	09	元気に長生き高齢社会の実現

所管課	健康福祉課
決算額(千円)	18,462

一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費
目	03	老人福祉費	事業	000301	老人生活支援事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	高齢者(概ね60歳以上)			①	60歳以上の人口	11,992人 11,802人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	一人暮らしの高齢者数	1,525人 1,627人
	日常生活の利便性の向上を図り、福祉の増進を図る。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	利用者数	240人 218人
			②	温泉利用負担者数(延べ)	25,000人 31,605人	
事業概要						
◆日常生活に不安のある一人暮らし高齢者や要介護高齢者、その家族等に対し、介護保険サービス以外のサービスを提供することで、安心して衛生的な生活が送れるよう支援した。 ・在宅要介護者等紙おむつ給付事業 ・訪問理美容サービス事業 ・寝具類等洗濯乾燥消毒サービス事業(令和5年度実績なし) ・緊急通報システム運営事業 ・生活管理指導短期宿泊事業(令和5年度実績なし) ・高齢者日常生活用具給付事業 ・温泉利用負担金事業 ・除雪支援活動助成金交付事業						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input checked="" type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 公正・公平性:温泉利用負担金事業について、森乃湯温泉館と他の民間事業者の温泉施設とのバランスを考慮しながら見直しを検討していく必要がある。					

事務事業名	老人保護措置事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	09	元気に長生き高齢社会の実現

所管課	健康福祉課
決算額(千円)	27,430

一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費
目	03	老人福祉費	事業	000400	老人保護措置事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	65歳以上の高齢者			①	65歳以上の人口	10,077人 10,020人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	養護老人ホームに入所することにより、心身の健康保持及び生活の安定を図ることができる。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	措置者数	14人 10人
			②			
事業概要						
◆65歳以上の高齢者で、環境上又は経済的な理由により、在宅での生活が困難な者を入所措置し、養護した。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	敬老事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	09	元気に長生き高齢社会の実現

所管課	健康福祉課
決算額(千円)	5,423

一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	
目	03	老人福祉費	事業	000800	敬老事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	地域敬老事業費補助金対象者:75歳以上の者 長寿祝金対象者:満100歳に達する日において、その日まで引き続き10年以上本市に住民登録している者				①	75歳以上の人口	5,950人 5,768人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	高齢者に対し、感謝の意を表し、長寿を祝う。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	地域敬老事業費補助金の交付対象となった75歳以上の者	4,165人 4,073人
					②		

事業概要

令和3年度より地域で開催する敬老事業の経費の一部を補助する補助金制度を創設した。

◆敬老記念品の贈呈

・77歳(361人)、88歳(248人)の方に記念品を贈呈した。

◆地域敬老事業費補助金

・地域で開催する敬老事業の経費の一部を補助した。

◆長寿祝金の贈呈

・満100歳に達する日において、その日まで引き続き10年以上、本市に住民登録している者に対し、3万円分の八幡平市共通商品券と祝状、花束を贈呈した。
・令和5年度は15名に贈呈した。

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容

(1)目的妥当性 (2)有効性 (3)効率性 (4)公正・公平性 (5)市民協働

公正・公平性:地域敬老事業は、地域団体によっては実施が難しいところもあり、自治会組織自体がない地域もある。実施の地域を増やすことでより公平性を保つことができる。

事務事業名	シルバー人材センター運営費補助	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	09	元気に長生き高齢社会の実現

所管課	健康福祉課
決算額(千円)	8,091

一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	
目	03	老人福祉費	事業	001100	シルバー人材センター運営事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	高齢者(60歳以上) (交付対象)八幡平市シルバー人材センター				①	60歳以上の人口	11,992人 11,802人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	会員数	170人 153人
	就業の機会の確保と社会参加により、自立が促される。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	就労延べ人員	12,000人 11,892人
	高齢者の就労が促進される。				②	受注契約金額	58,000千円 67,354千円

事業概要

◆市シルバー人材センターの運営費に対し補助を行った。

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容

(1)目的妥当性 (2)有効性 (3)効率性 (4)公正・公平性 (5)市民協働

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	高齢者等温泉館管理運営事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	09	元気に長生き高齢社会の実現

所管課	健康福祉課
決算額(千円)	64,262

一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	
目	03	老人福祉費	事業	001700	高齢者等温泉館管理運営事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	65歳以上の高齢者				①	65歳以上の人口	10,077人 10,020人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	娯楽や入浴により健康で生きがいのある生活を送る。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	65歳以上の利用者数(延べ)	75,000人 64,322人
				②			
事業概要							
◆「七時雨顔の湯」の管理運営を行った。 ・指定管理 令和4年度～令和8年度(5年間) ・令和5年度の指定管理料 28,004千円 ◆「なかやま温泉館」の管理運営を行った。 ・指定管理 令和4年度～令和8年度(5年間) ・令和5年度の指定管理料 11,568千円 ◆「綿帽子温泉館」の管理運営を行った。 ・指定管理 令和4年度～令和8年度(5年間) ・令和5年度の指定管理料 18,773千円							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input checked="" type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 公正・公平性:将来的に、65歳以上の高齢者の利用料金について、民間事業者の温泉施設とのバランスを考慮しながら検討していく必要がある。						

事務事業名	介護予防・日常生活支援総合事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	09	元気に長生き高齢社会の実現

所管課	健康福祉課
決算額(千円)	17,164

一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	
目	05	地域包括支援センター費	事業	000300	介護予防・日常生活支援総合事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	65歳以上の高齢者				①	65歳以上の人口	10,077人 10,020人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	生活機能の維持向上が図られ、要支援・要介護認定を受ける状態にならない。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	介護予防教室等参加者数	5,000人 4,872人
・住み慣れた地域で、高齢者が生きがいを持ち、生き生きとした生活を送ることができる。 ・健康寿命の延伸 ・介護給付費や医療費の削減				②	要支援・要介護認定率	20.1% 19.3%	
事業概要							
◆介護予防・生活支援サービス事業 第1号訪問事業、第1号通所事業を利用するための介護予防ケアマネジメント業務を行った。 ◆一般介護予防事業 ・介護予防教室・高齢者健康教室(委託)、リハビリ強化型運動教室(委託)、いきいき！カレッジ(直営)、介護予防のための健康教室(直営)を行った。 ・シルバーリハビリ体操指導者養成事業…シルバーリハビリ体操指導者を養成し、体操の普及啓発と自主運営のシルバーリハビリ体操を行う通いの場の運営支援を行った。 ・ふれあいいきいきサロン事業(委託)…地域で高齢者が集い交流等を行った。 ・高齢者ニュースポーツ大会開催事業(委託)…高齢者のニュースポーツ大会を開催した。 ・介護支援ボランティアポイントモデル事業…高齢者が行ったボランティア活動に対しポイントを付与し、市内共通商品券と交換することで、高齢者の社会参加活動を推進した。							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	包括的支援事業 (地域包括支援センター運営・社会保障充実)	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	09	元気に長生き高齢社会の実現

所管課	健康福祉課
決算額(千円)	21,612

一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	
目	05	地域包括支援センター費	事業	000400	包括的支援事業(地域包括支援センター運営)		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	65歳以上の高齢者及びその支援者				①	65歳以上の人口	10,077人 10,020人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	要介護状態等になっても、可能な限り住み慣れた地域でその人らしい生活が継続できる。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	65歳以上の要支援・要介護認定者数	1,989人 1,912人
高年齢者の生活や介護に対する不安が軽減する。				②			

事業概要

- ◆地域包括支援センター運営(11,850千円)
- ・総合相談支援業務…総合相談、地域包括支援ネットワークの構築、実態把握、ランチ(総合相談窓口)の委託(3か所)を行った。
- ・権利擁護業務…高齢者虐待及び消費者被害の防止・対応、成年後見センターの運営(成年後見制度等の啓発・利用支援、盛岡北部成年後見ネットワーク事業(法人後見受任のための調整、連絡会開催)、地域連携ネットワーク強化の会議)を行った。
- ・包括的・継続的ケアマネジメント支援業務…関係機関との連携体制構築支援、介護支援専門員のネットワーク構築支援を行った。
- ◆社会保障充実(9,762千円)
- ・生活支援体制整備事業…生活支援コーディネーター配置(委託)、協議体会議により生活支援の情報共有及び方向性の確認を行った。
- ・認知症総合支援事業…認知症初期集中支援チーム設置(委託)、認知症地域支援推進員の配置、認知症カフェ開催やケア向上を目的とした普及啓発を行った。
- ・地域ケア会議…介護支援専門員等の支援、ネットワーク強化及び地域課題解決に向け検討した。
- ・在宅医療・介護連携推進事業…盛岡北部行政事務組合との協働による関係機関との連携体制の強化に努めた。

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

事務事業名	地域包括支援センター任意事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	09	元気に長生き高齢社会の実現

所管課	健康福祉課
決算額(千円)	2,437

一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	
目	05	地域包括支援センター費	事業	000600	地域包括支援センター任意事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	65歳以上の高齢者 家族等支援者				①	65歳以上の人口	10,077人 10,020人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	住み慣れた地域でその人らしい生活を継続できる。 家族等が支援を継続できる。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	配食見守りサービス件数	5,000件 2,632件
				②	認知症サポーター養成講座受講者数	200人 233人	

事業概要

- ◆家族介護支援事業(委託) / 介護教室及び介護者交流会を実施する事業所に対し、開催に係る費用を助成した。
- ◆認知症高齢者等見守り推進事業 / 認知症高齢者等のひとり歩きによる行方不明を早期発見できる仕組みの備わった用品(GPS等機器)を購入した者に費用の一部助成。R5年度実績なし。
- ◆認知症サポーター養成講座等 / 認知症の方やその家族を地域で支える体制づくりのため、認知症に対する正しい知識の普及啓発を図るためのサポーター養成講座を実施した。
- ◆成年後見制度利用支援事業 / 低所得高齢者の後見活動を行う後見人等に対して、報酬を助成した。
- ◆住宅改修理由書作成事務費補助 / 住宅改修理由書を作成する居宅介護支援事業者に対し作成事務費を補助した。
- ◆配食見守りサービス事業(委託) / 在宅の食事づくりの困難な一人暮らし高齢者等に対して、栄養バランスのとれた弁当を提供し、併せて安否確認を実施した。

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	指定介護予防支援事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	09	元気に長生き高齢社会の実現

所管課	健康福祉課
決算額(千円)	4,814

一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費
目	05	地域包括支援センター費	事業	000700	指定介護予防支援事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)	
	要介護認定において要支援1、2の認定を受け、介護予防サービスの利用を受けようとする者				①	要介護認定において要支援1、2の認定者数
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	
	要介護状態にならずに、自立した生活を送ることができる。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)	
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	介護予防サービス・支援計画書作成数
	適切な介護予防サービスを利用することにより、生活機能の維持改善が図られ、住み慣れた地域において安心して自立した生活を営むことができる。				②	要支援から要介護となった者の割合
事業概要						
◆要支援1、2と認定され介護予防サービスの利用を希望される高齢者等のケアマネジメントを行った。(アセスメント、ケアプラン作成、担当者会議、関係機関との連絡調整、モニタリング、給付管理等)						
◆ケアマネジメントの一部を指定居宅介護支援事業者に委託、ケアマネジャーの支援、連絡調整を行った。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	児童扶養手当支給事業	
基本目標	1	未来への希望にもえるまちづくり
施策	02	安心して子育てができるまちづくり

所管課	地域福祉課
決算額(千円)	99,555

一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	01	児童福祉総務費	事業	000600	児童扶養手当支給事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)	
	ひとり親家庭等				①	受給資格者数
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	
目的	生活の安定と自立の促進が図られる。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)	
	(3)指標以外に考えられる成果				①	給付人数
事業概要						
◆父母の離婚、死亡等によって父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童を養育している者に児童扶養手当を支給した(所得制限あり)。						
・従前の年3回(4月、8月、12月)支給から、令和元年11月以降年6回(奇数月)の支給に変更になった。						
・国1/3負担						
◆令和4年度に引き続き子育て世帯生活支援特別給付金を支給した。						
・食費等の物価高騰の影響を特に受けて損害を受けた低所得の子育て世帯を見舞う観点から、特別給付金を支給した。						
・児童一人当たり5万円(全額国庫負担)						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	保育等実施事業	
基本目標	1	未来への希望にもえるまちづくり
施策	02	安心して子育てができるまちづくり

所管課	地域福祉課
決算額(千円)	674,231

一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	
目	02	児童措置費	事業	000300	保育等実施事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市内の私立保育園、市内の認定こども園、入所を委託する市外の保育所(園)、新制度に移行した幼稚園、認定こども園、地域型保育施設				①	市内私立保育園等数	9か所 9か所
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	市内私立保育園等入所児童数	490人 461人
	就学前の子どもの保育の充実を図った。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	市内私立保育園等入所率	100% 100%
					②		
事業概要							
◆私立保育園等に対し、基準に基づいて保育費用を支出した。 ・保育所運営業務委託料(東慈寺保育園及び市外委託分) ・施設型等給付費(私立認定こども園・私立幼稚園・市外の認定子ども園等) ・地域型保育給付費(私立保育園、家庭的保育等) ・施設等利用給付費(認可外保育施設、一時預かり事業 等) 満3歳以上 国1/2、県1/4 満3歳未満 国58.23%、県20.885%							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

事務事業名	特別保育事業実施事業	
基本目標	1	未来への希望にもえるまちづくり
施策	02	安心して子育てができるまちづくり

所管課	地域福祉課
決算額(千円)	48,087

一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	
目	02	児童措置費	事業	000400	特別保育事業実施事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市内の私立保育園、地域型保育施設とその入所児童、在宅の児童				①	市内私立保育園等入所児童数	490人 461人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	在宅児童数	250人 147人
	希望する保育サービス等が受けられる。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	特別保育利用児童数	200人 172人
					②		
事業概要							
◆私立保育施設が一時保育、延長保育を行った場合に補助金を交付した。(国1/3、県1/3) ・私立保育所等一時保育促進事業費補助金(9施設) ・私立保育所等延長保育事業費補助金(7施設) ◆子育て支援センターに対し、運営費を補助した。(国1/3、県1/3) ・地域子育て支援拠点事業費補助金(森の子保育園) ◆私立保育所等運営事業費補助金(市単独) ・障がい児支援保育事業、看護師等雇用事業 ◆産休等代替職員費補助金(全額県単独補助)							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	放課後児童健全育成事業	
基本目標	1	未来への希望にもえるまちづくり
施策	02	安心して子育てができるまちづくり

所管課	地域福祉課
決算額(千円)	111,739

一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	
目	02	児童措置費	事業	000500	放課後児童健全育成事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	小学校の放課後に保育が必要な児童				①	小学校に在籍する児童	882人 886人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	放課後を安全で健全に過ごすことにより、健やかな成長を図る。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	学童保育クラブ登録児童数	534人 520人
	保護者が安心して子どもを預け働くことができる。				②		
事業概要							
◆公設の12学童保育クラブ(指定管理8、業務委託4)の管理運営を行った。 ◆私設学童保育クラブ(1施設)に対し、運営費の補助を行った。 ◆補助基本額の国1/3、県1/3							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

事務事業名	児童手当等支給事業	
基本目標	1	未来への希望にもえるまちづくり
施策	02	安心して子育てができるまちづくり

所管課	地域福祉課
決算額(千円)	234,575

一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	
目	02	児童措置費	事業	000600	児童手当等支給事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	中学生までの児童を養育している保護者				①	支給対象児童延べ人数	22,464人 21,127人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
目的	経済的負担の軽減				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	給付延べ人数(児童数)	22,464人 21,127人
	児童の健全な育成				②	給付金額(千円)	251,520 234,485
事業概要							
◆中学生以下の児童を養育する保護者に対し児童手当を支給した。 3歳未満及び小学生以下の第3子以降の児童については月額1万5千円、それ以外の児童は1万円を支給 所得制限を超過した場合は、児童1人に対し一律5千円を支給(特例給付) 6、10、2月に前月分までの手当を支給した。 国庫負担 被用者3歳未満 37/45、左記以外 4/6 県負担 被用者3歳未満 4/45、左記以外 1/6							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	障害児等福祉対策事業	
基本目標	1	未来への希望にもえるまちづくり
施策	02	安心して子育てができるまちづくり

所管課	地域福祉課
決算額(千円)	59,732

一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	
目	02	児童措置費	事業	000700	障害児等福祉対策事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	・18歳未満の身体・知的・精神障がい児または難病を持つ児 ・小児慢性特定疾患児と保護者				①	障害児通所利用者数	39人 38人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	小児慢性特定疾患児	9人 10人
	障がい児通所事業に通うことで日常生活における基本的動作等を身に付ける。 用具の給付により日常生活の便宜が図られる。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	障害児通所延べ利用者数	597人 577人
					②	小児慢性特定疾患日常生活用具給付者数	1人 0人
事業概要							
◆未就学児には、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練の支援をした。就学児には生活能力の向上に必要な訓練、社会との交流の促進を支援した。 ・障害児入所給付費等負担金 国1/2 県1/4 ◆小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業は実績がなかった。							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

事務事業名	保育所施設管理運営事業	
基本目標	1	未来への希望にもえるまちづくり
施策	02	安心して子育てができるまちづくり

所管課	地域福祉課
決算額(千円)	75,226

一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	
目	03	児童福祉施設費	事業	000300	保育所施設管理運営事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	保育を必要とする児童				①	公立保育所数	4施設 4施設
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	公立保育所入所児童数	138人 122人
	安心・安全な保育を提供する				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	年度当初の待機児童数	0人 0人
					②	年度末の待機児童数	0人 0人
事業概要							
◆保育所の管理運営を良好に行った。 ・保育所設置基準を満たすため、各保育所に臨時保育士等を必要数配置した。 ・施設の点検や修繕、工事等の維持管理を行った。							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	子ども医療費助成事業	
基本目標	1	未来への希望にもえるまちづくり
施策	02	安心して子育てができるまちづくり

所管課	市民課
決算額(千円)	79,274

一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	母子福祉費	事業	000301	子ども医療費助成事業	

事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)	◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)	
	市内に住所を有する子ども (「子ども」とは出生の日から18歳に達する年度末までの者)	① 市内の子どもの対象者数	2,605人 2,370人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)	②	
	①適正な医療の確保による子どもの心身の健康の保持 ②医療費に係る経済的負担の解消	◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)	
目的	(3)指標以外に考えられる成果	① 給付件数	30,000件 33,678件
	・子どもを持つ家庭の医療費に係る経済的負担を解消する。 ・子育て支援施策が充実し、出生者数、転入者数の増が見込まれる。 ・早期に受診できることから、疾病の重篤化が予防できる。	② 給付額	64,452千円 73,187千円

事業概要
 ◆高校生世代までの子どもを対象に、医療費の自己負担分全額を助成した。
 ◆給付方法は、未就学児、小学生及び中学生が窓口での負担を要しない「現物給付方式」。高校生は、令和5年7月までは医療機関で自己負担分を支払い後日給付する「償還払い方式」だったが、令和5年8月から「現物給付方式」としている。

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

事務事業名	ひとり親医療費助成事業	
基本目標	1	未来への希望にもえるまちづくり
施策	02	安心して子育てができるまちづくり

所管課	市民課
決算額(千円)	14,401

一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	母子福祉費	事業	000302	ひとり親医療費助成事業	

事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)	◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)	
	市内に住所を有するひとり親家庭	① 市内のひとり親家庭の人数	460人 424人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)	②	
	①適正な医療の確保により心身の健康が保持される。 ②医療費に係る経済的負担の解消	◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)	
目的	(3)指標以外に考えられる成果	① 給付件数	5,000件 5,357件
	・経済的不安を解消し、生活の安定を図る。 ・心身の健康が保持される。 ・早期に受診できることから、疾病の重篤化が予防できる。	② 給付額	12,504千円 13,923千円

事業概要
 ◆18歳までの児童を扶養する配偶者のいない者及びその児童を対象に、医療費の一部負担金分について助成した。(所得制限あり、課税世帯は1ヵ月1医療機関ごとに外来で1,500円、入院で5,000円を超えた分を助成。非課税世帯及び高校生以下は、一部負担金分を全額助成。)
 給付方法は、対象者が一旦一部負担金を支払い、後日市から給付する「償還払い方式」。
 ◆医療機関からの診療報酬明細書等医療費データの審査及び集計事務を国保連への委託により行った。

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	妊産婦医療費助成事業	
基本目標	1	未来への希望にもえるまちづくり
施策	02	安心して子育てができるまちづくり

所管課	市民課
決算額(千円)	2,720

一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	母子福祉費	事業	000303	妊産婦医療費助成事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)	
	①市内に住所を有する妊産婦				①	市内の妊産婦の対象者数
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	
目的	①適正な医療の確保により心身の健康が保持され、安心して出産できる。 ②医療費に係る経済的負担を解消する。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)	
	(3)指標以外に考えられる成果				①	給付件数
	・母体の適切な健康管理により胎児の健康が保持増進される。 ・子育て支援施策が充実し、出生者数、転入者数の増が見込まれる。 ・早期に受診できることから、疾病の重篤化が予防できる。				②	給付額
事業概要						
◆妊産婦を対象に、妊娠5ヶ月に達する日の属する月の初日から出産した日の翌月末日までの期間、医療費の一部負担金分を助成した。(所得制限なし、課税世帯は1ヵ月1医療機関ごとに外来1,500円、入院5,000円を超えた分を助成。非課税世帯は、一部負担金分を全額助成。)						
◆給付方法は、対象者が窓口での負担を要しない「現物給付方式」。						
◆医療機関からの診療報酬明細書等医療費データの審査及び集計事務を国保連への委託により行った。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	生活保護支援対策費	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	10	地域を見守る福祉の推進

所管課	地域福祉課
決算額(千円)	33,164

一般会計	款	03	民生費	項	03	生活保護費
目	01	生活保護総務費	事業	000300	生活保護支援対策費	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)	
	生活保護法に基づく生活保護受給者				①	生活保護受給者数
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	生活保護受給世帯数
目的	各種調査等により、適正な給付を行う。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)	
	(3)指標以外に考えられる成果				①	新規就労及び就労金増額となった人数
					②	就労により保護廃止となった世帯数
事業概要						
◆生活保護法に基づく保護の適正実施のため、主治医の要否意見書徴取事務、嘱託医審査事務、医療券・介護券発行事務、レセプト点検委託事務、また、扶養義務者調査や収入状況調査等の各種調査などを行った。						
◆被保護者への就労支援を実施するため、就労支援員の配置を行った。						
◆生活保護費等国庫負担金等返還金 25,907,293円						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	生活保護扶助費	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	10	地域を見守る福祉の推進

所管課	地域福祉課
決算額(千円)	236,348

一般会計	款	03	民生費	項	03	生活保護費	
目	02	扶助費	事業	000300	生活保護扶助費		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	生活保護法に基づく生活保護受給者				①	生活保護受給者数	200人 171人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	生活保護受給世帯数	158世帯 147世帯
	困窮の程度に応じ、必要な保護(金品及び現物支給)を行い、自立を助長する。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	被保護率	8% 7.41%
				②			
事業概要							
◆生活保護法で定める生活困窮者に対し、最低限度の生活を保障するため、保護申請世帯の調査・保護決定事務等を実施し、保護費認定事務により必要な扶助を行った。(保護の種類:生活扶助・住宅扶助・教育扶助・出産扶助・生業扶助・葬祭扶助・医療扶助・介護扶助)							
◆被保護者の自立を助長するため、相談に応じ、必要な助言を行った。							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

その他の事業の成果について

関連する事務事業名	保育等実施事業、保育所施設管理運営事業																																																																																																												
成果の内容	<p style="text-align: right;">※保育のみ</p> <p>保育実施状況（私立） （単位：年度末の人、組）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">保育園等名</th> <th colspan="2">令和4年度</th> <th colspan="2">令和5年度</th> <th rowspan="2">児童数の増減</th> </tr> <tr> <th>定員</th> <th>児童数</th> <th>定員</th> <th>児童数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東 慈 寺 保 育 園</td> <td>60</td> <td>74</td> <td>60</td> <td>69</td> <td>△5</td> </tr> <tr> <td>杉の子こども園</td> <td>90</td> <td>91</td> <td>90</td> <td>87</td> <td>△4</td> </tr> <tr> <td>森の子保育園</td> <td>12</td> <td>15</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>△3</td> </tr> <tr> <td>平館こども園</td> <td>90</td> <td>76</td> <td>80</td> <td>79</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>大更こども園</td> <td>90</td> <td>95</td> <td>90</td> <td>99</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>あしろこども園</td> <td>40</td> <td>32</td> <td>30</td> <td>29</td> <td>△3</td> </tr> <tr> <td>畑 保 育 園</td> <td>19</td> <td>20</td> <td>12</td> <td>18</td> <td>△2</td> </tr> <tr> <td>ままいろはうす</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>406</td> <td>408</td> <td>379</td> <td>398</td> <td>△10</td> </tr> </tbody> </table> <p>保育実施状況（公立） （単位：年度末の人、組）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">保育所名</th> <th colspan="2">令和4年度</th> <th colspan="2">令和5年度</th> <th rowspan="2">児童数の増減</th> </tr> <tr> <th>定員</th> <th>児童数</th> <th>定員</th> <th>児童数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>寺田保育所</td> <td>60</td> <td>22</td> <td>60</td> <td>23</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>松尾保育所</td> <td>150</td> <td>78</td> <td>150</td> <td>65</td> <td>△13</td> </tr> <tr> <td>柏台保育所</td> <td>45</td> <td>18</td> <td>45</td> <td>18</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>田山保育所</td> <td>50</td> <td>22</td> <td>50</td> <td>16</td> <td>△6</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>305</td> <td>140</td> <td>305</td> <td>122</td> <td>△18</td> </tr> </tbody> </table>					保育園等名	令和4年度		令和5年度		児童数の増減	定員	児童数	定員	児童数	東 慈 寺 保 育 園	60	74	60	69	△5	杉の子こども園	90	91	90	87	△4	森の子保育園	12	15	12	12	△3	平館こども園	90	76	80	79	3	大更こども園	90	95	90	99	4	あしろこども園	40	32	30	29	△3	畑 保 育 園	19	20	12	18	△2	ままいろはうす	5	5	5	5	0	合 計	406	408	379	398	△10	保育所名	令和4年度		令和5年度		児童数の増減	定員	児童数	定員	児童数	寺田保育所	60	22	60	23	1	松尾保育所	150	78	150	65	△13	柏台保育所	45	18	45	18	0	田山保育所	50	22	50	16	△6	合 計	305	140	305	122	△18
保育園等名	令和4年度		令和5年度		児童数の増減																																																																																																								
	定員	児童数	定員	児童数																																																																																																									
東 慈 寺 保 育 園	60	74	60	69	△5																																																																																																								
杉の子こども園	90	91	90	87	△4																																																																																																								
森の子保育園	12	15	12	12	△3																																																																																																								
平館こども園	90	76	80	79	3																																																																																																								
大更こども園	90	95	90	99	4																																																																																																								
あしろこども園	40	32	30	29	△3																																																																																																								
畑 保 育 園	19	20	12	18	△2																																																																																																								
ままいろはうす	5	5	5	5	0																																																																																																								
合 計	406	408	379	398	△10																																																																																																								
保育所名	令和4年度		令和5年度		児童数の増減																																																																																																								
	定員	児童数	定員	児童数																																																																																																									
寺田保育所	60	22	60	23	1																																																																																																								
松尾保育所	150	78	150	65	△13																																																																																																								
柏台保育所	45	18	45	18	0																																																																																																								
田山保育所	50	22	50	16	△6																																																																																																								
合 計	305	140	305	122	△18																																																																																																								

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	医師・看護師養成事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	11	安心できる医療の充実

所管課	健康福祉課
決算額(千円)	8,396

一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費
目	01	保健衛生総務費	事業	000400	医師・看護師養成事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	将来、医師として医療に従事しようとする者及び医療に従事しようとする者			①	市の養成事業を利用している修学生数(医師及び看護師)	6人 4人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	国保連の養成事業を利用している修学生数(医師)	15人 8人
	①医師は市内公立病院に勤務、看護師は市内医療施設等に従事 ②国保連医師養成事業で、県立及び市町村立病院に従事			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	市内公立病院に従事した養成医師数及び市内医療施設等に従事した養成看護師数	4人 3人
	市内公立病院の医療内容の充実、地域に密着した医療の確保と市内医療施設等の看護師の充実、継続した公立病院の医師の確保			②	八幡平市への派遣医師数	1人 1人
事業概要						
<p>◆将来、市内公立病院に医師として従事しようとする者、また、市内医療施設等に看護師として従事しようとする者に対して、修学を容易にするために医療従事者の確保を図るため、修学資金を貸し付ける事業である。(養成医師については、現在、一定の人数を養成中であるため、令和3年度より新規募集を中止している。)令和5年度は新規貸付者はおらず、継続中の養成医師1名及び養成看護師3名への貸付けを行った。</p> <p>◆岩手県国民健康保険団体連合会市町村医師養成事業実施規則により、医師養成事業に要する経費の一部を負担した。また、岩手県市町村振興協会へ助成金申請を行った。</p> <p>国保連の養成医師が、令和4年度に2人、令和5年度に1人、八幡平市立病院に配置された。</p>						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 有効性:看護師養成修学資金貸付事業について、市内中学校及び近隣高等学校等への事業周知を一層図る。					

事務事業名	地域医療推進事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	11	安心できる医療の充実

所管課	健康福祉課
決算額(千円)	3,863

一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費
目	01	保健衛生総務費	事業	000600	地域医療推進事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市民			①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	①必要な救命処置及び早期治療が受けられる。 ②休日でも医療機関で初期救急医療を受けられる。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	二次救急患者数(二次救急+小児救急)	2,600人 1,370人
	①急を要する疾病に対応する体制を整備し、高度な救急医療を受けられるようにすることで、住民の安心感につながる。 ②早期受診により、疾病の重症化を予防できる。			②	休日救急受診者数(八幡平市分)	1,900人 1,930人
事業概要						
<p>◆盛岡保健医療圏の救急医療の確保及び地域医療の充実を図るため、取りまとめを担当している盛岡市に対し負担金を支出した。</p> <p>◆休日における日中の初期救急医療体制を確保するため、岩手西北医師会へ事業委託を行った。ただし、休日当番医の調整については、市が行った。</p>						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input checked="" type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 有効性:救急医療の適正受診について周知を図る。 効率性:市内休日救急当番医の当番を割り当てるにあたり、市内医療機関との調整会議を開催する等医師会との連携を図る。					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	予防接種事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	08	心も体も健やかに暮らせるまちづくり

所管課	健康福祉課
決算額(千円)	140,038

一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	
目	02	予防費	事業	000400	予防接種事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	予防接種:市内に住所を有する乳幼児及び児童・生徒・対象となる成人 感染症予防:市民				①	定期予防接種の対象者数	19,288人 18,511人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	任意予防接種の対象者数	3,859人 3,644人
	感染症予防の知識の普及や予防接種を行うことで、疾病の発症及びまん延、重症化を抑制し、市民の健康を守る。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	定期予防接種の接種率	80% 47.8%
予防接種によって、集団感染の拡大を抑制することができる。				②	任意予防接種の接種率	60% 38.2%	

事業概要
 ◆各種病原体に対する免疫を持たない者へ、感染予防・発症予防・重症化予防・感染症のまん延予防を目的に予防接種を実施した。
 (1)定期予防接種
 ①A類疾病…B型肝炎、Hib感染症、小児の肺炎球菌感染症、DPT-IPV(四種混合)、DT(二種混合)、結核(BCG)、麻しん風しん混合(MR)、水痘、日本脳炎、HPV感染症、ロタウイルス感染症
 ②B類疾病…高齢者の季節性インフルエンザ、高齢者の肺炎球菌感染症
 ③風しん予防接種(追加的対策)…令和4年度～令和6年度にかけて、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性を対象に実施。対象者へ抗体検査を行い、抗体価の低い者へ予防接種を行った。
 (2)任意予防接種…インフルエンザ(幼児・小学生・中学生)、おたふくかぜ
 ◆感染症対策の実施
 ① 感染症予防の知識の普及 ② 新型コロナウイルスワクチン接種の実施

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 有効性:通知内容、説明書類をわかりやすく改善する。また、未受診者を確認し、接種勧奨を行う。
---------	---

事務事業名	生活習慣病予防事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	08	心も体も健やかに暮らせるまちづくり

所管課	健康福祉課
決算額(千円)	32,548

一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	
目	03	保健事業費	事業	000400	生活習慣病予防事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	各種検診ごとの対象者				①	精密検査未受診者数	100人 190人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	5大がん検診対象者数(延べ)	28,642人 28,224人
	がん及び脳血管疾患の早期発見・早期治療につなげ、疾患の重症化を防ぐ。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	精密検査受診率	90% 57.9%
・自己の健康管理についての意識・関心の向上 ・疾患の早期発見・早期治療により、重症化を防ぐ。				②	5大がん検診受診率	50% 29%	

事業概要
 ◆生活習慣病予防健診の実施(集団健診)
 ・胃がん検診(40歳以上) ・大腸がん検診(35歳以上) ・肺がん検診(40歳以上、ハイリスク該当者は喀痰検査も実施)
 ・子宮頸がん検診(20歳以上の偶数年齢の女性) ・乳がん検診(40歳以上の偶数年齢の女性)
 ・前立腺がん検診(50歳以上の男性) ・肝炎ウイルス検診(40歳以上で検査をしたことがない方)
 ・骨粗しょう症予防検診(20～70歳の5歳刻み年齢の女性)
 ・健康診査(40歳以上で生活保護受給世帯の者等)
 ・特定健診受診者の詳細な検査…貧血検査、眼底検査、心電図検査、血清クレアチニン検査
 ◆健康手帳の交付(40歳以上)
 ◆脳ドック受診費用助成
 ◆医療用補正具購入費用助成事業

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	母子保健事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	08	心も体も健やかに暮らせるまちづくり

所管課	健康福祉課
決算額(千円)	46,450

一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	
目	03	保健事業費	事業	000500	母子保健事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①妊産婦				①	妊産婦出数	100人
	②乳幼児						61人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	出生数	100人
①妊娠・出産・育児についての理解を深め、安心して子どもを産み、育てられる。						61人	
②疾病や障害の早期発見・早期対応により、重症化を予防する。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)			
(3)指標以外に考えられる成果				①	各教室・相談利用の延べ人数	600人	
・育児不安の軽減により、乳幼児虐待の未然防止ができる。						322人	
・妊産婦・乳幼児の健康の保持、増進				②	乳幼児健診受診率	100%	
						100%	
事業概要							
◆妊婦一般健康診査…子宮頸がん検診1回、妊婦一般健康診査14回							
◆産婦健康診査…2回(産後2週間、産後1か月) ◆新生児聴覚検査…1回							
◆乳幼児健康診査…乳児一般健診(1か月児、9~10か月児)、集団健診(3~4か月児、6~7か月児、1歳児、1歳6か月児、3歳児)							
◆未熟児養育医療給付事業…未熟児医療に係る入院医療費の自己負担分の一部を助成							
◆教室及び健康相談…もうすぐパパママ教室、乳幼児健康相談及び離乳食教室、幼児教室、発達相談							
◆産後ケア事業…心身の不調や育児不安等がある産婦に対し心身のケア及び保健指導を実施							
◆ハイリスク妊産婦アクセス支援事業…ハイリスク妊産婦に対し、周産期母子医療センターまでの交通費等を助成							
◆出産子育て応援ギフト…伴走型支援(妊娠時から切れ目のない支援)と経済的支援(妊娠届出時の面談後に10万円、出産後の面談後に50万円を給付)							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 有効性:対象者のニーズを把握し、各教室及び健康相談の内容・回数を検討していく						

事務事業名	精神保健事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	08	心も体も健やかに暮らせるまちづくり

所管課	健康福祉課
決算額(千円)	274

一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	
目	03	保健事業費	事業	000700	精神保健事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市民				①	人口	24,086人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		23,362人
	・精神保健に関する正しい知識を持ち、適切な行動をとることができる。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
・精神疾患患者が治療をしながら地域で暮らし、社会復帰ができるようになる。				①	ゲートキーパー養成研修受講者数	50人	
(3)指標以外に考えられる成果						170人	
・こころの健康や自殺についての正しい知識を持つ市民の増加				②			
・悩みを抱えた際に、人を頼る等のセルフヘルプがとれる市民の増加							
事業概要							
◆ライフサイクルの中で生じる様々な問題(乳幼児・思春期のこころと行動の問題、精神障がい発症の危機、産後うつ、ストレス、アルコール、うつ病、認知症、介護の問題等)に対応するため、次の事業を実施し、精神保健の知識の普及・啓発を推進した。							
①相談事業:精神科医による個別相談の実施、保健師による電話相談、訪問等							
②ゲートキーパー養成研修:地域住民や各種団体等を対象に開催							
③普及啓発:普及啓発キャンペーンや講演会の実施、こころの健康相談等の周知							
④早期発見・対応:うつスクリーニングの実施(対象:産婦、成人40.50.60歳等)							
⑤社会復帰支援:精神障がい者を対象にデイケアを月1回開催							
◆自殺対策庁内連絡会の実施(年1回)							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 有効性:心の健康や自殺予防についての普及啓発は、キャンペーンの実施だけでは不十分であり、研修会や健康教室など集まる場を設けて、さらに周知していく活動も必要である。また保健福祉医療的側面からだけでなく、他部署、民間等多くの機関が関わり、自殺予防に向けて共通の認識を持った上で各事業に盛り込んでいけるよう、今後検討が必要である。						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	高齢者保健・介護予防一体的実施事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	09	元気に長生き高齢社会の実現

所管課	健康福祉課
決算額(千円)	326

一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	
目	03	保健事業費	事業	000800	高齢者保健・介護予防一体的実施事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	後期高齢者医療保険加入者				①	後期高齢者医療保険加入者数	5,278人 5,322人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	通いの場団体数	52団体 98団体
	・医療保険者による保健事業の継続的な支援が受けられる。 ・フレイルに関する正しい知識を持ち、フレイル予防に取り組むことができる。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	健康状態不明者の状態把握件数	110人 89人
	・多様な課題を抱える高齢者や健康状態不明な高齢者を把握し、必要な支援、サービスへつなぐことができる。				②	通いの場等における健康教室参加者数	150人 215人
事業概要							
<p>岩手県後期高齢者医療広域連合からの受託収入を財源として、高齢者の心身の多様な課題に対応し、きめこまかな支援を行うため、国民健康保険事業及び介護保険法に規定される地域支援事業(介護予防)と高齢者保健事業を一体的に実施した。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・KDBシステムを活用し、地域の健康課題の分析や対象者の把握を行った。 ・高齢者に対する支援として、個別支援(ハイリスクアプローチ)及び通いの場等への積極的な関与等(ポピュレーションアプローチ)の事業展開を行った。 							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 有効性: 令和5年度の医療、介護、健診等のデータを分析、評価し、次年度以降の事業内容に反映させる。						

事務事業名	生活環境保全対策事業	
基本目標	4	自然をはぐくみ、景観にすぐれたまちづくり
施策	15	自然環境、生活環境の保全

所管課	市民課
決算額(千円)	1,014

一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	
目	04	環境衛生費	事業	000300	生活環境保全対策事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	環境審議会委員 公衆衛生組合				①	審議会委員数	15人 15人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	組合員数	117人 112人
	環境基本計画の目的を実現するための意見、助言を受ける。 公衆衛生事業の推進				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	環境審議会開催数	2回 1回
					②	不法投棄パトロール実施回数	40回 20回
事業概要							
<p>◆第2次八幡平市環境基本計画に関する事項について審議会を開催し、意見提言等を聴取し審議した。併せて、八幡平市地球温暖化対策実行計画への取組状況、進行管理状況について報告を行った。</p> <p>◆第2次八幡平市環境基本計画に基づき、事業を実施した。</p> <p>◆八幡平市公衆衛生組合連合会に対し八幡平市公衆衛生対策事業補助金を交付し、公衆衛生思想の普及・啓発活動、不法投棄パトロールなどの事業を実施した。</p>							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	浄化槽設置整備事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	20	良質な水環境の提供

所管課	上下水道課
決算額(千円)	3,327

一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	
目	04	環境衛生費	事業	000400	浄化槽設置整備事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	対象区域での浄化槽設置者				①	浄化槽設置基数	17基 4基
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	補助金を交付し、浄化槽の設置促進を図る。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	補助金交付件数	17件 4件
	未処理のまま放流される生活雑排水が減少することによって、水路や河川等の水質が保全されるとともに、トイレの水洗化により衛生的で清潔な住みよい住環境づくりが図られる。				②		
事業概要							
◆生活雑排水、し尿等を適切に処理し、生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図るため、戸別浄化槽の個人設置に対し補助金を交付した。 ・補助対象者は、公共下水道全体計画区域内で、下水道が概ね7年以上整備される見込みのない地区又は同計画区域に隣接し今後編入が見込まれる地区に、在住若しくは在住予定の者							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

事務事業名	再生可能エネルギー推進事業	
基本目標	4	自然をはぐくみ、景観にすぐれたまちづくり
施策	16	自然エネルギーの有効活用

所管課	まちづくり推進課
決算額(千円)	1,276

一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	
目	04	環境衛生費	事業	000700	再生可能エネルギー推進事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	・小水力発電所 ・市民				①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	・再生可能エネルギー導入を促進しながら、災害に強いまちづくりや地球温暖化対策としての効果を目指す。 ・小水力発電でクリーンなエネルギーをつくり、売電収入を得る。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	再生可能エネルギー発電量	58,868kW 75,768kW
	・再生可能エネルギー関連施設視察による市内観光への寄与、環境学習の場の提供、市のクリーンイメージ向上、エネルギー自給率向上、二酸化炭素発生減少、防災対応				②	施設数	16箇所 18箇所
事業概要							
◆明治百年記念公園小水力発電所の維持管理及び見学者への対応を行った。 ◆市内の小学生・高校生向けに地熱に関する施設見学会を実施し、地熱資源活用学習の機会を提供した。 ◆地熱発電・地熱活用に関する取組状況を市内外に発信した。 ◆環境学習パンフレット「八幡平の環境学習」等を活用し、市内の再生可能エネルギーに関する環境学習の受け入れに対応した。 ◆庁内再生可能エネルギー勉強会を立ち上げ、地域新電力会社の設立について検討した。							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	斎場管理事業	
基本目標	4	自然をはぐくみ、景観にすぐれたまちづくり
施策	15	自然環境、生活環境の保全

所管課	清掃センター
決算額(千円)	26,899

一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	
目	07	斎場費	事業	000300	斎場管理事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①市民				①	人口	24,086人
	②斎場						23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	斎場施設	1箇所
	①遺族や関係者が火葬を滞りなく執り行うことができる。 ②施設が最良の状態で稼働できるように適切な管理を行う。						1箇所
目的	(3)指標以外に考えられる成果				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
					①	施設不具合による停止日数	0日
							0日
					②	火葬件数	453件
						493件	
事業概要							
◆長期包括的管理運営委託方式による令和4年度から令和13年度までの10年契約で、民間事業者へ次の業務を委託した。 ・火葬場及び火葬場に付随する施設の運営・維持管理(整備、修繕含む)・保守・用役調達等の管理 ・火葬の受付及び斎場使用料の収納業務 ◆管理運営業務モニタリング監理を行った(清掃センター監理兼務)。							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

事務事業名	塵芥処理事業	
基本目標	4	自然をはぐくみ、景観にすぐれたまちづくり
施策	15	自然環境、生活環境の保全

所管課	市民課
決算額(千円)	149,323

一般会計	款	04	衛生費	項	02	清掃費	
目	01	塵芥処理費	事業	000300	塵芥処理事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①市民				①	人口	24,086人
	②世帯						23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	世帯数	10,631世帯
	①良好な生活環境の維持のため、家庭系一般廃棄物を迅速・安全に収集する。 ②リサイクル率向上のため意識の醸成を図る。						10,600世帯
目的	(3)指標以外に考えられる成果				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	子ども会や各種団体の資源ごみ集団回収を通じて、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の意識が向上する。				①	生活系ごみ排出量	6,921.49t
							6,577.81t
					②	リサイクル率	13.7%
						9.8%	
事業概要							
◆一般家庭用分別収集日程表の印刷を行い、市内全戸に配布した。 ◆不法に投棄された一般廃棄物の処分を行った。 ◆一般廃棄物(家庭系ごみ)収集運搬業務を西根・松尾・安代の各地区別に委託し、回収を行った。 ◆臨時ごみ収集運搬業務を委託し、回収を行った。 ◆資源ごみの集団回収事業に対して奨励金を支出した。 ◆盛岡広域環境組合負担金を支出した。 ◆県央ブロックごみ処理体制検討協議会負担金を支出した。							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 有効性:ごみの分別や出し方について、広報紙や出前講座等により周知徹底を図るとともに、プラスチックごみの分別収集、資源化の導入に向け調査を行う。						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	し尿処理事業	
基本目標	4	自然をはぐくみ、景観にすぐれたまちづくり
施策	15	自然環境、生活環境の保全

所管課	市民課
決算額(千円)	137,597

一般会計	款	04	衛生費	項	02	清掃費
目	02	し尿処理費	事業	000300	し尿処理事業	

事務事業の目的	(1) 対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)	◆対象指標(上段: 予算要求時点、下段: 決算時点)	
	市民	① 人口	24,086人 23,362人
	(2) 意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)	② 世帯数	10,631世帯 10,600世帯
	し尿・汚泥の適正な処理の実施により、良好な生活環境を維持する。	◆成果(活動)指標(上段: 計画値、下段: 実績値)	
目的	(3) 指標以外に考えられる成果	① 生し尿処理量	6,753kl 8,153kl
		② 浄化槽汚泥処理量	6,315kl 5,935kl

事業概要
 ◆盛岡北部行政事務組合に対し、し尿処理に要する経費を組合構成4市町の割合により負担金を支出した。
 一般管理費(均等割15%、人口割85%) 衛生費(均等割10%、利用割90%)

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

事務事業名	清掃センター管理事業	
基本目標	4	自然をはぐくみ、景観にすぐれたまちづくり
施策	15	自然環境、生活環境の保全

所管課	清掃センター
決算額(千円)	356,866

一般会計	款	04	衛生費	項	02	清掃費
目	03	清掃センター費	事業	000300	清掃センター管理事業	

事務事業の目的	(1) 対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)	◆対象指標(上段: 予算要求時点、下段: 決算時点)	
	①市内から排出されたごみ ②清掃センター及び最終処分場	① 一般廃棄物処理施設	3施設 3施設
	(2) 意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)	②	
	① 安全かつ適切な焼却や処理を行う。 ② 施設が最良の状態稼働できるように適切な管理を行う。	◆成果(活動)指標(上段: 計画値、下段: 実績値)	
目的	(3) 指標以外に考えられる成果	① ごみ搬入量	9,487.15トン 9,362.44トン
	廃棄物が適正に処理されることにより快適な生活環境が保たれる。 資源ごみの再資源化を行なうことにより、焼却ごみの発生が抑制される。	② 再資源化量	1,177.04トン 836.46トン

事業概要
 ◆長期包括的管理運営委託方式による平成31年度から令和10年度(第2期)までの10年契約で、民間事業者へ次の業務を委託した。
 ・清掃センター(ごみ焼却施設、粗大・資源ごみ処理施設)、一般廃棄物最終処分場、栗日影沢最終処分場の運営・維持管理(整備、修繕含む)・保守・用役調達等の管理
 ・搬入廃棄物の受付、受入監視及びごみ処理手数料の収納事務
 ◆清掃センター等管理運営業務に含まれない、旧廃棄物処理施設の管理を行った。
 ◆容器包装に係る再商品化業務事務処理(空きビン類、ペットボトル)を行った。
 ◆管理運営業務モニタリング監視を行った(斎場監理兼務)。
 ◆最終処分場連絡道路改修工事を行った。
 ◆決算内訳 現年330,621千円 明許 26,245千円

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

その他の事業の成果について

関連する事務事業名	健康づくり推進事業、生活習慣病予防事業																																																																													
成果の内容	<p>事業概要詳細</p> <p>健康手帳の配付</p> <table border="1" data-bbox="512 338 885 412"> <tr> <th>対象者</th> <th>人数</th> </tr> <tr> <td>40歳以上</td> <td>457人</td> </tr> </table> <p>集団健康教育</p> <table border="1" data-bbox="512 448 1385 591"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>実施回数</th> <th>受診者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般健康教育</td> <td>16回</td> <td>283人</td> </tr> <tr> <td>健診結果説明会・生活習慣病予防教室</td> <td>8回</td> <td>143人</td> </tr> <tr> <td>市民健康講座</td> <td>1回</td> <td>44人</td> </tr> </tbody> </table> <p>健康相談</p> <table border="1" data-bbox="512 627 1385 701"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>実施回数</th> <th>受診者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>各地区健康相談</td> <td>0回</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table> <p>食生活改善指導</p> <table border="1" data-bbox="512 736 1385 896"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>実施回数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>栄養教室（依頼事業も含む）</td> <td>9回</td> <td>179人</td> </tr> <tr> <td>栄養改善推進活動</td> <td>12回</td> <td>106人</td> </tr> <tr> <td>食育教室</td> <td>7回</td> <td>171人</td> </tr> </tbody> </table> <p>家庭訪問</p> <table border="1" data-bbox="512 931 1235 1198"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>実人数</th> <th>延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保健師 成人</td> <td>13人</td> <td>17人</td> </tr> <tr> <td>精神</td> <td>13人</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>妊婦・産婦</td> <td>58人</td> <td>65人</td> </tr> <tr> <td>乳幼児・新生児</td> <td>67人</td> <td>97人</td> </tr> <tr> <td>未熟児</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>助産師 産婦・乳幼児</td> <td>4人</td> <td>5人</td> </tr> </tbody> </table> <p>生活習慣病予防健診</p> <table border="1" data-bbox="491 1234 1434 1597"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>受診者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃がん検診（40歳以上）</td> <td>1,253人</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診（35歳以上）</td> <td>2,876人</td> </tr> <tr> <td>肺がん検診（40歳以上。ハイリスク該当者は喀痰検査も実施）</td> <td>2,785人</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん検診（20歳以上の偶数年齢の女性）</td> <td>558人</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診（40歳以上の偶数年齢の女性）</td> <td>642人</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん検診（50歳以上の男性）</td> <td>969人</td> </tr> <tr> <td>肝炎ウイルス検診（40歳以上で過去に検査を受けたことがない方）</td> <td>149人</td> </tr> <tr> <td>骨粗しょう症予防検診（20～70歳の5歳刻み年齢の女性）</td> <td>223人</td> </tr> <tr> <td>健康診査（40歳以上で生活保護受給世帯の者等）</td> <td>11人</td> </tr> </tbody> </table>			対象者	人数	40歳以上	457人	区 分	実施回数	受診者数	一般健康教育	16回	283人	健診結果説明会・生活習慣病予防教室	8回	143人	市民健康講座	1回	44人	区 分	実施回数	受診者数	各地区健康相談	0回	0人	区 分	実施回数	参加者数	栄養教室（依頼事業も含む）	9回	179人	栄養改善推進活動	12回	106人	食育教室	7回	171人	区 分	実人数	延べ人数	保健師 成人	13人	17人	精神	13人	23人	妊婦・産婦	58人	65人	乳幼児・新生児	67人	97人	未熟児	0人	0人	助産師 産婦・乳幼児	4人	5人	区 分	受診者数	胃がん検診（40歳以上）	1,253人	大腸がん検診（35歳以上）	2,876人	肺がん検診（40歳以上。ハイリスク該当者は喀痰検査も実施）	2,785人	子宮頸がん検診（20歳以上の偶数年齢の女性）	558人	乳がん検診（40歳以上の偶数年齢の女性）	642人	前立腺がん検診（50歳以上の男性）	969人	肝炎ウイルス検診（40歳以上で過去に検査を受けたことがない方）	149人	骨粗しょう症予防検診（20～70歳の5歳刻み年齢の女性）	223人	健康診査（40歳以上で生活保護受給世帯の者等）	11人
対象者	人数																																																																													
40歳以上	457人																																																																													
区 分	実施回数	受診者数																																																																												
一般健康教育	16回	283人																																																																												
健診結果説明会・生活習慣病予防教室	8回	143人																																																																												
市民健康講座	1回	44人																																																																												
区 分	実施回数	受診者数																																																																												
各地区健康相談	0回	0人																																																																												
区 分	実施回数	参加者数																																																																												
栄養教室（依頼事業も含む）	9回	179人																																																																												
栄養改善推進活動	12回	106人																																																																												
食育教室	7回	171人																																																																												
区 分	実人数	延べ人数																																																																												
保健師 成人	13人	17人																																																																												
精神	13人	23人																																																																												
妊婦・産婦	58人	65人																																																																												
乳幼児・新生児	67人	97人																																																																												
未熟児	0人	0人																																																																												
助産師 産婦・乳幼児	4人	5人																																																																												
区 分	受診者数																																																																													
胃がん検診（40歳以上）	1,253人																																																																													
大腸がん検診（35歳以上）	2,876人																																																																													
肺がん検診（40歳以上。ハイリスク該当者は喀痰検査も実施）	2,785人																																																																													
子宮頸がん検診（20歳以上の偶数年齢の女性）	558人																																																																													
乳がん検診（40歳以上の偶数年齢の女性）	642人																																																																													
前立腺がん検診（50歳以上の男性）	969人																																																																													
肝炎ウイルス検診（40歳以上で過去に検査を受けたことがない方）	149人																																																																													
骨粗しょう症予防検診（20～70歳の5歳刻み年齢の女性）	223人																																																																													
健康診査（40歳以上で生活保護受給世帯の者等）	11人																																																																													

関連する事務事業名	斎場管理事業																																															
成果の内容	【火葬状況】 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>15歳以上</th> <th>15歳未満</th> <th>死胎</th> <th>身体の一部</th> <th>改葬</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>西根地区</td> <td>248</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>253</td> </tr> <tr> <td>松尾地区</td> <td>101</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>103</td> </tr> <tr> <td>安代地区</td> <td>100</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>市外</td> <td>37</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>486</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>493</td> </tr> </tbody> </table>							15歳以上	15歳未満	死胎	身体の一部	改葬	計	西根地区	248	1	1	0	3	253	松尾地区	101	0	0	0	2	103	安代地区	100	0	0	0	0	100	市外	37	0	0	0	0	37	合計	486	1	1	0	5	493
	15歳以上	15歳未満	死胎	身体の一部	改葬	計																																										
西根地区	248	1	1	0	3	253																																										
松尾地区	101	0	0	0	2	103																																										
安代地区	100	0	0	0	0	100																																										
市外	37	0	0	0	0	37																																										
合計	486	1	1	0	5	493																																										

関連する事務事業名	塵芥処理事業																																																																																																
成果の内容	<p>1 資源ごみ集団回収事業報奨金交付状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>交付団体数</th> <th>交付件数</th> <th>交付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>33団体</td> <td>145件</td> <td>486,272円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 不法投棄件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>一般廃棄物</th> <th>産業廃棄物</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12件</td> <td>0件</td> <td>12件</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 一般家庭用分別収集事業に努めた。</p> <p>(1) 可燃ごみ、不燃ごみ収集量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">令和4年度</th> <th rowspan="2">令和5年度</th> <th colspan="2">比較増減</th> </tr> <tr> <th>収集量</th> <th>率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>可燃ごみ</td> <td>4,638 t</td> <td>4,496 t</td> <td>△142 t</td> <td>△3.1%</td> </tr> <tr> <td>不燃ごみ</td> <td>229 t</td> <td>188 t</td> <td>△41 t</td> <td>△17.9%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,867 t</td> <td>4,684 t</td> <td>△183 t</td> <td>△3.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 資源ごみ収集量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">令和4年度</th> <th rowspan="2">令和5年度</th> <th colspan="2">比較増減</th> </tr> <tr> <th>収集量</th> <th>率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空き缶類</td> <td>78 t</td> <td>73 t</td> <td>△5 t</td> <td>△6.4%</td> </tr> <tr> <td>空きびん類</td> <td>202 t</td> <td>184 t</td> <td>△18 t</td> <td>△8.9%</td> </tr> <tr> <td>ペットボトル</td> <td>72 t</td> <td>75 t</td> <td>3 t</td> <td>4.2%</td> </tr> <tr> <td>段ボール</td> <td>111 t</td> <td>99 t</td> <td>△12 t</td> <td>△10.8%</td> </tr> <tr> <td>新聞紙</td> <td>113 t</td> <td>95 t</td> <td>△18 t</td> <td>△15.9%</td> </tr> <tr> <td>雑 誌</td> <td>73 t</td> <td>61 t</td> <td>△12 t</td> <td>△16.4%</td> </tr> <tr> <td>雑紙類</td> <td>42 t</td> <td>43 t</td> <td>1 t</td> <td>2.4%</td> </tr> <tr> <td>紙パック</td> <td>2 t</td> <td>2 t</td> <td>0 t</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>トレイ類</td> <td>2 t</td> <td>2 t</td> <td>0 t</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>695 t</td> <td>634 t</td> <td>△61 t</td> <td>△8.8%</td> </tr> </tbody> </table>						交付団体数	交付件数	交付金額	33団体	145件	486,272円	一般廃棄物	産業廃棄物	計	12件	0件	12件	区 分	令和4年度	令和5年度	比較増減		収集量	率	可燃ごみ	4,638 t	4,496 t	△142 t	△3.1%	不燃ごみ	229 t	188 t	△41 t	△17.9%	計	4,867 t	4,684 t	△183 t	△3.8%	区 分	令和4年度	令和5年度	比較増減		収集量	率	空き缶類	78 t	73 t	△5 t	△6.4%	空きびん類	202 t	184 t	△18 t	△8.9%	ペットボトル	72 t	75 t	3 t	4.2%	段ボール	111 t	99 t	△12 t	△10.8%	新聞紙	113 t	95 t	△18 t	△15.9%	雑 誌	73 t	61 t	△12 t	△16.4%	雑紙類	42 t	43 t	1 t	2.4%	紙パック	2 t	2 t	0 t	0%	トレイ類	2 t	2 t	0 t	0%	計	695 t	634 t	△61 t	△8.8%
交付団体数	交付件数	交付金額																																																																																															
33団体	145件	486,272円																																																																																															
一般廃棄物	産業廃棄物	計																																																																																															
12件	0件	12件																																																																																															
区 分	令和4年度	令和5年度	比較増減																																																																																														
			収集量	率																																																																																													
可燃ごみ	4,638 t	4,496 t	△142 t	△3.1%																																																																																													
不燃ごみ	229 t	188 t	△41 t	△17.9%																																																																																													
計	4,867 t	4,684 t	△183 t	△3.8%																																																																																													
区 分	令和4年度	令和5年度	比較増減																																																																																														
			収集量	率																																																																																													
空き缶類	78 t	73 t	△5 t	△6.4%																																																																																													
空きびん類	202 t	184 t	△18 t	△8.9%																																																																																													
ペットボトル	72 t	75 t	3 t	4.2%																																																																																													
段ボール	111 t	99 t	△12 t	△10.8%																																																																																													
新聞紙	113 t	95 t	△18 t	△15.9%																																																																																													
雑 誌	73 t	61 t	△12 t	△16.4%																																																																																													
雑紙類	42 t	43 t	1 t	2.4%																																																																																													
紙パック	2 t	2 t	0 t	0%																																																																																													
トレイ類	2 t	2 t	0 t	0%																																																																																													
計	695 t	634 t	△61 t	△8.8%																																																																																													

関連する事務事業名	清掃センター管理事業			
成果の内容	【廃棄物受入状況】 市内一般廃棄物			
		搬入量		計
		家庭系	事業系	
	燃えるごみ	5,309 t	2,686 t	7,995 t
不燃ごみ	燃えないごみ	188 t	0 t	188 t
	埋立ごみ	2 t	1 t	3 t
	粗大ごみ	270 t	112 t	382 t
資源ごみ	空き缶類	73 t	0 t	73 t
	空きびん類	205 t	58 t	263 t
	ペットボトル	75 t	0 t	75 t
	段ボール	129 t	17 t	146 t
	新聞紙	104 t	1 t	105 t
	雑誌	81 t	4 t	85 t
	紙パック	2 t	0 t	2 t
	古着	0 t	0 t	0 t
	雑紙類	43 t	0 t	43 t
	トレイ類	2 t	0 t	2 t
	合計	6,483 t	2,879 t	9,362 t

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	雇用促進対策事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	05	地元企業の発展と企業誘致の推進

所管課	商工観光課
決算額(千円)	391

一般会計	款	05	労働費	項	01	労働諸費
目	01	労働諸費	事業	000300	雇用促進対策事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	15歳以上の市民のうち就業者及び求職者			①	就業者数(R2国勢調査)	12,609人
						12,609人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	求職者数(盛岡管内)	8,688人
	労働者の職業の安定及び完全雇用の達成が図られる。					9,015人
				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
(3)指標以外に考えられる成果			①	有効求人倍率(盛岡管内)	1.27倍	
					1.22倍	
			②	平館高等学校生徒県内就職率	90%	
					94.4%	
事業概要						
<p>◆求職者のため、ハローワークと連携し、求人情報を広く周知した。</p> <p>◆地域の将来を担う人材の地元定着を図ること等を目的に、盛岡広域8市町が連携し盛岡広域圏高校生インターンシップ事業を実施した。</p> <p>◆「盛岡地域雇用開発協会」に加盟し、同協会が実施する雇用対策事業及び雇用安定事業を通じて、新規学卒者やフリーター、中途退職者等の雇用促進に寄与した。</p> <p>◆出稼労働者の安全就労に寄与するため、出稼労働者手帳を交付するとともに、「ふるさといわて定住財団」が運営する出稼ぎ互助会の会費の一部を補助した。</p>						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 有効性: 公共機関のほか、民間企業や関係団体等と連携した支援を検討していく。					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	農業委員会運営事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	農業委員会事務局
決算額(千円)	26,747

一般会計	目	01	農業委員会費	事業	000300	農業委員会運営事業	項	01	農業費	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)						◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)			
	①農業委員会委員・農地利用最適化推進委員						①	農業委員会委員・農地利用最適化推進委員数	46人	
	②農家								46人	
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)						②	総農家数	3,553戸	
事務事業の目的	①農業委員会の運営を円滑に推進する。						◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)			
	②八幡平市管内にある農地を対象に、農地利用の最適化を推進する。						①	総会・委員会議の開催	30回	
	(3)指標以外に考えられる成果								30回	
	①農家が農政に関し様々な情報を得ることができる。						②	農地集積面積	100ha	
②会議及び研修会に参加することで、委員の資質の向上が図られる。								△274ha		
事業概要										
◆農業委員会等に関する法律に基づく業務 ・会議・研修会等の開催 ①総会 ②委員会合同会議 ③委員研修 ・農業一般に関する調査及び情報の提供 ・関係行政機関等に対する意見の提出 ・農地利用の最適化の推進 ◆農地法に基づく業務 ・3条 貸借、所有権移転の審査、許可 ・4・5条 農地転用申請の審査、県へ意見書送付 ◆農業経営基盤強化促進法に基づく業務 ・農用地利用集積計画の決定										
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容										
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働									

事務事業名	農業構造改善事業施設維持管理事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	農林課
決算額(千円)	2,338

一般会計	目	02	農業総務費	事業	000300	農業構造改善事業施設維持管理事業	項	01	農業費	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)						◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)			
	農民研修センター、農村公園、加工施設、集落センター等						①	管理する施設数	17箇所	
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)						②		17箇所	
	施設の適切な維持管理						◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)			
事務事業の目的	(3)指標以外に考えられる成果						①	修繕及び改修箇所数	4箇所	
									5箇所	
							②			
事業概要										
◆農業構造改善事業等の事業により建設した施設の維持管理費を実施した。 ◆八幡平市農民研修センターの利用管理は、新岩手農業協同組合に委託した。 ◆農村公園の管理を実施した。										
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容										
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働									

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	産直施設維持管理事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	農林課
決算額(千円)	7,759

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費
目	02	農業総務費	事業	000400	産直施設維持管理事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	産直施設			①	産直施設数	3箇所 3箇所
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	利用者に安全・安心・快適に利用してもらう。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	産直施設利用者数	310,000人 290,629人
	良好な施設の維持管理、効率的運営による利用者数の増加			②		
事業概要						
◆産直施設を指定管理により運営した。 ・八幡平市生産物直売所 道の駅にしね ・松尾八幡平物産館あすびーて ・松っちゃん市場 ◆施設の改修工事、修繕等を実施した。 ・施設の老朽化が進んでいるので、計画的に改修・修繕を行った。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	熱水資源有効活用事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	農林課
決算額(千円)	1,584

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費
目	03	農業振興費	事業	000300	熱水資源有効活用事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	熱水を利用し施設野菜を生産する団体			①	熱水を利用し施設野菜を生産する団体の構成員	8人 8人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	熱水資源を有効活用し、冬季における農産物の生産につなげる。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	熱水使用量	135,000m3 41,057m3
	全国的にも稀な地熱を利用した農産物の生産による農家所得の向上が期待できる。			②		
事業概要						
熱水利用による施設野菜の生産団体が使用する引湯施設を管理した。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 有効性:計画的な配管の更新をすることにより、安定した熱水の供給が図られる。					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	営農振興支援対策事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	農林課
決算額(千円)	2,395

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費
目	03	農業振興費	事業	000500	営農振興支援対策事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	農業者及び農業者団体等			①	JA園芸特産出荷経営体数	600経営体 544経営体
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	JA米穀出荷経営体数	1,000経営体 925経営体
	農業経営の安定による農業所得の向上			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	JA園芸特産販売額	24億円 20.4億円
	農家所得が向上することにより、地域農業の継続につながる。			②	JA米穀販売額	14億円 12.8億円
	事業概要					
◆八幡平営農振興支援対策事業費補助金 ①遊休施設流動化事業(遊休ハウス移動経費助成)、②品質向上対策事業(リンドウ規格検査指導員配置)、③ピーマン新規・規模拡大苗助成事業、④ピーマン新規・規模拡大資材助成、⑤にんにく規模拡大支援助成、⑥ハウス園芸高温対策事業(遮光幕)、⑦ねぎ新規栽培者助成、⑧ほうれん草単収向上対策事業、⑨連作障害対策事業 ◆葉たばこ生産性向上対策事業費補助金 ◆堆肥を活用した土づくり推進事業費補助金						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	農の大地担い手育成支援事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	農林課
決算額(千円)	17,483

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費
目	03	農業振興費	事業	000701	農の大地担い手育成支援事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	認定農業者及び認定新規就農者			①	事業実施経営体数	8経営体 16経営体
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	地域農業の担い手となる農業者が農業用機械等を整備する場合に要する経費に対し補助金を交付することで、担い手の農業経営基盤の強化と安定に繋げる。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	機械等整備事業数	8件 16件
	・農業所得の向上 ・地域農業の継続性の保持 ・農業後継者の確保 ・農地の遊休地化の抑制			②		
事業概要						
◆認定農業者及び認定新規就農者の育成・確保を推進するため、農業用機械等の導入及びドローン講習受講料を支援した。 【農業用機械等】 ・補助率:1/4以内(1補助対象者当たり上限250万円) ・購入先を市内に所在する業者に限定した。・機械等の更新に要する経費も補助対象とした。 【ドローン講習受講料】 ・補助率:1/2以内(1人当たり上限10万円、1経営体につき2名まで) 【共通】 ・国、県、市等が実施する他の補助事業の活用を優先した。 ・要望額が予算額を上回る場合は国の事業の「ポイント制」を採用するが、ほうれん草、りんどう、トマト(ミニトマトを含む)、ピーマン、きゅうり又は八幡平牛の生産、加工、流通又は販売のための取組みや、水稻の経営面積が15ha以上となる取組みには加点了。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	経営体育成支援事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	農林課
決算額(千円)	0

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費
目	03	農業振興費	事業	000702	経営体育成支援事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	人・農地プランに位置付けられた中心経営体			①	事業実施経営体数	2経営体 0経営体
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
目的	農業用機械等の導入に係る助成を行うことで、農業経営の向上を支援する。また、気象災害により被災した農業用施設等の再建等に対する助成を行う。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	機械等整備事業数	2件 0件
	・農業所得の向上 ・雇用の拡大			②		
事業概要						
◆人・農地プラン(地域計画)に位置付けられた中心経営体が機械整備又は施設整備を行う際に最大30%(国費)(就農後5年度以内の者及び集落営農法人は最大50%(国費30%、市費20%))の補助を行うこととしていたが、申請基準を満たす経営体が無かったため事業採択が無かった。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	新規就農者等支援事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	農林課
決算額(千円)	22,800

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費
目	03	農業振興費	事業	000703	新規就農者等支援事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	認定新規就農者又は新規就農希望者			①	新規就農相談者数	20人 17人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
目的	早期の経営安定、経営力や技術力の向上及び農業技術や知識の習得			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	新規就農研修者数	3人 3人
	農業生産額の拡大、担い手の確保及び移住定住の促進			②	新規就農者育成総合対策・農業次世代人材投資資金受給者数	5人 5人
事業概要						
◆新規就農者育成総合対策【対象者:就農時49歳以下の認定新規就農者】 ・経営発展支援事業:2経営体に機械等の導入費用を補助した。(上限1,000万円、経営開始資金交付者は上限500万円)(補助率:国1/2、県1/4、農業者1/4) ・経営開始資金:1経営体に生活資金支援として12.5万円/月を補助した。(補助率:国10/10) ◆農業次世代人材投資事業(令和3年度までに事業開始した者) ・継続の2件に対し、資金交付及びフォローアップを行った。令和2年度就農者:150万円/年を最長5年間補助。(補助率:国10/10) ◆新規就農者等支援事業補助金 ・新規就農研修支援金:新規就農研修者3名に対し、3経営体で研修を行い資金を交付した。基本額:12.5万円/月(夫婦で研修を受ける場合は、1.5倍の額)、子ども加算額:1人あたり2万円/月、家賃の助成:家賃の半額とし、2万円/月を上限。 ・新規就農体験支援金:旅費助成:研修受入農家までの車賃等(最長7カ月)を支援することとしていたが、対象者が無かった。 ・研修等受入農家支援金:新規就農研修者3名に対し、3経営体で受入れし、資金交付した(5万円/月)						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	地域農業計画実践支援事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	農林課
決算額(千円)	8,759

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費
目	03	農業振興費	事業	000705	いわて地域農業マスタープラン実践支援事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)	
	地域農業マスタープラン(人・農地プラン)に位置付けられた中心経営体				①	事業実施地域数
						4地域
						5地域
事務事業の目的	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	
	農業機械等の整備により販売数量、収入等の増加				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)	
	(3)指標以外に考えられる成果				①	機械等整備事業数
	・作業の省力化 ・地域特性を活かした競争力の高い園芸産地の形成 ・担い手の確保					6件
				②		11件
事業概要						
◆人・農地プラン(地域農業マスタープラン)に位置付けられた取組みを行う中で、効率的・安定的な経営体の育成や集落営農組織による産地形成、6次産業化の起業に必要な生産・流通販売・加工のための機械等を整備した。 ・3事業主体:機械整備2台、施設整備9棟(負担割合:園芸等:県1/3、市1/6、事業主体1/2)						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	農地中間管理機構集積協力金交付事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	農林課
決算額(千円)	961

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費
目	03	農業振興費	事業	000706	農地中間管理機構集積協力金交付事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)	
	リタイア・規模縮小する農業者など、事業に協力する者・地域農地集積による規模拡大を目指す農業の担い手				①	農地の借入申出経営体数
						30経営体
						94経営体
事務事業の目的	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	機構の借入農地面積
	活用できない農地を、農地中間管理機構を通じて地域の担い手に集積することにより、地域農業の維持・発展につなげる。					35ha
						192ha
	(3)指標以外に考えられる成果				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)	
担い手への農地集積が進むことにより、地域農業マスタープランの実践につながる。農業の担い手の経営基盤の安定・強化につながる。				①	担い手への集積面積	
					35ha	
				②	協力金交付額	
					182ha	
					7,250千円	
					0千円	
事業概要						
◆農業部門の減による経営転換、相続、高齢によりリタイアする農家、担い手の農地と隣接する農地を耕作する農家などの農地を、農地中間管理機構を通じて地域の担い手となる農家への農地集積・集約を行った。 ◆まとまった農地を担い手へ集積した地域には、機構へ貸付けた農地の割合に応じて地域集積協力金を交付し、また、その内の中で農業経営の転換を行った農地所有者には、経営転換協力金を交付する。農地の集約化に取り組む地域には、機構へ貸付けた農地の割合に応じて集約化奨励金を交付する。経営転換協力金、地域集積協力金については、交付対象者及び交付対象地域がなかった。						
・地域集積協力金:地域の農地面積の 2割超4割以下10,000円/10a、4割超7割以下16,000円/10a、7割超22,000円/10a ・経営転換協力金:10,000円/10a(上限250,000円/1戸、地域集積協力金と一体的に取り組み場合のみ交付) ・集約化奨励金:地域の農地面積の 1割以上増加10,000円/10a、2割以上増加30,000円/10a						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	振興作物推進事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	農林課
決算額(千円)	5,978

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費
目	03	農業振興費	事業	000800	振興作物推進事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	リンドウ生産経営体 ほうれん草生産経営体			①	リンドウ生産経営体数	130経営体 130経営体
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	ほうれん草生産経営体数	140経営体 132経営体
	リンドウ、ほうれん草の販売数量、販売額の向上			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	リンドウ販売額	13億円 11.2億円
新規就農者や青年就農給付金の対象者などの若手担い手の増加			②	ほうれん草販売額	3億円 2億円	
事業概要						
◆ほうれん草価格補填対策事業 ・負担割合:市1/5 JA1/5 生産者3/5 ・販売生産単価が補填基準を下回った場合その差額を助成した。 ◆りんどう新規栽培者拡大事業 ・負担割合 市1/4 JA1/4 生産者1/2 ・新規参入者及び新規参入2年目の者に対する農業用資材等の経費(上限額100万円/10a)の1/4以内を助成した。 ◆りんどう生産拡大支援事業 ・負担割合:市2/3(うち県補助分1/3) 生産者1/3 ・栽培面積を拡大する生産者に対する支援(上限額66千円/10a)の2/3以内を助成した。 ◆鉢物ブランド定着化支援事業 ・負担割合:市1/2 (一社)安代リンドウ開発1/2 ・新品種の生産実証に係る経費に対する助成						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	農業経営基盤強化促進事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	農林課
決算額(千円)	4,152

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費
目	03	農業振興費	事業	000900	農業経営基盤強化促進事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	担い手(認定農業者、認定新規就農者、集落営農組織等)			①	中心となる経営体数	450経営体 436経営体
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	市の基本構想に基づき担い手の育成、経営指導等により、農業経営の基盤強化を図る			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	認定農業者数・認定新規就農経営体数	450経営体 436経営体
			②	農業経営改善計画・就農計画の審査数	88件 67件	
事業概要						
◆担い手指導員2名を配置し、以下の業務を行った。 ・農業者(担い手)の育成・確保及び経営改善指導、助言、事業導入などに関する業務 ・集落営農組織育成指導などに関する業務 ・認定農業者の育成に関する業務 ・認定農業者などの組織活動の指導に関する業務 ◆農業経営改善計画審査委員会を開催し、農業経営改善計画の審査等を行った。 ◆八幡平市認定農業者協議会の活動に対し支援を行った。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	経営所得安定対策等推進事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	農林課
決算額(千円)	22,605

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費
目	03	農業振興費	事業	001000	経営所得安定対策等推進事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	農業経営体			①	農業経営体数	1,897経営体 1,897経営体
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
農業再生協議会が作成する水田収益力強化ビジョンに沿った作付を促すことにより、需要に応じた米生産の推進及び食料自給率の向上につなげる。また、経営所得安定対策を実施することにより、担い手農家の経営安定に資する。			②			
(3)指標以外に考えられる成果			①	高収益作物等の水田活用面積	1,850ha 1,693ha	
			②	高収益作物等の水田活用率	40% 35.5%	
事業概要						
◆需要に応じた米生産の推進に向けた取組みを行った。 ◆経営所得安定対策等の普及・推進を行った。 ◆事業の流れ 3月～5月 営農計画書、交付申請書の受付 6月～7月 1次現地確認 8月 2次現地確認 9月～10月 作付面積等の確認、国への進達 11月～ 国からの交付金の交付開始 3月 地域座談会の開催						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	中山間地域等直接支払交付金事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	農林課
決算額(千円)	19,616

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費
目	03	農業振興費	事業	001100	中山間地域等直接支払事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	5年間以上継続して農業生産活動を行う組織			①	協定数	15協定 15協定
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
中山間地域における継続的な農業生産活動及び維持管理の実施			②			
(3)指標以外に考えられる成果			①	対象農用地面積	239.2ha 239.3ha	
・農業者の協定への参加による担い手の育成 ・中山間地域における耕作放棄の防止による農地の多面的機能の維持			②			
事業概要						
◆対象基準を満たす農用地のうち、集落又は個人の協定で活動対象とされている農地において、協定内容に基づき5年間以上継続して農業生産活動を行う農業者に対し、交付金を交付した。 ・交付単価(地目が田の場合):急傾斜地21,000円/10a、緩傾斜地8,000円/10a 等 ・負担割合:国1/2、県1/4、市1/4						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	花き品種開発事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	花き研究開発センター
決算額(千円)	34,016

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費
目	04	花き研究開発センター費	事業	000300	花き品種開発事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市内の花き生産者			①	花き生産経営体数	146経営体 141経営体
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	需要に対応した高品質な品種、強健で生産性が高い品種、新たな需要を創出する品種を提供することで生産者の所得を向上を図る。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	花き販売額	13.5億円 12.1億円
	高品質な品種の提供による販売価格の上乗せ、強健で生産性の高い品種による労力、資材の抑制、新たな需要の創出により長期的、安定的な収入の確保。			②	品種登録管理数	9品種 9品種
	事業概要			<ul style="list-style-type: none"> ◆日本一のりんどう産地として、高品質な「安代りんどう」の生産及び市場占有率拡大を図るため、オリジナル品種の開発を行った。 ◆切花については、雑種強勢の利用及び開発した品種の流出防止のため、種子系品種(F1品種)の開発を中心に行った。 ◆鉢物については、そろいの良さが必要であるため、挿し芽で増殖する栄養系品種の開発を中心に行った。 ◆実用化できる新品種育成のため、試験圃場での調査及び生産者による試験栽培を行った。 ◆F1品種の親株及び栄養系品種については、安定した種苗生産につなげるため、組織培養による親株の維持及び増殖を行った。 ◆八重花や赤花系統など新奇性の高い品種を育成 ◆花き新品目の研究、開発 ◆開発した品種は、品種保護のため品種登録 		
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	花き研究開発センター管理運営事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	花き研究開発センター
決算額(千円)	5,214

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費
目	04	花き研究開発センター費	事業	000400	花き研究開発センター管理運営事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	花き研究開発センター施設等 (管理車両(公用車2台、除雪機2台)含む。)			①	管理する施設	2施設 2施設
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	施設等の機能を安全、快適に利用できるように維持管理する。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	事故発生件数	0件 0件
	職員はもとより施設利用者の安全性及び快適性が図られ、センターの設置目的を十分果たすことができる。			②		
事業概要						
<ul style="list-style-type: none"> ◆機能及び安全、快適性を維持するため施設の維持管理を実施。 ◆専門業者等による自家用電気工作物点検、消防設備点検等の設備保守点検を行うとともに、機器及び公用車の故障箇所等は速やかに修繕を行った。 						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	安代りんどう品種海外活用事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	花き研究開発センター
決算額(千円)	2,594

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費
目	04	花き研究開発センター費	事業	000700	安代りんどう品種海外活用事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市内りんどう生産者			①	鉢物りんどう生産数	275,000鉢 0鉢
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	海外でのりんどうの需要を喚起することにより八幡平市「安代りんどう」の国際的ブランド化を図る。併せて国内消費の拡大を図ることで、生産者の所得向上を目指す。			①	許諾料収入額	1,271千円 1,386千円
目的	(3)指標以外に考えられる成果			②		
	海外で八幡平市品種が一定の地位を占めることにより、ロイヤリティを回収し、継続的に品種育成を図ることが出来る。また、品種育成を通じて八幡平市のりんどう産地としての競争力の向上を図ることが出来る。					
事業概要						
◆欧州圏内で鉢物りんどうを2026年までに300万鉢生産することを目標に以下の業務を委託 (1)欧州での鉢物生産課題の把握と問題解決に向けた関係者との情報共有、支援 (2)マーケティングツールの共有 (3)ブランディング強化 ◆海外生産地等との連絡業務を委託 (1)ルワンダ、ニュージーランド等との切花生産に関する課題等の解決及び連絡業務 (2)海外における安代りんどうの許諾料管理業務 ◆ルワンダにおける組織培養苗生産事業への支援						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	畜産振興事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	農林課
決算額(千円)	46,996

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費
目	05	畜産業費	事業	000300	畜産振興事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	畜産経営体			①	畜産経営体数(牛・豚)	245経営体 232経営体
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	経費負担が軽減され、所得が向上する。			②	ブロイラー農場数	22農場 22農場
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	飼養頭数(牛・豚)	42,800頭 35,900頭
	・生産意欲の向上 ・計画的な畜産経営			②	飼養羽数	8,640千羽 8,360千羽
事業概要						
◆畜産振興対策事業に一部助成を行った。 ・八幡平市畜産共進会負担金 ・畜産振興対策事業費補助金 ・畜産経営安定対策事業費補助金 ・畜産飼料高騰対策支援補助金						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	畜産施設管理事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	農林課
決算額(千円)	115,387

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費
目	05	畜産業費	事業	001000	畜産施設管理事業	

事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)	◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)	
	畜産経営体	① 畜産経営体数	227経営体 214経営体
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?) ①農家の労働力の軽減。 ②飼養頭数の拡大。 ③乳質や乳量の拡大。	② 飼養頭数	5,100頭 4,700頭
	(3)指標以外に考えられる成果	◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)	
①計画的な畜産経営。 ②景観の保持。 ③牛舎等施設整備への投資の削減。	① 牧野放牧頭数	400頭 396頭	
	② 繁殖育成センター利用頭数	616頭 223頭	

事業概要
 ◆市営牧野、繁殖育成センター、堆肥センターの管理を行った。
 1. 指定管理による管理
 ・市営牧野放牧・採草地 9牧野
 ・繁殖育成センター 17施設
 2. 行政財産使用許可による管理
 ・堆肥センター 3か所
 現年 114,408千円
 明許 979千円

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

事務事業名	県営事業等促進対策事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	農林課
決算額(千円)	14,747

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費
目	06	農地費	事業	000301	県営事業等促進対策事業	

事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)	◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)	
	農業経営体	① 農業経営体数	1,897経営体 1,897経営体
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?) 適切に施設を整備し維持管理することにより、円滑な農作業を継続する。	②	
	(3)指標以外に考えられる成果	◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)	
	① 実施事業数	4件 4件	
	②		

事業概要
 ◆基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金
 ◆水利施設管理強化事業負担金
 ◆松川土地改良区農業用施設維持管理費用負担金
 ◆松川大堰地区県営農業農村整備事業負担金

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	県営農業農村整備事業 (後藤川地区ほ場整備事業)	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	農林課
決算額(千円)	32,330

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	
目	06	農地費	事業	000302	県営農業農村整備事業(後藤川地区ほ場整備事業)		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	後藤川地区ほ場				①	ほ場面積	103.1ha 74.52ha
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	区画整備を実施し、担い手に集積することにより生産性を向上させ農業振興を図る。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	整備率	61% 72%
				②			
事業概要							
◆後藤川地区県営農業農村整備事業負担金32,200千円を交付し、面工事を実施した。							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

事務事業名	県営農業農村整備事業 (安代地区ほ場整備事業)	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	農林課
決算額(千円)	14,491

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	
目	06	農地費	事業	000303	県営農業農村整備事業(安代地区ほ場整備事業)		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	赤坂田地区及び戸沢地区等のほ場				①	面積(戸沢)	11.5ha 11.5ha
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	面積(赤坂田)	21.4ha 21.4ha
	ほ場等を整備し、担い手に農地を集約して農作業を効率的に実施することにより農業振興を図る				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	整備率(戸沢)	0% 0%
				②	整備率(赤坂田)	0% 0%	
事業概要							
◆戸沢地区県営農業農村整備事業負担金13,200千円を交付し、事業を促進した。 ◆赤坂田地区県営農業農村整備事業負担金1,291千円を交付し、事業を促進した。							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	農業用施設維持管理事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	農林課
決算額(千円)	24,140

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費
目	06	農地費	事業	000400	農業用施設維持管理事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市管理の農業用施設(農道、農業用水路ほか)			①	農業経営体数	1,897経営体 1,897経営体
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	適切に施設を維持管理することにより円滑な農作業を継続する。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	維持修繕件数	20件 15件
				②		
事業概要						
◆農業用施設(用排水路、取水施設、農道等)の小破修繕等維持管理を行った。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	多面的機能支払交付金事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	03	産業基盤として持続する農業の推進

所管課	農林課
決算額(千円)	267,862

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費
目	06	農地費	事業	000700	多面的機能支払事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	取組みを実施する活動組織			①	活動組織数	46組織 46組織
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	農用地・水路・農道等の保全管理及び施設の長寿命化が図られる。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	対象面積	4,480ha 4,488ha
	・水源の涵養、自然環境の保全及び良好な景観の形成等が図られる。 ・地域の共同活動により、地域内の交流が図られる。			②		
事業概要						
◆農地・水・環境の良好な保全と資質向上を図る地域共同の取組を支援する。具体的には、農業者だけでなく、地域住民、自治会、関係団体などが幅広く参加する活動組織を新たに作り、農地、水路、農道等の施設を共同で守っていく活動や、環境に優しい農業に向けた取り組みをして行こうとする活動組織に対し、交付金を交付した。 ・負担割合 国1/2、県1/4、市1/4 ・交付単価(田の場合) ※上限額 農地維持支払 3,000円/10a 資源向上支払(共同活動) 2,400円/10a(取組内容により1,800円又は1,500円となる) 資源向上支払(長寿命化) 4,400円/10a 等						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	農地防災ダム管理事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	21	安心・安全なまちづくり

所管課	防災ダム管理所
決算額(千円)	58,787

一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費
目	07	農地防災ダム管理費	事業	000300	農地防災ダム管理事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	安代防災ダム群(荒沢1号ダム、荒沢2号ダム、荒沢3号ダム、根石ダム及び付帯施設)			①	防災ダム数	4施設 4施設
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	安代防災ダム群の維持、保全管理を行う。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	点検回数	246回 246回
				②		
事業概要						
◆岩手県から受託した安代防災ダム群の維持管理を行う。 受託施設 防災ダム(管理事務所含む) 4カ所 統合防災ダム管理所 1カ所 観測警報局・警報局・中継局 9カ所						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	林道維持補修事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	07	山林の保全と林業の活性化

所管課	農林課
決算額(千円)	13,349

一般会計	款	06	農林水産業費	項	02	林業費
目	02	林業振興費	事業	000300	林道維持補修事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	林道を利用する受益者			①	林道延長	101,951m 101,951m
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	未登記林道延長	31,205m 31,205m
	林道の適正な維持管理により、林業作業車及び一般通行車両等が安全な通行を確保する。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	補修路線	30路線 30路線
	林道測量登記の早期整備事業を進めることにより、地権者からの承諾同意が得やすく、林道内の事故責任への対応及び未登記路線解消が図られる。			②	登記済林道延長	500m 0m
事業概要						
◆林道30路線の維持管理に努めるとともに、林道未登記路線の測量調査を行った。 ・林道維持管理 30路線、延長101,951mの草刈、倒木処理、碎石敷均し等 ・林道1,000mの測量調査						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	林業振興事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	07	山林の保全と林業の活性化

所管課	農林課
決算額(千円)	127,399

一般会計	款	06	農林水産業費	項	02	林業費
目	02	林業振興費	事業	000400	林業振興事業	

事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)		◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)	
	森林所有者、森林組合、事業者が行う民有林の森林整備 森林資源を利用する市民		① 民有林事業対象面積	21,723ha 21,723ha
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)		② 世帯数	10,631世帯 10,600世帯
	民有林の森林整備事業等に対する嵩上補助により、森林資源の循環利用に資する適正な森林整備の促進を図る。		◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)	
	(3)指標以外に考えられる成果		① 民有林事業実施面積	214ha 243.6ha
	森林整備を行うことにより水源涵養機能、山地災害防止機能の維持増進が図られるとともに、地域資源である林産物の供給や木質エネルギー利用による省エネルギーやCO2削減による地球環境保全が図られる。		② 薪・ペレットストーブ導入台数	15台 12台

事業概要
 ◆民有林の森林整備事業への助成により森林施業の促進を図った。 ◆林業就業者の確保、育成等の支援により林業振興を図った。
【事業内容】
 ・民有林森林整備事業嵩上げ補助(再造林52.43ha、下刈り147.12ha、保育間伐44.05ha、造林4.9ha)・特用林産施設体制整備復興事業(しいたけ原木11,700本、種菌1,610瓶)
 ・八幡平市木質燃料等利用設備設置事業(薪・ペレットストーブ導入経費の一部助成12台)
 ・林業新規就業者支援事業
 令和3年度からの継続分 新規就業者支援0人、家賃支援0人、受入事業者支援0事業者
 令和4年度からの継続分 新規就業者支援3人、家賃支援1人、受入事業者支援2事業者
 令和5年度の新規申請分 新規就業者支援5人、家賃支援0人、受入事業者支援2事業者
 ・生活環境保全林整備(2ha)
 現年 125,605千円 明許 1,794千円

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性	<input type="checkbox"/> (2)有効性	<input type="checkbox"/> (3)効率性	<input type="checkbox"/> (4)公正・公平性	<input type="checkbox"/> (5)市民協働

その他の事業の成果について

関連する事務事業名	農業委員会運営事業																																																																																									
成果の内容	<p>(1) 農地法に基づく許認可等事務</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th>西根</th> <th>松尾</th> <th>安代</th> <th>市外</th> <th colspan="2">合 計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>件数</th> <th>件数</th> <th>件数</th> <th>件数</th> <th>面積 (㎡)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>法第3条関係</td> <td>35</td> <td>16</td> <td>4</td> <td>10</td> <td>65</td> <td>490,385.00</td> </tr> <tr> <td>法第4条関係</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>2,815.00</td> </tr> <tr> <td>法第5条関係</td> <td>13</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>25</td> <td>89,525.00</td> </tr> <tr> <td>適外証明願</td> <td>23</td> <td>15</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>44</td> <td>97,838.00</td> </tr> <tr> <td>制限の例外</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>180.00</td> </tr> <tr> <td>買受適格証明</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>農地改良</td> <td>10</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>10</td> <td>11,882.00</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>83</td> <td>40</td> <td>17</td> <td>10</td> <td>150</td> <td>692,625.00</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 農業経営基盤強化促進法に基づく農地処理状況</p> <p>・認定農業者等への農用地利用集積</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>件数</th> <th>面積 (㎡)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>所有権移転</td> <td>55</td> <td>320,972.00</td> </tr> <tr> <td>利用権設定</td> <td>619</td> <td>4,818,684.00</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>674</td> <td>5,139,656.00</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 税法に基づく納税猶予申請事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規 贈与税 0件 <li style="padding-left: 20px;">不動産取得税 0件 ・継続 贈与税 10件 <li style="padding-left: 20px;">不動産取得税 6件 <p>(4) 耕作証明書発行件数</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>本 庁</td> <td>235件</td> </tr> <tr> <td>西根総合支所</td> <td>39件</td> </tr> <tr> <td>安代総合支所</td> <td>52件</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>326件</td> </tr> </table>	区 分	西根	松尾	安代	市外	合 計		件数	件数	件数	件数	件数	面積 (㎡)	法第3条関係	35	16	4	10	65	490,385.00	法第4条関係	2	2	1	0	5	2,815.00	法第5条関係	13	6	6	0	25	89,525.00	適外証明願	23	15	6	0	44	97,838.00	制限の例外	0	1	0	0	1	180.00	買受適格証明	0	0	0	0	0	0	農地改良	10	0	0	0	10	11,882.00	合 計	83	40	17	10	150	692,625.00	区 分	件数	面積 (㎡)	所有権移転	55	320,972.00	利用権設定	619	4,818,684.00	合 計	674	5,139,656.00	本 庁	235件	西根総合支所	39件	安代総合支所	52件	合 計	326件
区 分	西根		松尾	安代	市外	合 計																																																																																				
	件数	件数	件数	件数	件数	面積 (㎡)																																																																																				
法第3条関係	35	16	4	10	65	490,385.00																																																																																				
法第4条関係	2	2	1	0	5	2,815.00																																																																																				
法第5条関係	13	6	6	0	25	89,525.00																																																																																				
適外証明願	23	15	6	0	44	97,838.00																																																																																				
制限の例外	0	1	0	0	1	180.00																																																																																				
買受適格証明	0	0	0	0	0	0																																																																																				
農地改良	10	0	0	0	10	11,882.00																																																																																				
合 計	83	40	17	10	150	692,625.00																																																																																				
区 分	件数	面積 (㎡)																																																																																								
所有権移転	55	320,972.00																																																																																								
利用権設定	619	4,818,684.00																																																																																								
合 計	674	5,139,656.00																																																																																								
本 庁	235件																																																																																									
西根総合支所	39件																																																																																									
安代総合支所	52件																																																																																									
合 計	326件																																																																																									

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	商工振興対策事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	06	商業の拠点づくりと買い物支援

所管課	商工観光課
決算額(千円)	16,030

一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	
目	02	商工振興費	事業	000300	商工振興対策事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①八幡平市商工会				①	八幡平市商工会	1団体
	②商工関係団体						1団体
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	商工関係団体	5団体
	市商工会の経営安定が図られ、会員の経営指導に寄与できる。 市の物産の販路を拡大する。						5団体
(3)指標以外に考えられる成果				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)			
市内商店街の活性化及び商業関係の雇用確保が期待できる。				①	市商工会員数	630人	
						612人	
				②	物産展への出展回数	6回	
						7回	

事業概要

◆八幡平市商工会が行う商工振興対策事業への支援を実施した。

- ・経営改善普及事業
企業に対する定期的な巡回相談及び窓口指導、経営に関する講習会の開催及び個別指導、経営革新及び創業に関する相談指導、記帳機械化の普及促進
- ・地域総合振興事業
関係機関の催事への物産出品、観光PR、各部会活動の実施、青年部及び女性部活動の推進
- ◆商工業担い手育成事業に対して支援を実施した。
・市内商工業者の事業認知度を高めるイベント(子ども職業体験等)、従業員定着を図る企画会議や交流会、研修会開催経費への助成
- ◆新規創業者への支援を実施した。・空き店舗を利用して新規に開店する者に対して、1店舗50万円を限度に店舗改装費を助成した。
- ◆八幡平市物産振興会事業への支援を実施した。・姉妹都市等の物産展等への参加に伴う旅費等への助成
- ◆八幡平市の物産振興に係る販路拡大事業を実施した。

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

事務事業名	商工業金融対策事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	06	商業の拠点づくりと買い物支援

所管課	商工観光課
決算額(千円)	176,657

一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	
目	02	商工振興費	事業	000500	商工業金融対策事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	商工業者				①	市内事業所数	1,207社
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	中小企業振興資金及び日本政策金融公庫経営改善資金等の利子等の一部を補助することにより、健全経営が図られる。						
	(3)指標以外に考えられる成果				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
				①	新規中小企業振興資金融資額	325百万円	
						216百万円	
				②	新規商工業振興資金融資額	100百万円	
						22百万円	

事業概要

◆市単事業である中小企業振興資金融資制度の運営について、次のとおり継続して実施した。

- ・預託金120,000千円を市内3金融機関に預託し、1,200,000千円の融資枠を確保した。
- ・当該資金借入により発生する利子のうち、年利1.5%分を補助した。
- ・当該資金借入に必要な県信用保証協会に対する保証料について、全額補助した。
- ◆日本政策金融公庫が融資する経営改善資金の借入により発生する利子のうち、7割分(年利1.5%限度)を補助した。
- ◆新型コロナウイルス感染症の拡大により経営環境が悪化した中小企業者が融資を受けた事業資金の利子及び保証料を全額補助した。

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	商店街活性化推進事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	06	商業の拠点づくりと買い物支援

所管課	商工観光課
決算額(千円)	31,215

一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	
目	02	商工振興費	事業	000600	商店街活性化推進事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市民				①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	商店街のイメージアップを図り、商店街へ誘客する。 共通商品券販売により地元購買を喚起する。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	商店街イベント参加者数	8,600人 10,925人
	各地区の商店街が自主的に計画し実施することから、経営者の意識啓発と特色ある活動ができる。				②	共通商品券販売額	200百万円 168百万円
	事業概要						
◆八幡平市商工会が行う商店街活性化推進事業に対して支援を実施した。 ①商店街空き店舗活用事業 ・安代地区の空き店舗を利用し、商店街の賑わいを持たせる事業への助成 ②誘客促進商店街イベント事業 ・各地区商店街の公募型イベント、グルメ&温泉スタンプラリー、街中ギャラリー、大更ガーデンフェスティバル、商店街イルミネーション(大更・安代)、花フェスタ事業、体験型商店街事業への助成 ③商店街空き店舗調査 ・大更地区の空き店舗調査の実施への助成 ◆共通商品券特典事業に対して支援を実施した。 ・商工会が発行する5%プレミアム特典付き商品券事業への助成 ◆商工観光情報誌発行事業に対して支援を実施した。 ・商工会が発行するフリーマガジン「ハチクラ」の作成経費への助成 ◆消費下支え生活者支援業務として消費者に対して支援を実施した。 ・電子決済を行った消費者に対して10%のポイント還元事業を実施。							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

事務事業名	大更駅前拠点施設整備事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	18	市街地整備と地域拠点づくり

所管課	商工観光課
決算額(千円)	140,475

一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	
目	02	商工振興費	事業	000700	大更駅前拠点施設整備事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	(仮称)大更駅前顔づくり施設				①	(仮称)大更駅前顔づくり施設の建設	0施設 0施設
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
目的	(仮称)大更駅前顔づくり施設を建設する。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	実施設計・建設工事	1式 1式
(仮称)大更駅前顔づくり施設利用者が、大更駅前の商店等を利用すること。様々な機能を1つの施設に集約することから、子育て支援施設や図書館の利用者が増加すること。				②			
事業概要							
◆(仮称)大更駅前顔づくり施設の実施設計(繰越) ◆指定管理者制度に係る先見視察の実施 ◆市道大更駅前線沿道商業用地不動産鑑定業務の実施 現年 1,685千円 明許 138,790千円							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	観光振興対策事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	04	おもてなしの観光による交流人口の増加

所管課	商工観光課
決算額(千円)	94,759

一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費
目	03	観光費	事業	000300	観光振興対策事業	
事業 事業 の 目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	一般社団法人八幡平市観光協会 株式会社八幡平DMO			①	事業連携団体数	2団体 2団体
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	委託補助事業件数	6事業 5事業
	市と連携した総合的な情報発信・観光事業を行う。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	観光等宿泊者数	450千人回 366千人回
				②	観光客入込数	1,850千人回 1,635千人回

事業概要

- ◆八幡平市観光振興審議会を開催し、市観光振興計画の進行管理を行った。
- ◆国際交流員を雇用し、海外(英語圏)向け情報発信の向上、外国人観光客受入態勢の強化を図った。
- ◆各種観光関係団体と連携した観光振興を図った。
- ◆株式会社八幡平DMOに対し海外誘客受入整備、調査分析、情報発信等の事業を委託した。
- ◆一般社団法人八幡平市観光協会に観光総合案内窓口業務、広告宣伝事業等の観光振興事業を補助支援した。
- ◆地域活性化起業者(企業人)制度を活用し、観光誘客に係る旅行商品造成等を推進した。

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input checked="" type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 観光振興事業の精査及び推進体制の見直しについて検討していく。
---------	---

事務事業名	誘客イベント開催補助事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	04	おもてなしの観光による交流人口の増加

所管課	商工観光課
決算額(千円)	18,000

一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費
目	03	観光費	事業	000500	誘客イベント開催補助事業	
事業 事業 の 目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	観光客			①	誘客イベント数	5イベント 4イベント
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	イベントへの来場客数を増やす。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	イベント来場客数	38,000人回 30,611人回
				②		

事業概要

- ◆市観光イベント実行委員会に下記イベントの運営費補助を行った。
市観光協会に市観光イベント実行委員会の事務局を委託し事務の効率化を図った。
①八幡平ふるさと花火まつり(8月開催)
②八幡平山賊まつり(10月開催)
③八幡平市ゆきフェスティバル(1月～2月開催)
- ◆市内イベント等に要する経費の一部補助を行った。

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input checked="" type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 実行委員会方式を10年程継続しているが、より効率的・効果的なイベント実施方法について検討していく。
---------	--

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	観光客誘致対策事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	04	おもてなしの観光による交流人口の増加

所管課	商工観光課
決算額(千円)	37,558

一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費
目	03	観光費	事業	000600	観光客誘致対策事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①観光客 ②PRを実施する国			①	観光客入込数	1,850千人回 1,635千人回
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	PR実施国数	3か国 2か国
	市内施設の宿泊者数を増やす。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	観光等宿泊者数	450千人回 366千人回
				②	外国人宿泊者数	70千人回 59千人回

事業概要

- ◆観光宣伝等広告看板の掲出を行った。
- ◆市観光協会に各事業を委託し、観光誘客推進を図った。
①観光宣伝用のパンフレット・ポスターの作成、ホームページの運用 ②十和田八幡平国立公園誘客対策事業
- ◆受入れ観光地としてのコンテンツ開発、スノーリゾート地域活性化に係る事業を推進した。
①バックカントリー環境整備事業 ②ビューポイントホームページの整備
- ◆誘客に向けたバス運行事業を行った。
①盛岡からの八幡平・安比地区シャトルバス ②八幡平自然散策バス ③盛岡八幡平間冬期バス
- ◆教育旅行に係る市内宿泊のバス利用に対し補助を行った。
- ◆市内事業者の観光客誘致、受入環境整備の支援を行った。

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input checked="" type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 市観光協会をはじめとした観光事業者と地域DMOである株式会社八幡平DMOとの連携や、広域での商品造成・誘客プロモーションなどの展開を強化していく。
---------	--

事務事業名	観光施設維持管理事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	04	おもてなしの観光による交流人口の増加

所管課	商工観光課
決算額(千円)	78,287

一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費
目	03	観光費	事業	000700	観光施設維持管理事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①維持管理する観光施設、場所			①	観光施設等数	20箇所 20箇所
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	①観光客が快適に利用できるように管理する。 ②資料保存を図りながら、環境学習の場とする。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	観光施設苦情不具条件数	0件 0件
	観光資源として観光客の誘致に寄与する(松尾鉱山資料館)。			②	松尾鉱山資料館来館者数	4,200人 5,784人

事業概要

- ◆松尾八幡平ビジターセンター、八幡平山頂レストハウスの管理を所有者である県から受託し、市内事業者への委託による維持管理業務を行った。
- ◆市内観光施設等の維持管理を行った。
①桜松公園 ②貝梨峠分水嶺公園 ③安比高原さわやかトイレ ④さくら公園 ⑤柏台公共園地 ⑥明治百年記念造園地 ⑦松川渓谷歩道 ⑧七時雨・田代平エリア観光施設 ⑨八幡平見返峠さわやかトイレ ⑩御在所地区中継基地公衆トイレ・駐車場 ⑪長者屋敷公園 ⑫野駄館公園 ⑬七時雨地区体験観光施設 ⑭自然休養村 ⑮森乃湯 ⑯岩手山焼走り国際交流村 ⑰安代林業センター
- ◆十和田八幡平国立公園八幡平地域周辺の観光資源の環境整備等を行った。
①自然公園保護管理員による登山道の整備、パトロール等 ②自然保護指導員による区域内での違反行為に対する指導等 ③業務委託による登山道の刈払い ④安比高原遊々の森活性化を目的とした補助金交付
- ◆松尾鉱山資料館の事業実施、施設管理を行った。
- ◆御在所地区の環境整備を行った。

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	企業誘致推進事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	05	地元企業の発展と企業誘致の推進

所管課	商工観光課
決算額(千円)	317,576

一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費
目	04	企業誘致対策費	事業	000300	企業誘致推進事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①市内への工場立地意向企業			①	立地照会件数	5社
	②既に市内に立地している誘致企業					16社
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	既存誘致企業数	26社
	企業の新規立地や工場等の増設が促進されることにより、雇用創出と地域産業の活性化を図る。					26社
目的	(3)指標以外に考えられる成果			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	・市民所得の向上			①	企業立地数	1社
	・法人税、固定資産税等の税収増加					0社
・地域産業への取引拡大			②	企業立地による雇用者数	1,100人	
					1,111人	
事業概要						
◆企業誘致に係る環境整備と既存企業への支援を行った。 ①県や関係団体と連携した企業誘致活動、企業立地セミナーへの参加等 ②既存誘致企業のフォローアップ及び八幡平市企業懇談会への支援 ③工業団地等の環境整備 ④企業立地促進事業費補助金の交付 1件(シミックCMO(株)西根工場) ⑤工場等設置奨励金の交付 1件(株)太極舎						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 有効性: 造成済み産業用地がないため、民有地照会に向けて情報収集が必要。併せて、企業未利用地の活用、空工場の活用が必要である。また、実効性がある企業誘致活動を行うため、企業調査・要望把握による訪問企業の絞り込みが必要。					

事務事業名	起業家支援対策事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	05	地元企業の発展と企業誘致の推進

所管課	商工観光課
決算額(千円)	6,592

一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費
目	04	企業誘致対策費	事業	000400	起業家支援対策事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	貸工場に入居している企業			①	貸工場入居企業数	2社
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	市内への工場立地を促進する。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	市内への工場立地数	1社
目的	法人税、固定資産税等の税収増					0社
				②		
事業概要						
◆八幡平市貸工場の維持管理を行った。 ◆貸工場入居企業の市内工場立地に向けた情報提供等の支援を行った。 ◆クラウドファンディングの手数料を補助し、市内起業家の事業化支援を行った。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 有効性: 入居企業の2次展開を促進させるための産業用地を整備していく必要がある。					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	起業志民プロジェクト事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	05	地元企業の発展と企業誘致の推進

所管課	商工観光課
決算額(千円)	50,106

一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	
目	04	企業誘致対策費	事業	000800	起業志民プロジェクト事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	起業を志す者				①	スパルタキャンプ申込者数	45人 458人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
目的	技術・知識を身に付け、市内で起業する。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	起業件数	5件 1件
	起業し、市内に移住する者の増加 大学卒業年齢時における人口減少率の低下				②	起業家支援センター登録者数	40人 34人
事業概要							
◆起業に必要な技術・知識、特にプログラミング講習で起業家を育成し、市内で起業するための環境として起業家支援センターを設置して、開業・法人設立を促すとともに、都内IT企業等のサテライトオフィス誘致を図った。また、市内で起業した事業者を支援し、医療×テック産業の集積を図るメディテックバレーを推進した。 ①起業家育成事業 スパルタキャンプ 年2回開催 起業相談 随時 ②起業環境提供事業 八幡平市起業家支援センター 1カ所 ③事業化促進 八幡平市メディテックバレーコンソーシアム運営 一式							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

事務事業名	漆工技術研究センター事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	05	地元企業の発展と企業誘致の推進

所管課	安代漆工技術研究センター
決算額(千円)	7,191

一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	
目	05	漆工技術研究センター費	事業	000300	漆工技術研究センター事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	漆工技術習得希望者				①	研修者数	5人 5人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
目的	技術習得により漆器産業への従事や独立を図る。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	工房開設者数、従事者数	19人 19人
	・市外研修者の定住が見込まれる。 ・伝統工芸品の安定的な生産が可能となる。				②		
事業概要							
◆漆工技術習得希望者を市内外から募集し、漆器産業に従事できる技術者を養成した。 ・基礎課程…研修期間2年。1年生は基本的な漆の扱いや汁椀などの丸物の商品を基本に研修し、2年生は重箱など高度な技術を研修し、繰り返しにより高度な生産技術を指導。漆器工房との連携により量産に対応できる技術も指導した。 ・専攻課程…研修期間1年。基礎課程修了者又は同等の技術を有する者を対象とし、漆基礎技術を生かした量産実習、販売実習、経理等の各種講義や商品構成、木地発注等の実務を中心として研修した。							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	安比塗漆器工房事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	05	地元企業の発展と企業誘致の推進

所管課	安代漆工技術研究センター
決算額(千円)	8,852

一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費
目	06	安比塗漆器工房費	事業	000300	安比塗漆器工房事業	

事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)	◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)	
	漆器購買者	① 顧客数	420人 482人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)	②	
	顧客数を増やし販売増につなげる。	◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)	
(3)指標以外に考えられる成果	・本物の漆器を使うことにより食事マナーの向上につながる。 ・日本古来の伝統工芸品への理解が深まる。	① 年間販売額	24,000千円 23,224千円
		② 物産展参加回数	20回
			14回

事業概要
 ◆地場産業の振興のため、漆工技術研究センター修了生で組織する企業組合に、漆器の生産及び販売業務を委託した。販売先は、市内小売業者をはじめ県内、首都圏の百貨店など、各種物産展へ参加し顧客の確保と店舗開拓に努めた。漆器生産体験や教育旅行の受け入れを実施した。

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

事務事業名	消費者行政相談事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	24	協働による行政経営

所管課	市民課
決算額(千円)	12,274

一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費
目	07	消費者行政推進費	事業	000300	消費者行政相談事業	

事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)	◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)	
	市民	① 人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)	②	
	①専門の相談員による質の高い消費者相談サービスの提供を受けることができる。 ②盛岡広域市町が消費者トラブルに連携した対応を受けることができる。	◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)	
(3)指標以外に考えられる成果	①悪質商法、リコール商品等についての認知数 ②市民からの情報提供数 ③出前講座における悪質商法対策等の啓発活動による被害の未然防止	① 市内の消費生活相談件数	120件 128件
		② 出前講座実施件数	15回
			18回

事業概要
 ◆消費者相談業務の一部を盛岡市に委託し、「盛岡広域市町消費者行政共同実施」を行う。
 ◆市に専任の消費生活相談員を配置し、岩手県や盛岡広域グループと連携してトラブル解決等に当たる。
 ◆消費生活トラブル情報等を活用し市民が被害を受けないよう情報発信啓発する。
 ◆市民への啓発活動として消費生活に係る出前講座「悪質商法対処講座」を実施する。
 ◆様々な悪質商法等に対応するため、国・県等が開催する研修会等に参加し、消費生活相談員・担当者の資質向上を図る。
 ◆家庭用品品質表示法及び消費生活用製品安全法に係る事務を実施し、一般消費者の利益を保護する。
 ◆消費者信用生活協同組合が実施している消費者救済資金貸付制度に10,000千円を預託する。

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	公園管理事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	18	市街地整備と地域拠点づくり

所管課	建設課
決算額(千円)	5,480

一般会計	款	08	土木費	項	01	土木管理費
目	01	土木総務費	事業	000300	公園管理事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)	
	公園				①	公園
						19箇所 19箇所
事務事業の目的	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)	
	適正な維持管理により安全安心に利用できる。				②	
	(3)指標以外に考えられる成果				①	遊具基準不適合箇所
管理業務を地元自治会等に委託することにより、地域住民が公園に愛着を持つとともに、活動の場・憩いの場としての利用促進が期待される。						0箇所 0箇所 0箇所 0箇所

事業概要

◆直営又は委託により公園を適正に管理した。
 【西根・松尾地区】・業務委託(10箇所):妻の神広場キャンプ場、山崎堀切地区河川公園、涼川河川公園、平館まちかど公園、田頭館山公園、ひまわりニュータウン公園、赤松ニュータウン公園、新大更ニュータウン公園、松川河川敷公園、湯の又河川公園
 ・直営管理(5箇所):大更ニュータウン公園(1・2)、ステラタウン公園、パークタウン仲町公園、西根ニュータウン公園
 ・業務委託(4箇所):川原河川公園、小柳田河川公園、五日市河川公園、米代川河川公園
 【安代地区】・業務委託(4箇所):川原河川公園、小柳田河川公園、五日市河川公園、米白河川公園

◆遊具の点検
 ・遊具設置公園(4箇所):田頭館山公園、ひまわりニュータウン公園、新大更ニュータウン公園、西根ニュータウン公園

◆公園施設の修繕、整備
 ・公園施設小破修繕 ・公園環境整備

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

事務事業名	道路管理事務費	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	19	交通網・道路網の維持・整備

所管課	建設課
決算額(千円)	4,313

一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	01	道路橋りょう総務費	事業	000300	道路管理事務費	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)	
	市道管理				①	市道実延長
						947km 947km
事務事業の目的	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)	
	維持管理の作業効率が向上する。				②	
	(3)指標以外に考えられる成果				①	道路台帳整備済延長
						947km 947km

事業概要

◆市道認定・廃止に伴う道路台帳整備を行った。
 ・道路台帳システムのデータ更新及び台帳整備
 ・交付税等の基礎資料
 ◆道路改良事業に伴う登記事務を行った。

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	未登記解消事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	19	交通網・道路網の維持・整備

所管課	建設課
決算額(千円)	13,816

一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	
目	01	道路橋りょう総務費	事業	000400	未登記解消事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	未登記道路用地				①	未登記件数	218件 193件
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	未登記の解消により適正な管理が図られる。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	未登記解消済件数	1,131件 1,123件
道路用地の適正な管理が図られる。				②	未登記処理件数	40件 32件	
事業概要							
◆過去の道路改良工事等において、未登記箇所が存在していることから、相続等の手続きが完了した箇所について、所有権登記を行った。							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

事務事業名	道路等維持補修事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	19	交通網・道路網の維持・整備

所管課	建設課
決算額(千円)	115,149

一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	
目	02	道路橋りょう維持費	事業	000300	道路等維持補修事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	車両・歩行者及び住民				①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	安全安心な交通の確保、住環境の改善が図られる。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	修繕件数	100件 93件
				②	区画線更新延長	25,000m 19,194m	
事業概要							
◆冬期の凍結や車両通行による道路付帯構造物の破損箇所の補修、側溝の埋塞土砂の除去、交通安全に係る区画線の設置・更新等の市道維持管理及び改修を行った。 ・区画線設置・修繕 ・舗装面補修 ・道路修繕 ・道路支障物除去 ・側溝等改修工事 ・草刈等維持管理 ・補修用砕石等購入							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	除雪事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	19	交通網・道路網の維持・整備

所管課	建設課
決算額(千円)	344,684

一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	
目	02	道路橋りょう維持費	事業	000400	除雪事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	冬期間の道路の通行				①	除雪延長	693km 693km
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	車両台数	41台 41台
	安全に通行の確保を行う。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	車両更新	1台 1台
安全性、作業効率の向上、作業時間の短縮				②			
事業概要							
◆市道農道及び生活道路について、L=693Km(車道:623Km、歩道:70Km)の除雪を実施した。 西根管内→業者委託 松尾管内→直営及び業者委託 安代管内→直営及び業者委託 ◆除雪車両の老朽化による作業効率の低下・修繕等の費用が高むため除雪機械の更新を行った。 ・R5:除雪ドーザ(14t級)1台更新							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

事務事業名	橋りょう長寿命化対策事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	19	交通網・道路網の維持・整備

所管課	建設課
決算額(千円)	41,135

一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	
目	02	道路橋りょう維持費	事業	000500	橋りょう長寿命化対策事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	補修を要する橋梁				①	橋梁数	385橋 385橋
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	長寿命化修繕計画数	34橋 34橋
	橋を補修して老朽化を 방지、安全で安心な交通を確保する。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	橋梁修繕	3橋 2橋
橋の安全性の向上及び長寿命化によるライフサイクルコストを縮減する。 橋梁補修工事に対して国庫補助事業を導入できる。				②	修繕済橋梁	17橋 18橋	
事業概要							
◆老朽化した橋梁の長寿命化を図るため、橋梁長寿命化修繕計画に基づき橋梁補修工事を実施した。 ・橋梁点検16橋、橋梁補修設計業務、修繕工事2橋(左妻橋、丑山上川原橋) 繰越 30,674千円 現年 10,461千円							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	道路施設点検補修事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	19	交通網・道路網の維持・整備

所管課	建設課
決算額(千円)	3,137

一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	02	道路橋りょう維持費	事業	000600	道路施設点検補修事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	第三者への被害防止			①	市道路線数	1,001路線 1,006路線
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	道路施設の点検及び補修を実施し、道路利用者の安全を図る。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	舗装補修延長	310m 40m
				②	道路施設補修延長	0m 0m
事業概要						
◆大型車両の通行の影響や凍上により老朽化した舗装について、道路利用者の安全確保を図るため補修工事を行った。 ・R5実施 舗装打換工事L=40m(星沢前森山線)						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	道路軽舗装整備事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	19	交通網・道路網の維持・整備

所管課	建設課
決算額(千円)	14,827

一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	02	道路橋りょう維持費	事業	000700	道路軽舗装整備事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市道等未舗装路線の整備			①	軽舗装要望路線数	94路線 90路線
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	快適な生活環境の確保			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	軽舗装整備数	5路線 5路線
	快適な生活環境及び道路維持作業効率の向上			②		
事業概要						
◆市道及び生活道として住民が利用している路線の中には現在も未舗装路線が多く存在し、路面の凹凸や、ほこりの発生など、住民生活に支障をきたしている。また、除雪による飛び石が農地等に入るなどの問題があることから、未舗装路線の軽舗装を行った。 ・R5実施 5路線 L=979m						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	通学路等道路補修事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	19	交通網・道路網の維持・整備

所管課	建設課
決算額(千円)	3,935

一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	02	道路橋りょう維持費	事業	000800	通学路等道路補修事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	通学者及び歩行者			①	児童生徒数	1,340人
						1,340人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	安全安心で快適な通学路を確保する。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	整備延長	20m
						17m
				②		
事業概要						
◆通学路における歩道の補修を行った。 R5 市道寄木線歩道補修 L=17m						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	市道等改修事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	19	交通網・道路網の維持・整備

所管課	建設課
決算額(千円)	9,296

一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	02	道路橋りょう維持費	事業	001200	市道等改修事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	車両及び歩行者			①	市道実延長	947Km
						947Km
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	通行車両の安全の確保			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	整備箇所数	3箇所
						1箇所
				②		
事業概要						
◆道路舗装工事、測量設計業務を行った。 ・R5実施 市道新時森線補修工事、市道改修測量設計業務 繰越 5,610千円 現年 3,686千円						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	市道等整備事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	19	交通網・道路網の維持・整備

所管課	建設課
決算額(千円)	229,217

一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	03	道路橋りょう新設改良費	事業			
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	車両及び歩行者			①	市道実延長	947km 947km
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	車両の通行安全の確保及び歩行者の安全確保			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	道路改良率	76.5% 76.5%
歩道整備済延長			②			
事業概要						
現年 185,350千円 (1)市道山子沢線整備事業(改良) 改良舗装工 (2)市道山子沢線整備事業(通学路) 水路切替工、補償費 (3)市道森合線外整備事業 道路改良工、詳細設計、補償費 (4)市道鴨志田線外整備事業 補償費 (5)市道永持1号線整備事業 詳細設計 (6)スマートインターチェンジ整備事業 詳細設計 (7)田山パーキング緊急流入路・退出路整備事業 整備工、補償費 (8)市道牧野線整備事業 改良舗装工 (9)市道松森山後谷地線整備事業 排水構造物工 (10)市道大更駅東線整備事業 改良舗装工、補償費 (11)市道南北線整備事業 盛土工、詳細設計、補償費 (12)市道時森線外整備事業 道路台帳整備 明許 43,867千円 (1)市道山子沢線整備事業(通学路) 支障木伐採、補償費 (2)市道鴨志田線外整備事業 補償費 (3)市道十二林線外整備事業 改良舗装工 (4)田山パーキング緊急流入路・退出路整備事業 不動産鑑定 (5)市道牧野線整備事業 改良舗装工						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	県道維持管理事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	19	交通網・道路網の維持・整備

所管課	建設課
決算額(千円)	31,579

一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	04	県道管理費	事業	000300	県道維持管理事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	権限移譲を受けた県道の維持管理			①	県道維持管理延長	29Km 29Km
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	適正な管理による安全な通行			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	修繕件数	5件 5件
権限移譲路線の適正管理			②			
事業概要						
◆権限移譲を受けた6路線において適正な管理が必要であることから、舗装補修や道路関連施設の補修や維持管理を行った。 ◇主要地方道柏台松尾線L=9.810m ◇一般県道山田停車場線L=23m ◇一般県道荒屋新町停車場線L=97m ◇一般県道大更停車場線L=400m ◇一般県道田代平西根線L=10.862m ◇一般県道焼走り線L=8.358m ・草刈等維持管理 ・舗装面補修 ・道路付帯構造物補修 ・道路障害物等撤去 ・チェーン着脱場管理 ・除雪 L=38Km(車道:25Km、歩道:13Km)						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	河川維持管理事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	21	安心・安全なまちづくり

所管課	建設課
決算額(千円)	43,559

一般会計	款	08	土木費	項	03	河川費	
目	01	河川総務費	事業	000300	河川維持管理事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	河川及び排水路の維持管理				①	準用河川数	15河川 15河川
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	河川等の災害防止				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	整備箇所数	3箇所 3箇所
				②			
事業概要							
◆河川及び排水路の維持管理と、護岸修繕、河道掘削を行った。 ・草刈業務及び支障木の撤去 ・小破修繕 ・R5 河道掘削工事(蟹沢川)、河川復旧工事2件(大沢川、染田川) 繰越 28,555千円 現年15,003千円							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

事務事業名	都市計画道路大更駅前線整備事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	18	市街地整備と地域拠点づくり

所管課	建設課
決算額(千円)	93,920

一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	
目	01	都市計画総務費	事業	000300	都市計画道路大更駅前線整備事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市民 大更駅利用者				①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	大更駅乗車人員(日平均)	194人 188人
	地権者の意向に沿った事業の推進 大更駅周辺のにぎわい創出				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	同意率	100% 100%
大更駅前線沿いに商店を集積し、新たに店出しやすい環境をつくることで、地域が活性化される。				②	店舗数	11店舗 11店舗	
事業概要							
◆都市計画道路大更駅前線整備は、地権者の意向に柔軟に対応するため、街路事業と土地区画整理事業の利点を合わせ持った沿道整備街路事業(約3.8ha)により都市計画道路大更駅前線(L=370m、幅員16m)を整備した。 ◆平成29年度は物件移転補償を進めた。また大更駅前線及び区画道路の一部工事並びに住宅用地の整地工事を進めた。 ◆平成30年度は用地取得、物件移転補償を進め、工事を継続実施した。 ◆令和元年度は事業進捗に併せた変更認可申請を行うと共に、物件移転補償、土壌改良を進め、工事を継続実施した。 ◆令和2年度は用地取得、物件移転補償を進め、工事の継続実施、土壌改良業務を継続実施した。 ◆令和3年度は物件移転補償、工事の継続実施、土壌改良業務を引き続き実施した。 ◆令和4年度は測量調査及び換地計画を行うと共に、工事の継続実施、土壌改良業務を引き続き実施した。 ◆令和5年度は事業終了に向けた変更認可申請、換地処分並びに区画整理登記、清算金の徴収交付を行い、事業終了認可となった。 現年54,362千円 繰越39,558千円							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	住宅水洗化リフォーム支援事業	
基本目標	1	未来への希望にもえるまちづくり
施策	01	住んでしあわせを感じるまちづくり

所管課	上下水道課
決算額(千円)	1,788

一般会計	款	08	土木費	項	05	下水道費
目	01	公共下水道費	事業	000500	住宅水洗化リフォーム支援事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	住宅を水洗化リフォームする市民			①	水洗化リフォーム件数	35件 18件
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	・市民の居住環境並びに水環境の向上 ・水洗化率の向上			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	助成件数	35件 18件
	・住宅関連産業の活性化 ・商業を中心とした地域経済の活性化			②		
事業概要						
◆市民が市の排水設備指定工事店の施工により住宅の水洗化リフォームを行う場合、その対象工事経費に対し助成を行った。 ・助成対象者は、助成金の交付請求時に住所を有し、対象住宅に居住している当該住宅の所有者 ・助成額は、対象工事経費の1/5(上限10万円)で、八幡平市共通商品券により助成						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	市営住宅維持管理事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	18	市街地整備と地域拠点づくり

所管課	建設課
決算額(千円)	14,822

一般会計	款	08	土木費	項	06	住宅費
目	01	住宅管理費	事業	000300	市営住宅維持管理事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市営住宅入居者			①	市営住宅管理戸数(政策空家を除く戸数)	280戸 266戸
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	①住環境の維持 ②入居率の向上			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	市営住宅入居戸数	239戸 220戸
	市営住宅の構造及び機能の維持			②	市営住宅入居率	85% 82.7%
事業概要						
◆市営住宅の適切な維持管理を図るため、入退去時の空き家修繕及び入居住戸の小破修繕を行った。 ・水漏れ、外壁のひび割れ、環境整備等、不特定の時期に発生する不具合に対し、その都度実施する経常的な修繕 ・空き家となった住戸の修繕 ・R6年4月現在:管理戸数381戸(内訳 入居戸数220戸、政策空家115戸、空家46戸)						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	市営住宅整備事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	18	市街地整備と地域拠点づくり

所管課	建設課
決算額(千円)	58,095

一般会計	款	08	土木費	項	06	住宅費
目	01	住宅管理費	事業	000400	市営住宅整備事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市営住宅			①	整備対象戸数	226戸 226戸
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	住環境の整備、市営住宅の長寿命化を図る。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	整備済み個数(累計)	8戸 8戸
	住宅困窮者の生活の安定・住環境の向上、地震時の安全性が確保される。			②	整備率	3.5% 3.5%
	事業概要					
◆R3年度時点で耐用年限を経過又はR22年度までに耐用年限に達する市営住宅は227戸で全体の59.6%を占めている。R3年度に策定した八幡平市市営住宅長寿命化計画(第2期)に基づき、市営住宅の長寿命化を図るため、計画的な改修工事や建替整備を行った。(R5年4月時点での管理戸数:381戸、入居戸数:220戸、政策空家戸数:115戸、空家戸数:46戸)						
・八幡平市長寿命化計画(第2期)計画期間内の対象戸数 改修 179戸、建設 47戸、解体 242戸						
【計画】						
・R5 仲町第二住宅改修工事実施設計、仲町第二住宅改修工事2棟8戸						
・R6 町裏第二住宅改修工事実施設計、町裏第二改修工事2棟6戸、湯沢住宅1号棟改修工事1棟8戸、曲田住宅屋根外壁改修工事6棟10戸						
・R7 町裏第二住宅改修工事1棟4戸、湯沢住宅2号棟改修工事1棟8戸、曲田住宅屋根外壁改修工事6棟10戸、天王下住宅改修実施設計、町裏第三住宅改修工事実施設計						
・R8 湯沢住宅3号棟改修工事1棟8戸、天王下住宅改修工事4棟10戸、町裏第三住宅改修工事4棟7戸						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	木造住宅建築支援事業	
基本目標	1	未来への希望にもえるまちづくり
施策	01	住んでしあわせを感じるまちづくり

所管課	建設課
決算額(千円)	7,300

一般会計	款	08	土木費	項	06	住宅費
目	01	住宅管理費	事業	000800	木造住宅建築支援事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	自己が居住する住宅を新築・増改築する市民			①	市内の持ち家戸数	7,390戸 7,390戸
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	①木材関連産業の活性化 ②定住促進			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	新築・増改築助成件数	37件 21件
	・市民の居住環境の向上 ・市内の住宅関連産業を中心とした地域経済の活性化			②		
	事業概要					
◆市民(助成金交付請求時に市内に住所を有する者を含む)が居住目的で木造住宅を新築又は10平方メートルを超える面積の増改築工事をする場合、その対象工事経費に応じて助成する。市産材を5立方メートル以上使用する場合の上乗せ助成は、県事業(いわて木づかい住宅普及促進事業)と重複するため令和4年度から廃止。						
・市内持ち家戸数 7,390戸(H30年住宅・土地統計調査)						
・新築・増改築助成 対象工事経費に応じ段階的に助成(上限50万円。市外業者施工の場合は半額)						
【実績】						
・新築・増改築助成 H24:40件、H25:46件、H26:39件、H27:30件、H28:35件、H29:40件、H30:32件、R1:33件、R2:38件、R3:46件、R4:39件、R5:21件						
・市産材使用助成 H24:25件、H25:25件、H26:20件、H27:14件、H28:16件、H29:22件、H30:17件、R1: 9件、R2:15件、R3:16件						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	盛岡地区広域消防組合負担金	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	21	安心・安全なまちづくり

所管課	防災安全課
決算額(千円)	676,606

一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費
目	01	常備消防費	事業	000300	盛岡地区広域消防組合負担金	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	盛岡地区広域消防組合			①	八幡平市消防署数	3署所 3署所
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	八幡平市消防署員数	59人 59人
	消防行政の円滑な執行			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	救急出動回数	1,300回 1,386回
			②	消火・防火活動等出動回数	50回 14回	
事業概要						
◆盛岡地区広域消防組合所属の消防職員の給与支払いや組合所有の消防施設の整備、維持運営を行うにあたって負担金を支払った。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	消防団運営事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	21	安心・安全なまちづくり

所管課	防災安全課
決算額(千円)	88,550

一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費
目	02	非常備消防費	事業	000300	消防団運営事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	八幡平市消防団員			①	消防団数	1団体 1団体
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	消防団員数	766人 752人
	消防団活動を円滑に行う。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	消防団員出動回数	1,900回 1,945回
			②			
事業概要						
◆消防団員の報酬・出勤手当・各種消防関係団体への負担金・活動中の事故発生時の補償のための共済掛金の支払い、表彰事務、消防演習等消防団行事の執行、火災や災害等の特定した活動に従事する機能別消防団を勧誘し、消防団活動を円滑に行うための事務を行った。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	消防施設維持管理事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	21	安心・安全なまちづくり

所管課	防災安全課
決算額(千円)	76,472

一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費
目	03	消防施設費	事業	000300	消防施設維持管理事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	消防施設、消防車両等の維持、修繕			①	消防施設	74施設 74施設
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	消防施設、消防車両等を適切に維持管理をすることで、消防力を維持し、市民の生命、身体、財産を守る。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	修繕件数	4件 4件
				②		
事業概要						
消防施設及び車両等の維持管理を行った。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	消防施設整備事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	21	安心・安全なまちづくり

所管課	防災安全課
決算額(千円)	0

一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費
目	03	消防施設費	事業	000400	消防施設整備事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	消防団に配備する防火水槽及び消防車両			①	防火水槽設置件数	391基 391基
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	防火水槽及び消防車両を更新適正配置することで、消防力を維持し、市民の生命、身体、財産を守る。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	防火水槽新規設置数	0基 0基
	有事の際に機動力が発揮され、初期消火等が迅速に行われ、火災その他の災害に対する防災力が向上する。			②	消防車両等更新台数	1台 1台
事業概要						
消防ポンプ自動車1台の購入について、納期の遅れが生じたため、予算総額を令和6年度に繰り越した。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	災害対策事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	21	安心・安全なまちづくり

所管課	防災安全課
決算額(千円)	7,315

一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	
目	05	災害対策費	事業	000300	災害対策事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市民				①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	災害発生時に被害を最小限にする。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	災害被災者数	0人 0人
					②		
事業概要							
<ul style="list-style-type: none"> ◆防災業務を専門とする「防災対策専門員」を任用し、防災・減災に係る業務を行った。 ◆防災マップ掲載内容の周知を図った。 ◆防災に係る講習を実施した。 ◆八幡平市防災訓練を実施した。 ◆自主防災組織化に係る事業を推進した。 ◆災害時に備え食料等を備蓄した。 							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input checked="" type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 目的妥当性:防災講座等を通じた防災意識の啓発により、市民協働による自主防災組織の組織化率の向上を図る。						

事務事業名	防災行政無線整備事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	21	安心・安全なまちづくり

所管課	防災安全課
決算額(千円)	9,571

一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	
目	05	災害対策費	事業	000400	防災行政無線整備事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市民				①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	防災情報を伝える。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	苦情件数	0件 8件
					②	放送件数	50件 50件
事業概要							
◆防災行政無線放送、施設の維持管理を行った。							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	防災ステーション維持管理業務	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	21	安心・安全なまちづくり

所管課	防災安全課
決算額(千円)	7,129

一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費
目	05	災害対策費	事業	000500	防災ステーション維持管理事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	防災ステーションの管理			①	人口	24,086人
						23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	火山防災についての知識を広め、防災意識を向上させる。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
(3)指標以外に考えられる成果			①	来館者数	10,000人	
					5,993人	
			②			
事業概要						
◆国土交通省で建設した岩手山火山防災情報ステーションについて、維持管理業務を受託し、施設の運営を行った。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

その他の事業の成果について

関連する事務事業名	消防団運営事業							
成果の内容	消防団員数							
	(1) 本部							
	団長	副団長	本部長兼 本部分団長	方面隊長	方面副隊長			
	1	0	1	3	6			
	副分団長	部長	副部長	班長	団員	合計		
	1	1	0	2	18	33		
	(2) 各分団							
	分団名	分団長 (在職特 例含む)	副分団長 (在職特 例含む)	部長 (在職特 例含む)	副部長	班長 (在職特 例含む)	団員	合計
	第1分団	1	3	3	3	11	74	95
	第2分団	1	1	3	3	6	56	70
第3分団	2	1	2	2	7	41	55	
第4分団	2	2	3	3	9	62	81	
第5分団	1	1	2	2	6	32	44	
第6分団	3	1	3	2	6	36	51	
第7分団	3	2	2	2	6	47	62	
第8分団	2	3	2	1	6	19	33	
第9分団	1	1	2	1	4	34	43	
第10分団	1	2	3	2	8	71	87	
第11分団	3	4	4	2	10	42	65	
ラッパ隊	1	1	1	1	3	21	28	
合計	21	22	30	24	82	535	714	
							※ 団員数は、令和6年3月31日現在	

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	教育指導推進事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	12	地域に根ざした教育の充実

所管課	教育総務課
決算額(千円)	34,370

一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費
目	02	事務局費	事業	000300	教育指導推進事業	
事業 事業の 目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)	
	①市立小学校児童 ②市立中学校生徒				①	市立小学校児童数 882人 886人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	市立中学校生徒数 458人 451人
	・体育及び文化活動の技術の向上 ・確かな学力の向上 ・豊かな心の育成				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)	
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	全国学力・学習状況調査(小学6年生) 100% 94.5%
					②	全国学力・学習状況調査(中学3年生) 100% 90.3%
事業概要						
◆地方教育行政を円滑に推進するため、市内小・中学校の管理運営について業務を行った。 ◆(小・中学校)NRT学力検査、知能検査、学級集団調査等により、学習定着度を確認し、学力の向上につなげた。 (成果指標:全国学力・学習状況調査:全国平均正答率を100としたときの割合) ◆小・中学校体育・文化連盟に対し補助を行った。 ・体育及び文化活動を通じて、児童生徒の技能向上と心身の健全育成を図った。 ◆各種教育団体に対し補助を行った。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	平館高等学校教育振興事業	
基本目標	1	未来への希望にもえるまちづくり
施策	01	住んでしあわせを感じるまちづくり

所管課	教育総務課
決算額(千円)	7,450

一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費
目	02	事務局費	事業	000400	平館高等学校教育振興事業	
事業 事業の 目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)	
	①平館高等学校の生徒 ②平館高等学校のクラブ				①	生徒数 149人 130人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	クラブ数 14部 14部
	・市内中学校から進学率の向上、国公立大学進学率の向上 ・部活動の強化及び各種大会派遣				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)	
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	市内中学校からの進学率 35% 20.6%
	・生徒の学力向上と人材育成が図られる。 ・平館高等学校の生徒確保・進学促進				②	全国大会出場クラブ数 2部 2部
事業概要						
◆岩手県立平館高等学校の教育振興を図ることを目的として、教育支援、部活動の強化、進路指導等の支援を行う平館高等学校教育振興会の事業に対し補助を行った。 ・進路指導事業に対する支援(特別課外授業) ・体育部・文化部の活動強化及び各種大会派遣に対する支援 ・市外からの入学者受入れに対する支援(居住費等支援) ・通学費用等に対する支援(通学定期補助、制服購入費補助) ・学習支援員の配置に対する支援						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	加配事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	12	地域に根ざした教育の充実

所管課	教育総務課
決算額(千円)	53,393

一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費
目	02	事務局費	事業	000600	加配事業	
事業 事業 の 目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	通常学級在籍の発達障害等の特別な支援を必要とする児童生徒、特別支援学級在籍の児童生徒			①	特別な支援を必要とする児童	33人 43人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	特別な支援を必要とする生徒	35人 19人
	・個別に丁寧な指示を与えることにより理解が深まり、児童(小学生)については、集団生活における社会性を身に付けさせる。生徒(中学生)については、学力を向上させる。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	行動様式に改善が見られた児童の割合	80% 100%
	・支援員の補助を受けてサポートを必要とする児童生徒の行動等が落ち着くことにより、同じ学級で学習する児童生徒も落ち着いて学習等に取り組む環境がつけられ、学力向上につながるなどの効果が期待できる。			②	授業時の困り感が軽減された生徒の割合	90% 100%
事業概要						
<p>◆少人数(複式)学校やADHD(注意欠如・多動症)などの児童生徒のサポートのため、加配教職員を配置しきめ細やかな指導を行った。</p> <p>・主に普通学級で学習する児童の日常生活や学習の場面において、サポートを要する児童の支援を行った。(ひかりサポート支援員)</p> <p>・教員免許のある支援員が、中学校の教科担任の指示を受けながらチームティーチング又は生徒の個別指導を行った。(みのりサポート支援員)</p> <p>・複式学級の間接指導の補助や単式授業を行った。(にこにこサポート支援員)</p> <p>・冬期間のスキー合宿など、長期不在となる教員に代わり教科授業を行った。(中学校教科支援員)</p> <p>・不登校傾向にある児童生徒の学校復帰などを図った。(適応指導教室指導員、適応支援相談員)</p> <p>・学校図書館運営の改善及び読書活動の推進、新聞閲覧意欲の向上を図った。(学校図書館司書)</p> <p>・ICTを活用した授業支援、環境整備を行った。(ICT支援員)</p>						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	外国語指導助手配置事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	12	地域に根ざした教育の充実

所管課	教育総務課
決算額(千円)	17,771

一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費
目	02	事務局費	事業	000700	外国語指導助手設置事業	
事業 事業 の 目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①市立小学校の児童 ②市立中学校の生徒			①	市立小学校児童数	882人 886人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	市立中学校生徒数	458人 451人
	・小学生は、基本的な英語表現に慣れ親しむ。中学生は、英語の発音や英文の聞き取りとスピーチの向上を図る。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	外国語活動の授業が好きと答えた児童の割合	90% 76%
	・外国語の授業に限らず、様々な学校行事や学校生活の中でのALTとの交流を通じて他国の文化に触れることもできるため、異文化交流や国際感覚を身に付けるきっかけにもなる。			②	英語の勉強が好きと答えた生徒の割合	60% 80%
事業概要						
<p>◆外国語指導助手を4名採用し、市内14校を4ブロックに分けて配置した。</p> <p>◆中学校は週2日以上、小学校は学校規模に合わせて週に半日から2日派遣し、英語教育又は外国語活動の推進を図った。</p> <p>・中学校1～3年生の英語学習のチームティーチング指導を行った。</p> <p>・小学校は、3、4年生の外国語活動のチームティーチング指導を行い、5、6年生の英語学習のチームティーチング指導を行った。(希望に応じて1～2年生にも対応)</p> <p>・小・中学校の授業の空き時間等を利用し、保育所などの行事(クリスマス会等)に派遣した。</p> <p>・中学校生徒の長期休業時に英検面接指導等(イングリッシュ・キャンプ)を行った。</p>						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	教員住宅維持管理事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	12	地域に根ざした教育の充実

所管課	教育総務課
決算額(千円)	7,610

一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	
目	02	事務局費	事業	000800	教員住宅維持管理事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①教員住宅入居者				①	教員住宅数	24戸 20戸
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	教員住宅入居希望者数	0人 0人
	・いつでも入居できるよう適正に管理する。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	教員住宅入居可能戸数	8戸 8戸
				②	教員住宅入居者数	7人 6人	
事業概要							
<p>◆市内小・中学校に勤務する教職員の住居の用に供するため施設管理を行った。 西根教員住宅 8戸、松野教員住宅 2戸、松尾教員住宅 5戸、柏台教員住宅 3戸、吠田教員住宅 2戸 ・上記のうち入居可能な教員住宅 松野教員住宅 2戸、松尾教員住宅 5戸、吠田教員住宅 1戸 ◆住宅の老朽化により、保土沢教員住宅の解体を行った。</p>							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input checked="" type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input checked="" type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 市内には民間の賃貸住宅もあるため、教職員は民間の住宅を借りる。 老朽化した教員住宅を解体することで維持管理に係る経費を削減できる。						

事務事業名	スクールバス運行事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	12	地域に根ざした教育の充実

所管課	教育総務課
決算額(千円)	76,966

一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	
目	02	事務局費	事業	001000	スクールバス運行事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①遠距離通学の児童生徒				①	遠距離通学の児童生徒数(指定校変更を除く)	320人 227人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	・スクールバスを運行することにより、遠距離通学の児童生徒の通学の負担を軽減する。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	負担が軽減された児童生徒の割合	100% 100%
				②			
事業概要							
<p>◆遠距離通学の児童生徒の安全な通学手段の確保のためスクールバス及びスクールタクシーを運行した。 【登下校バス】 ・西根地区【全部委託】 5系統 ・松尾地区【直営運行】 4系統 ・安代地区【運行委託】 登校6系統、下校7系統 【登下校タクシー】 ・西根地区1系統、松尾地区1系統、平館高校(下校支援) 【校外学習】 ・西根地区・松尾地区【直営運行】、安代地区【運行委託】 【バス購入】 ・マイクロバス1台(安代地区)</p>							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input checked="" type="checkbox"/> (3)効率性 <input checked="" type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 長期的な展望で運行形態の検討を行う必要がある。						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	教育研究所事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	12	地域に根ざした教育の充実

所管課	教育指導課
決算額(千円)	422

一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	
目	02	事務局費	事業	001300	教育研究所事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市内小・中学校教職員				①	市内小・中学校教職員数	146人 163人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	意欲的に研修と修養に励む意識の向上				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	八幡平市学力保障PDCAプランの達成状況の割合	96% 100%
					②		
事業概要							
<p>市内小・中学校教職員の研究と修養を奨励し、本市教育の方針の実現と今日的な課題の解決を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査研究事業(学力調査分析・重点研究・先進研究・研究発表会) ・研修事業(全体研修・公開講座) ・教育相談事業(適応指導教室指導員・適応支援相談員・児童生徒支援員・幼児ことばの教室指導員・学校図書館司書) ・教育情報事業(教育研究所報発行) 							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

事務事業名	コミュニティ・スクール導入等促進事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	12	地域に根ざした教育の充実

所管課	教育指導課
決算額(千円)	1,150

一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	
目	02	事務局費	事業	001400	コミュニティ・スクール導入等促進事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市内小・中学校				①	市内小・中学校	14校 14校
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	各学校において学校運営協議会を2回以上実施し、地域との連携・協働を図る。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	学校運営協議会の実施回数 2回以上の学校	14校 14校
					②		
事業概要							
<p>・市内全小・中学校において、コミュニティ・スクールとして、学校運営協議会を実施し、学校の特色や地域の良さを活かした教育活動を行った。</p>							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	高等学校等通学定期券購入費補助金交付事業	
基本目標	1	未来への希望にもえるまちづくり
施策	02	安心して子育てができるまちづくり

所管課	教育総務課
決算額(千円)	4,708

一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費
目	02	事務局費	事業	001800	高等学校等通学定期券購入費補助金交付事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)	
	高等学校等への通学に、公共交通機関を利用する生徒・児童の保護者 市外に居住し、公共交通機関を利用して平館高等学校へ通学する生徒の保護者				①	対象者数(生徒数)
						524人
						524人
事務事業の目的	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)	
	通学に要する経済的負担を軽減 県立平館高等学校の生徒確保、進学促進				①	補助金を交付した生徒数(実数)
						277人
						291人
事務事業の目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	
					②	
事業概要						
◆子育て期の家庭の経済的負担を減らすため、公共交通機関を利用して高等学校等へ通学する生徒・児童の通学定期購入費の10%を助成した。 ◆県立平館高等学校の生徒確保を図るため、市外から公共交通機関を利用して同校に通学する生徒の通学定期購入費の10%を助成した。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 補助率を上げることで、さらなる負担軽減は可能である。(現補助率は10%、平成28年度までは7%) 平館高等学校市外通学生徒への補助の制度周知を図り、入学者数を増やす。					

事務事業名	小学校管理事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	12	地域に根ざした教育の充実

所管課	教育総務課
決算額(千円)	132,378

一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費
目	01	学校管理費	事業	000300	小学校管理事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)	
	①市立小学校児童 ②市立小学校施設				①	市立小学校児童数
						882人
						886人
事務事業の目的	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)	
	・適正な施設整備・維持管理により、安全で機能的な教育環境を提供する。				②	市立小学校数
						10校
						10校
事務事業の目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	施設の不備による事故件数
						0件
事業概要						
◆学校施設の安全性を確保するため、施設整備を行った。 ・寺田小学校プールトイレ改修工事 ・平館小学校相撲場改修工事 ◆学校施設を適正に維持管理するため必要な消耗品、備品の整備、修繕、保守点検を行った。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input checked="" type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 効率性:適正配置を見据えながら、長寿命化計画に基づき改修を行うことでトータルコストの削減が見込まれる。					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	小学校保健衛生事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	12	地域に根ざした教育の充実

所管課	教育総務課
決算額(千円)	10,612

一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費
目	01	学校管理費	事業	000400	小学校保健衛生事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①市立小学校児童			①	市立小学校児童数	882人
	②市立小学校教職員					886人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	市立小学校教職員数	160人
	・市立小学校の児童及び教職員の心身の健康の保持増進を図る。					124人
目的	(3)指標以外に考えられる成果			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	・学校における教育活動が安全な環境において実施することができる。			①	所見ありの市立小学校児童延べ人数	0人
	・児童等の保健衛生の確保が図られ、学校教育の円滑な実施が保たれる。					555人
				②	所見ありの市立小学校教職員延べ人数	0人
						59人
事業概要						
◆市内小学校の児童及び教職員の各種健診を実施した。(児童:内科・歯科・眼科・耳鼻科・尿検査・心臓検診、教職員:健康診断・胃がん検診・大腸がん検診・ストレスチェックなど)						
◆安全衛生委員会を開催した。						
◆学校環境の安全を確保した。(プール水及び飲料水検査・空気検査・ダニ検査・照度検査・ホルムアルデヒド検査など)						
◆健康手帳・健康診断票を作成した。						
◆独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済に加入し、学校生活活動における怪我等へ災害給付金を給付した。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	小学校教育振興事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	12	地域に根ざした教育の充実

所管課	教育総務課
決算額(千円)	48,554

一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費
目	02	教育振興費	事業	000300	小学校教育振興事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①市立小学校児童			①	市立小学校児童数	882人
	②経済的な理由により就学困難と認められる児童					886人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	就学援助対象児童数	155人
	・教育の振興を図るため、教材等を整備し学習環境を整える。 ・就学援助が必要と認められる児童に平等な教育環境を整える。					165人
目的	(3)指標以外に考えられる成果			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	・学習環境が整うことにより、児童一人一人の個性と能力を伸ばすことができる。			①	教材等整備額	2,094千円
	・経済的な理由で就学が困難状況にある児童に支援をすることで、教育の公平性の堅持につながる。					1,944千円
				②	就学援助受給児童数	155人
						165人
事業概要						
◆市内小学校に教材等の整備を行い、教育環境を整えた。						
・社会科副読本の作成(年度改定)						
・令和6年度教科書改訂に伴う教師用教科書及び指導書購入						
◆経済的な理由によって就学困難と認められる児童の保護者に対し、必要な援助を行った。						
・援助対象:新入学学用品費、学用品費、校外活動費、学校給食費、医療費等						
◆オンラインによる家庭学習のための通信環境を整備する費用の一部について補助を行った。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	中学校管理事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	12	地域に根ざした教育の充実

所管課	教育総務課
決算額(千円)	62,252

一般会計	款	10	教育費	項	03	中学校費
目	01	学校管理費	事業	000300	中学校管理事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①市立中学校生徒 ②市立中学校施設			①	市立中学校生徒	458人 451人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	市立中学校数	4校 4校
	・適正な施設整備・維持管理により、安全で機能的な教育環境が提供される。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	施設の不備による事故件数	0件 0件
				②		
事業概要						
<p>◆学校施設の快適性・安全性を確保するため、施設整備を行った。</p> <p>◆学校施設を適正に維持管理するため必要な消耗品、備品の整備、修繕、保守点検を行った。</p> <p>・校務用パソコン更新</p>						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input checked="" type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 効率性:適正配置を見据えながら、長寿命化計画に基づき改修を行うことでトータルコストの削減が見込まれる。					

事務事業名	中学校保健衛生事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	12	地域に根ざした教育の充実

所管課	教育総務課
決算額(千円)	4,881

一般会計	款	10	教育費	項	03	中学校費
目	01	学校管理費	事業	000400	中学校保健衛生事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①市立中学校生徒 ②市立中学校教職員			①	市立中学校生徒数	458人 451人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	市立中学校教職員数	92人 66人
	・市立中学校の生徒及び教職員の心身の健康の保持増進を図る。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	所見ありの市立中学校生徒延べ人数	0人 215人
	・学校における教育活動が安全な環境において実施することができる。 ・生徒等の保健衛生の確保が図られ、学校教育の円滑な実施が保たれる。			②	所見ありの市立中学校教職員延べ人数	0人 43人
事業概要						
<p>◆市内中学校の生徒及び教職員の各種健診を実施した。(生徒:内科・歯科・眼科・耳鼻科・尿検査・心臓検診・生活習慣病予防健診、教職員:健康診断・胃がん検診・大腸がん検診・ストレスチェックなど)</p> <p>◆学校環境の安全を確保した。(プール水及び飲料水検査・空気検査・ダニ検査・照度検査・ホルムアルデヒド検査など)</p> <p>◆健康手帳・健康診断票を作成した。</p> <p>◆独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済に加入し、学校生活活動における怪我などへ災害給付金を給付した。</p>						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	中学校教育振興事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	12	地域に根ざした教育の充実

所管課	教育総務課
決算額(千円)	22,186

一般会計	款	10	教育費	項	03	中学校費
目	02	教育振興費	事業	000300	中学校教育振興事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①市立中学校生徒 ②経済的な理由により就学困難と認められる生徒			①	市立中学校生徒数	458人 451人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?) ・教育振興のため、教材等を整備し学習環境を整える。 ・経済的な理由により就学困難と認められる生徒に平等な教育環境を整える。			②	就学援助対象生徒数	115人 80人
	(3)指標以外に考えられる成果 ・学習環境が整うことにより、生徒一人一人の個性と能力を伸ばすことができる。 ・経済的な理由で就学が困難状況にある生徒に支援をすることで、教育の公平性の堅持につながる。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
事業概要		◆市内中学校に教材等の整備を行い、教育環境を整えた。 ◆経済的な理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に対し、必要な援助を行った。 ◆援助対象:新入学学用品費、学用品費、校外活動費、学校給食費、医療費等 ◆市内中学校全学年の生徒1回分の英語検定受験料の補助を行った。 ◆オンラインによる家庭学習のための通信環境を整備する費用の一部について補助を行った。				
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	総合教育支援事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	13	心豊かな人生を送る学習機会の充実

所管課	文化スポーツ課
決算額(千円)	942

一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費
目	01	社会教育総務費	事業	000400	総合教育支援事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	講演・実技指導などの教育事業を実施する市内の小・中学校、保育所(園)、幼稚園、学童保育施設			①	施設数	39施設 28施設
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?) 児童生徒等が健全に育成される。			②		
	(3)指標以外に考えられる成果 各施設の事業に対する満足度			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
事業概要		◆市内小・中学校、保育所(園)、学童保育施設において、講演や実技体験を行う場合の経費(講師謝礼、消耗品費)に対して市が支援した。 ・上限支援額:講師謝礼30千円、消耗品費10千円 ◆教育に新聞を教材として用いるNIE(Newspaper In Education=教育に新聞を)事業を進めた。				
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	生涯学習推進事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	13	心豊かな人生を送る学習機会の充実

所管課	文化スポーツ課
決算額(千円)	179

一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費
目	01	社会教育総務費	事業	000700	生涯学習推進事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市民			①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	生涯学習に関心・意欲を持つ。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	事業への参加人数	200人 1,028人
				②	まちづくり出前講座開催数	20回 40回
事業概要						
◆市民の生涯学習への関心・意欲を高めるため、生涯学習推進大会を市PTA連絡協議会研修会と合同開催するとともに、市民向けに広く学習機会の情報提供を行った。 ◆まちづくり出前講座を実施した。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	教育振興運動推進事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	13	心豊かな人生を送る学習機会の充実

所管課	教育総務課
決算額(千円)	3,086

一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費
目	01	社会教育総務費	事業	000800	教育振興運動推進事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①教育振興運動に関わる5者(子ども、親、学校、地域、行政)			①	教育振興運動実践区数	9組織 9組織
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	5者が協力して事業を行うことで、教育に関する課題をそれぞれが共有し、一体的に課題解決に取り組むことができる。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	推進大会の参加人数	250人 244人
				②		
事業概要						
◆市教育振興運動推進協議会による市全域を対象とした教育振興運動を推進するとともに、実践区単位や実践班単位による運動の実践活動を支援した。 ◆市単位での運動の推進 ・市教育振興運動推進協議会総会、子どもリーダー研修会、市教育振興運動推進大会の開催、市教育振興運動の周知、実践区・実践班の活動支援や指導者養成 ◆三行詩を児童・生徒・市民から募集し、推進大会にて入選者の表彰を行った。 ◆漢字検定を実施し、児童生徒市民の学習機会を確保した。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input checked="" type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 目的妥当性:各地区事務局が学校にあり、社会教育の観点から地域振興協議会が主体となるべき事業である。					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	芸術文化振興事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	13	心豊かな人生を送る学習機会の充実

所管課	文化スポーツ課
決算額(千円)	1,375

一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費
目	01	社会教育総務費	事業	000900	芸術文化振興事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市民			①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
目的	自主的に文化芸術活動に参加及び企画する。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	芸術祭への来場者数	1,600人 1,187人
				②	芸術祭への出品数	1,100点 992点
事業概要						
<p>◆文化芸術推進審議会を設立し市の文化芸術推進基本計画の立案を行った。</p> <p>・委員報酬、費用弁償</p> <p>◆市内生徒(中学校1年生)を対象に青少年劇場を開催し、優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供した。</p> <p>・負担金297千円</p> <p>◆八幡平市芸術文化協会に対して、活動費の一部を助成した。</p> <p>・補助金300千円</p> <p>◆八幡平市芸術祭を開催した。</p> <p>・補助金718千円</p>						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	文化財保護事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	13	心豊かな人生を送る学習機会の充実

所管課	文化スポーツ課
決算額(千円)	4,856

一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費
目	02	文化財保護費	事業	000300	文化財保護事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	文化財の保護と継承			①	指定文化財の数	56件 56件
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
目的	市指定文化財等の保存保護及び継承を図る。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	保存保護を行っている指定文化財の件数	56件 56件
				②		
事業概要						
<p>◆市内の文化財の保存・活用を図った。</p> <p>・市文化財保護審議会の開催した(2回)。市内に所在する文化財の調査等を行った(16件)。</p> <p>・無形民俗文化財電子映像記録制作事業を行った。市指定無形文化財を記録保存し、後継者育成と有効活用を図るため、撮影、編集してDVDを制作した(2団体)。</p> <p>・指定文化財保護補助金の交付 指定文化財を管理又は保存継承している個人又は団体に補助金を交付した(34件)。</p> <p>・鹿角街道刈払業務(5か所)</p> <p>◆滅失カモシカの処理を業者に委託した(6件)。</p> <p>◆令和2年6月に文化庁から日本遺産に認定された安比川流域の漆文化について、二戸市と共同で運営する協議会を事業主体として、地域に根差した漆文化の調査・研究を進め、保存・活用を図った(奥南部漆物語推進協議会、市博物館所蔵資料整理)。</p> <p>◆市内文化財等の看板について、多言語表記するための翻訳を行った(3か所、3か国語)。</p>						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	博物館管理運営事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	13	心豊かな人生を送る学習機会の充実

所管課	文化スポーツ課
決算額(千円)	15,954

一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費
目	02	文化財保護費	事業	000700	博物館管理運営事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市内、市外からの来訪者			①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	・来館者が快適に学習できる環境を整える。 ・資料を適切に管理、保存する。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	年間来館者数	2,000人 2,168人
	・保存・展示している地域の歴史文化収蔵物を市内学校等の教育の場として活用できる。 ・観光資源の一つとして、観光客の増加に寄与できる。			②	収蔵点数	2,500点 2,326点
	事業概要					
令和5年度より、西根歴史民俗資料館事業と統合し一本化した。 【博物館本館】 ◆専任の館長及び学芸員を配置した。 ◆博物館施設の施設管理、収蔵物管理、事業運営を行った。 ・施設管理 :建物及び敷地を管理 ・収蔵物管理 :寄贈・寄託品の手続き、調査・登録 登録された収蔵物の整理 借受品の手続き、返却 ・事業運営 :常設展、企画展、トピック展の展示及び付随する事業の開催 各種講座、講演会等の開催 【博物館分館(西根歴史民俗資料館)】 ◆寺田コミュニティセンターを管理する寺田地域振興協議会に管理運営を委託した。 文化観光施設について、以下の順番で燻蒸処理を行った。 R5:博物館分館 R6:鉱山資料館 R7:ふれあい文化伝承館 R8:博物館本館 R9:博物館分館						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	図書館管理事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	13	心豊かな人生を送る学習機会の充実

所管課	図書館
決算額(千円)	30,766

一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費
目	03	図書館費	事業	000300	図書館管理事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市民			①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	市民への読書推進を図る。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	市民一人当たりの読書冊数	2.5冊 2.2冊
	図書館の利用促進、来館者、貸出利用者、貸出冊数、図書館ボランティアの育成、各種事業の参加者増が図られる。			②		
事業概要						
◆図書館の管理運営を行った。 ◆図書館システムの維持管理を行った。 ◆資料の選書、購入を行った。 ◆図書館業務の一部委託を行った。 ◆松尾、荒屋コミセン図書室との連携を図った。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	体育振興事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	14	スポーツ活動の推進

所管課	文化スポーツ課
決算額(千円)	37,546

一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費
目	01	保健体育総務費	事業	000300	体育振興事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市民			①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	・幼児から高齢者まで幅広くスポーツに親しみ、健康で明るいまちづくりを行う。 ・大会の開催により交流人口の拡大を図る。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	参加者数・利用者数	7,000人 5,494人
	各競技団体の自主事業を促進し、市民スポーツ活動の充実が図られる。 児童期のスポーツ習慣の獲得により、将来にわたり継続してスポーツを実践することが期待できる。			②		
事業概要						
◆市民スポーツ振興事業を委託した(市民スポーツ大会の開催、スポーツ少年団及び競技団体の育成、国体競技等の選手・指導者の育成強化等)。 ◆ニュースポーツの普及を推進し、スポーツ教室を開催した。 ◆学校体育施設を開放し、スポーツ活動を支援した。 ◆総合型地域スポーツクラブ創設への支援を行った。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 有効性:生涯スポーツに対する市民のニーズや周知方法を調査研究する。他自治体等で実績を有する企業との連携について検討する。					

事務事業名	八幡平市スキー大会実行委員会	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	14	スポーツ活動の推進

所管課	文化スポーツ課
決算額(千円)	8,454

一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費
目	01	保健体育総務費	事業	000400	八幡平市スキー大会実行委員会	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	スキー大会、スキー競技者			①	主管大会開催数	8大会 8大会
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	地元選手の強化と冬期間の地域活性化			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	選手参加者数	1,000人 814人
	合宿の実施及びスキー関係者が多く訪れることによる冬期間の経済効果			②	宿泊者数	1,000人 625人
事業概要						
◆八幡平市を会場に開催されるスキー大会で、市が主催又は共催する大会の実施運営に関する業務を行った。 【主管大会】 田山ジュニアサマージャンプ大会、田山クロスカントリー大会(雪不足により中止)、岩手県中学校スキー大会、岩手県高等学校スキー大会、岩手県スキー選手権大会、岩手県民体育大会スキー競技会、東北中学校スキー大会(ジャンプ、コンバインド)東日本パイアスロン選手権大会						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input checked="" type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 効率性:競技役員日当について検討が必要である。ただし、競技特性とスキー場における作業環境を十分に考慮する必要がある。					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	スポーツツーリズム推進事業	
基本目標	2	ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり
施策	04	おもてなしの観光による交流人口の増加

所管課	文化スポーツ課
決算額(千円)	3,729

一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費
目	01	保健体育総務費	事業	000700	スポーツツーリズム推進事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	スポーツ関係者(観光客)			①	合宿・大会誘致種目数	20競技 12競技
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	市内施設に宿泊者数を増やす。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	スポーツ関係宿泊者数	17,900人 14,502人
	「スポーツのまち」及び「合宿地」としてのイメージが向上する。			②		
事業概要						
◆下記スポーツイベント開催に要する経費の一部負担、助成、協賛を行った。 ①七時雨マウンテントレイルフェス(6月開催) ②八幡平ヒルクライム(8月開催) ③あっぱりレマラソン大会(9月開催) ※予定していたが実施しなかった事業:全国小学生アルペンスキー大会(岩手県スキー連盟主催) ◆市内での宿泊を伴うスポーツ合宿を行った場合に、施設利用料等の経費の一部を助成した。 ◆いわてスポーツコミッションと連携し合宿誘致等を推進した。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 有効性:時期や種目、種別のターゲットを絞って戦略的に展開することで成果の向上余地がある。					

事務事業名	体育施設維持管理事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	14	スポーツ活動の推進

所管課	文化スポーツ課
決算額(千円)	227,568

一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費
目	02	体育施設費	事業	000300	体育施設維持管理事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①市民 ②施設利用者			①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	利用者が安全で快適に利用できる施設・設備環境の整備を図る。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	利用者数	180千人 143千人
	スポーツ施設利用促進と市民等利用者の健康増進を図られる。			②		
事業概要						
◆体育施設及び付随物品等の適正な維持管理を行った。 ◆体育施設27施設を4団体(一般社団法人八幡平市体育協会、有限会社タカ・コーポレーション、八幡平市ライフル射撃・バイアスロン協会、平館地域振興協議会)に指定管理を行った。 ◆施設改修工事を行った。 ・松尾総合運動公園多目的屋内運動場場面復旧工事 ・田山射撃場監的壕上屋改修工事 ・総合運動公園体育館照明改修工事 ・松尾総合運動公園多目的屋内運動場照明改修工事 ・総合運動公園体育館床塗装工事 現年 195,008千円 明許 32,560千円 合計 227,568千円						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input checked="" type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 有効性:施設改修を計画的に進める。 効率性:老朽化した施設については廃止を検討する。また、施設改修を計画的に実施することで施設の長寿命化を図る。					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	ナショナルトレーニングセンター 競技別強化拠点機能強化事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	14	スポーツ活動の推進

所管課	文化スポーツ課
決算額(千円)	2,813

一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費	
目	02	体育施設費	事業	000500	ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点機能強化事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	日本障害者スキー連盟強化指定選手				①	強化選手数	3人 15人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	パラリンピック出場並びにメダル獲得				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	利用日数	35日 36日
	田山スキー場利用客の及びバイアスロン競技者の増加が図られる。				②		
事業概要							
パラリンピックバイアスロン競技選手の強化を図った。 ○トレーニング機器、物品の整備 ○選手ケア機器、物品の整備							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 有効性:年度計画のもと、より一層の施設等の充実を図る。						

事務事業名	田山スキー場運営事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	14	スポーツ活動の推進

所管課	田山スキー場
決算額(千円)	23,123

一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費	
目	03	田山スキー場費	事業	000300	田山スキー場運営事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	スキー場来場者(リフト利用者)				①	営業日数	90日 82日
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	安全で快適な運営(リフト運行)				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	リフト不具合件数	0件 0件
	良好な運営(管理)によるリフト、施設の経年劣化の防止(耐用年数の延長)				②	利用者数	35,000人 20,000人
事業概要							
◆田山スキー場の安全で円滑な運営を図る。※リフト設備、圧雪車等の適切な整備による安全運行を図った。 ・第1リフト索受装置等修繕 ・圧雪車等機械の整備 ・ゲレンデの整備(下刈8.2ha)							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	西根地区学校給食センター管理運営事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	12	地域に根ざした教育の充実

所管課	西根地区学校給食センター
決算額(千円)	155,439

一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費
目	04	学校給食費	事業	000300	学校給食事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	西根、松尾地区小・中学校の児童・生徒			①	対象者数 (児童生徒、教職員等)	1,358人 1,339人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
目的	安心安全な学校給食を安定して提供する。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	給食日数	175日 175日
	良好な給食運営を長期的に維持することにより、成長期にある児童生徒の心身の健全な育成と、基礎体力の向上が図られる。かつ、計画的な食の指導により、児童生徒が発達段階に応じた自らの健康管理を認識し、それに努める。			②	提供する給食数	237,650食 237,164食

事業概要
 ◆学校給食法に基づく安全で安心な学校給食を提供するため、給食センターの運営、施設設備の維持及び衛生管理を行うとともに、各学校において食に関する指導を行った。
 [給食センター運営事務] 西根、松尾地区の小・中学校11校に約1,400食の給食を調理・提供し、施設・設備の管理及び衛生管理を行った。
 ・職員体制 正職員(人件費別事業から支出)2名、学校栄養教諭(県費負担)2名・調理業務等は委託にて実施
 [給食配送車管理事務] 学校給食の安定提供を図るため、配送車の維持管理を行った。
 [施設保守改修事務] 学校給食衛生管理基準に基づき施設を良好に維持するため下記業務他を実施し、適正に給食調理を行った。
 ・給食センター施設の保守・自動給水加圧ポンプユニット交換修繕・浄化槽調整槽エア配管修繕
 [調理機械等管理事務]
 衛生管理基準を順守し、調理機器の破損による事故(異物混入、欠品等)の発生を防ぎ、計画的に機器を修理・更新した。更新した機器 コンビオープン

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

事務事業名	安代地区学校給食センター管理運営事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	12	地域に根ざした教育の充実

所管課	安代地区学校給食センター
決算額(千円)	56,680

一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費
目	04	学校給食費	事業	000300	学校給食事業	
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	安代地区小・中学校の児童生徒			①	対象者数 (児童生徒、教職員等)	214人 229人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
目的	安心安全な学校給食を安定して提供する。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	給食日数	175日 175日
	良好な給食運営を長期的に維持することにより、成長期にある児童生徒の心身の健全な育成と基礎体力の向上が図られる。 計画的な食の指導により、児童生徒が発達段階に応じた健康管理に努める。			②	提供する給食数	37,450食 37,669食

事業概要
 ◆学校給食法に基づく安全で安心な学校給食を提供するため、給食センターの運営、施設設備の維持及び衛生管理を行うとともに、各学校において食に関する指導を行った。
 [給食センター運営事務] 安代地区の小・中学校3校等に約214食の給食を調理・提供し、施設・設備の管理及び衛生管理を行った。
 ・正職員(人件費別事業)1名、学校栄養教諭(県費負担)1名、委託業者(調理・配送)7名
 ・調理業務等を委託
 [給食配送車管理事務] 学校給食の安定提供を図るため、配送車の維持管理を行った。
 [施設保守改修事務] 学校給食衛生管理基準に基づき施設設備を良好に維持し、適正に給食調理を行った。
 ・給食センター施設設備の保守・大型給湯器の更新
 [調理機械等管理事務]
 衛生管理基準を順守し、調理機器の破損による事故(異物混入、欠品等)の発生を防ぎ、計画的に機器を修理・更新等した。

【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容

改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働
---------	---

その他の事業の成果について

関連する事務事業名	小学校管理事業						
成果の内容	小学校の状況 学級数及び児童数 (単位：学級、人)						
	学校名	令和4年度		令和5年度		増 減	
		学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
	大更小学校	12	358	12	361	0	3
	田頭小学校	5	48	5	50	0	2
	平笠小学校	4	36	3	36	▲1	0
	平館小学校	6	96	6	89	0	▲7
	寺田小学校	5	54	5	44	0	▲10
	松野小学校	6	85	6	86	0	1
	寄木小学校	6	81	6	71	0	▲10
	柏台小学校	3	37	3	32	0	▲5
	安代小学校	6	86	6	95	0	9
	田山小学校	3	24	3	22	0	▲2
合 計	56	905	55	886	▲1	▲19	
※学級数、児童数は、各年5月1日現在							

関連する事務事業名	中学校管理事業						
成果の内容	中学校の状況 学級数及び生徒数 (単位：学級、人)						
	学校名	令和4年度		令和5年度		増 減	
		学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
	西根中学校	9	234	7	212	▲2	▲22
	西根第一中学校	3	78	4	91	1	13
	松尾中学校	3	89	4	101	1	12
	安代中学校	3	61	3	47	0	▲14
合 計	18	462	18	451	0	▲11	
※学級数、生徒数は、各年5月1日現在							

関連する事務事業名	図書館管理事業				
成果の内容	利用状況				
	(1) 来館者及び貸出利用者等調				
	施設名	開館日数	来館者数	貸出利用者数	貸出点数
	市立図書館	292	13,844	11,086	49,757
	松尾コミセン図書室	322	1,242	1,242	6,928
	荒屋コミセン図書室	322	1,052	1,052	4,740
	合 計		16,138	13,380	61,425
	(2) 図書購入等調				
	施設名	前年度末蔵書数	図書購入等	図書等廃棄	蔵書数
	市立図書館	55,645	1,210	1,744	55,111
松尾コミセン図書室	15,037	254	348	14,943	
荒屋コミセン図書室	15,772	275	97	15,950	
合 計	86,454	1,739	2,189	86,004	
(3) 移動図書館運行等調					
施設名	移動図書館の利用状況				
	運行日数	貸出利用者数	貸出点数		
松尾コミセン図書室	24	217	3,231		
荒屋コミセン図書室	33	372	2,136		
合 計		589	5,367		

関連する事務事業名	体育振興事業			
成果の内容	広域大会			
	事業名	開催日	会場	参加者数
	八幡平CUPラグビー大会	7/9	市ラグビー場	17チーム 123人
	盛岡広域ゲートボール大会	9/20	アリーナまつお	10チーム 57人
	八幡平市パークゴルフ選手権大会	10/20	田山グラウンド	66人
	東北小中学生相撲大会	10/22	松尾相撲場	201人
	北東北学童ジャンプ大会	2/4	矢神飛躍台	10人
	八幡平CUPオープンテニス大会	2/25	アリーナまつお	8チーム 51人
	市民大会			
	事業名	開催日	会場	参加者数
	市民卓球大会	4/30	総合運動公園体育館	61人
	市民健康マラソン大会	5/14	安代地区体育館周辺	114人
	市民春季ゴルフ大会	5/21	南部富士カントリークラブ	48人
	市長杯ゲートボール大会	6/7	アリーナまつお	9チーム 42人
	市民パークゴルフ大会	7/21	総合運動公園特設パークゴルフコース	47人
	市民岩手山登山大会	7/23	岩手山焼走りコース	7人
	市民グラウンドゴルフ大会	7/25	松尾総合運動公園	132人
	市民ソフトテニス大会	7/30	アリーナまつお	117人
	市民バドミントン大会	9/2	松尾コミュニティセンター	12人
	市長杯争奪市民野球大会	10/15	総合運動公園野球場	6チーム 72人
	市民フットサル大会	12/3	アリーナまつお	6チーム 54人
	市民ソフトバレーボール大会	1/21	総合運動公園体育館	13チーム 66人
	三ヶ田杯市ジュニアスキー選手権大会	2/10	田山スキー場ほか	167人
	地区大会			
	事業名	開催日	会場	参加者数
	市男女混合バレーボール大会	11/12	総合運動公園体育館	10チーム 70人
	安代地区ナイトバレーボール大会	11/13, 15	安代地区体育館	7チーム 53人
市小学生フットサル大会	11/18	アリーナまつお	8チーム 56人	
松尾地区スキー大会	2/3	八幡平リゾートパークスキー場ほか	107人	

関連する事務事業名	体育施設維持管理事業				
成果の内容	各体育施設の利用状況 (単位：件、人)				
	施設名	令和4年度		令和5年度	
		利用件数	利用者数	利用件数	利用者数
	西根地区体育館 ※1	0	0	0	0
	三ツ森グラウンド	41	673	44	1,019
	総合運動公園 多目的運動広場	26	2,466	23	2,617
	総合運動公園野球場	63	8,438	68	10,551
	総合運動公園体育館	688	25,075	754	21,029
	平館ふれあい広場テニスコート	172	1,239	292	2,300
	西根相撲練習場 ※2	0	0	0	0
	松尾テニスコート	280	2,162	224	2,237
	松尾相撲場	3	440	8	915
	松尾柔剣道場	114	1,273	95	1,175
	松尾B&G海洋センター	93	2,253	100	2,873
	松尾総合運動公園 多目的運動場	60	7,845	37	11,386
	松尾総合運動公園 多目的屋内運動場	1,786	23,812	1,787	24,188
	安代グラウンド	1	30	0	0
	矢神飛躍台	27	1,887	18	683
	田山グラウンド	80	8,161	125	3,789
	矢神体育館	85	869	44	773
	田山射撃場	70	182	38	190
	田山ローラースキーコース	88	228	67	167
	安代地区体育館	244	3,204	338	4,976
	いこいの村岩手体育館	736	6,519	771	8,483
	市ラグビー場	18	3,926	64	9,226
	鬼清水球技場	71	6,722	12	3,320
	中山ラグビー場	17	1,652	35	3,328
	中山野球場	30	1,310	48	1,922
	※1 西根地区体育館は令和2年度から貸出休止 ※2 西根相撲練習場は令和3年度取り壊し				

特 別 会 計

国民健康保険特別会計	・ ・ ・ ・ ・	104
------------	-----------	-----

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	特定健康診査事業	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	08	心も体も健やかに暮らせるまちづくり

所管課	市民課
決算額(千円)	29,324

国民健康保険特別会計	款	05	保健事業費	項	01	特定健康診査等事業費	
目	01	特定健康診査等事業費	事業	000301	特定健康診査事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	国民健康保険加入者				①	国民健康保険加入者で40歳から74歳までの者	4,900人 4,716人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	国民健康保険加入者の健康の保持増進				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	特定健診受診率	40%
国民健康保険医療費の適正化				②		39.9%	
事業概要							
<p>◆糖尿病や高脂血症などの生活習慣病の発症や重症化の予防を目的として実施した。</p> <p>◆高齢者の医療の確保に関する法律に規定する特定健康診査は被保険者資格を有する者の内、40歳以上74歳以下の方が対象。</p> <p>◆集団健診と個別健診の方法により実施した。集団健診は、概ね市内の小中学校区を単位に各地区保健推進員の協力を得ながら検診車により実施し、個別健診は市内の市立病院、安代診療所、東八幡平病院、エールクリニック八幡平、ゆとりが丘クリニックで実施した。</p> <p>◆未受診者対策として、対象者の特性に合わせた受診勧奨通知を送付した。</p> <p>◆特定健康診査を実施した結果、基準値を超える方については、保健師等による特定保健指導を実施した。</p>							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

その他の事業の成果について

関連する事務事業名	国民健康保険特別会計事業			
成果の内容	1 八幡平市国民健康保険の概要			
	(1) 年度平均被保険者数等			
	区 分		合 計	
	年度平均世帯数（国保加入世帯割合）		3,763世帯（35.5%）	
	年度平均被保険者数	一般被保険者		5,766人
		退職被保険者等		1人
		合計（国保加入割合）		5,767人（24.69%）
	（再掲）介護保険第2号被保険者数		1,641人	
	(2) 年度内異動状況			
	増 加		減 少	
	転 入	231人	転 出	164人
	社 保 脱	847人	社保加入	681人
	生保廃止	5人	生保開始	6人
	出 生	6人	死 亡	60人
	後期高齢者離脱	0人	後期高齢者加入	345人
そ の 他	37人	そ の 他	58人	
合 計	1,126人	合 計	1,314人	
2 国民健康保険税の収入状況				
区 分	調定額(千円)	収納額(千円)	収納率(%)	
一般医療分	361,350	312,148	86.4	
一般後期支援金分	114,861	99,512	86.6	
一般介護分	42,379	33,488	79.0	
退職医療分	104	79	76.0	
退職後期支援金分	34	26	76.5	
退職介護分	26	20	76.9	
計	518,757	445,275	85.8	
(千円未満を切り捨てていますので、計は一致しません。)				
3 一般被保険者に対し、次のとおり療養費を現物給付した。				
区 分	金 額	支給件数等		
一般被保険者療養給付費	1,867,628,316円	99,707件		
被保険者1人当たり	323,904円			
支給件数1件当たり	18,731円			
4 退職被保険者等に対し、次のとおり療養費を現物給付した。				
区 分	金 額	支給件数等		
退職被保険者等療養給付費	85,596円	11件		
被保険者1人当たり	85,596円			
支給件数1件当たり	7,781円			
5 一般被保険者に対し、次のとおり療養費を現金給付した。				
区 分	金 額	支給件数等		
一般被保険者療養費	8,266,364円	1,154件		
被保険者1人当たり	1,434円			
支給件数1件当たり	7,163円			

6 退職被保険者等に対し、次のとおり療養費を現金給付した。

区 分	金 額	支給件数等
退職被保険者等療養費	12,733円	5件
被保険者1人当たり	12,733円	
支給件数1件当たり	2,547円	

7 一般被保険者に対し、次のとおり高額療養費を支給した。

区 分	金 額	支給件数等
一般被保険者高額療養費	286,330,531円	12,472件
被保険者1人当たり	49,658円	
支給件数1件当たり	22,958円	

8 退職被保険者等に対し、次のとおり高額療養費を支給した。

区 分	金 額	支給件数等
退職被保険者等高額療養費	0円	0件
被保険者1人当たり	0円	
支給件数1件当たり	0円	

9 被保険者の出産に対し、医療機関等に出産育児一時金を支給した。
7件 支給総額 3,500,000円

10 被保険者の死亡に対し、喪主に葬祭費を支給した。
1件 30,000円×支給件数65件=1,950,000円

11 医療給付費に係る国民健康保険事業費納付金を支出した。

区 分	金 額
医療給付費	501,690,647円
被保険者1人当たり	86,993円

12 後期高齢者支援金等に係る国民健康保険事業費納付金を支出した。

区 分	金 額
後期高齢者支援金等	181,220,938円
被保険者1人当たり	31,424円

13 介護納付金に係る国民健康保険事業費納付金を支出した。

区 分	金 額
介護納付金	59,585,675円
被保険者1人当たり	10,332円

公 營 企 業 会 計

水道事業会計	・・・・・・・・・・	107
下水道事業会計	・・・・・・・・・・	111
病院事業会計	・・・・・・・・・・	115

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	水道施設管理システム保守及び補正業務	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	20	良質な水環境の提供

所管課	上下水道課
決算額(千円)	10,856

水道事業会計(収益的支出)	款	01	上水道事業費用	項	01	営業費用
目	01	配給水費	事業			
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	水道施設管路台帳等(データ)			①	管路台帳等作成延長	4km 1.4km
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	適時、水道施設管路台帳等(データ)の加除更新を実施することにより配水管等の水道施設を把握し、漏水事故時に迅速な対応ができるようにする。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	漏水修繕件数(漏水事故時台帳活用件数)	20件 26件
	適時、水道施設管路台帳等(データ)の加除更新を実施することにより配水管等の情報が保持され、老朽管更新工事の根拠資料となる。			②		
事業概要						
◆安全な水道水を安定して供給していくために、水道施設管路台帳等(データ)の作成が欠かせない状況であり、今後においても、新規配水管及び給水管の布設工事分を管路台帳等(データ)に加除更新する必要があることから、民間に委託し整備を進めた。 ◆整備は、水道施設台帳、配水管管路補正、給水管管路補正、仕切弁及び水圧の現地調査、漏水修繕及び道路占用の情報構築、配水管系統図及び管路図の補正に区分し実施した。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	水道施設維持管理業務	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	20	良質な水環境の提供

所管課	上下水道課
決算額(千円)	52,957

水道事業会計(収益的支出)	款	01	上水道事業費用	項	01	営業費用
目	01	配給水費	事業			
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市の水道施設及び使用者に供給する市水道の水質			①	水道管理施設	79施設 79施設
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	水道水質検査	3,255件数 3,255件数
	市の水道施設ついて、適正な運転が保持できるよう維持管理し、良質な水道水質を確保する。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	施設修繕件数	10件 14件
				②	水質基準超過件数	0件 0件
事業概要						
◆水道施設の維持管理・点検を行い、水道施設の安全運営に加え異常箇所の早期発見及び修繕を行うとともに、水道水質の検査を行い、安全な水道水の安定供給を行った。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	上水道事業消火栓設置・更新事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	20	良質な水環境の提供

所管課	上下水道課
決算額(千円)	880

水道事業会計(収益的支出)	款	01	上水道事業費用	項	01	営業費用
目	02	受託工事費	事業			
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	住民要望等により新設または更新する消火栓			①	新設要望基数	0基 1基
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	更新要望基数	0基 0基
	既設の水利施設も考慮したうえで、要望に対する消火栓の新設または更新を実施する。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	新設基数	0基 1基
消防水利による消火可能範囲が増加、充実することで、火災時の消火活動が容易となる。			②	更新基数	0基 0基	
事業概要						
◆一般会計からの受託工事収益に基づいて行う事業で、消防防災担当課への住民等要望により消火栓の新設工事を実施した。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	他事業関連上水道施設移設事業(3条予算)	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	20	良質な水環境の提供

所管課	上下水道課
決算額(千円)	22,957

水道事業会計(収益的支出)	款	01	上水道事業費用	項	01	営業費用
目	02	受託工事費	事業			
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	他事業工事(道路改良事業、下水道事業等)の実施に伴い支障となる水道施設			①	移設予定延長	177m 103m
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	他事業の施行に併せ水道施設を移設する。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	移設延長	177m 103m
安全で安定した水道水の供給			②			
事業概要						
◆起因事業者からの補償費により行う事業で、起因事業者との協議により支障水道施設の移設を実施した。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	他事業関連上水道施設移設事業(4条予算)	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	20	良質な水環境の提供

所管課	上下水道課
決算額(千円)	8,162

水道事業会計(資本的支出費)	款	01	上水道事業資本的支出	項	01	建設改良費
目	01	配水施設費	事業			
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	他事業工事(道路改良事業、下水道事業等)の実施に伴い支障となる水道施設			①	移設予定延長	100m 43.1m
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	他事業の施行に併せ水道施設を移設する。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	移設延長	100m 43.1m
	安全で安定した水道水の供給			②		
事業概要						
◆起因事業者からの補償費により行う事業で、起因事業者との協議により支障水道施設の移設を実施した。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	水道施設更新事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	20	良質な水環境の提供

所管課	上下水道課
決算額(千円)	136,629

水道事業会計(資本的支出費)	款	01	上水道事業資本的支出	項	01	建設改良費
目	01	配水施設費	事業			
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	経年または老朽化により部品調達が困難となった施設設備			①	改良または更新対象の施設設備	5施設 5施設
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	改良または更新により施設の適正な維持管理が可能となる。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
目的	(3)指標以外に考えられる成果			①	改良または更新した施設設備	5施設 5施設
	安定した取水、配水、水道水の供給が行われる。			②		
事業概要						
◆安定給水を図るため、老朽化した上水道施設の更新及び改良を行った。また、施設設備のうち老朽化が進み部品供給が停止した設備機器についても更新及び改良を行った。 ・平笠配水池流量計 ・柏台配水池防護柵 ・平笠配水池次亜塩素素注入装置 ・平笠第1水源更新 ・田山配水池水源水質保全 ・温泉郷配水池ほか水位計						
◆決算額内訳 ・現年 130,029千円 ・繰越 6,600千円						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	統合事業配水連絡管整備事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	20	良質な水環境の提供

所管課	上下水道課
決算額(千円)	23,435

水道事業会計(資本的支出費)	款	01	上水道事業資本的支出	項	01	建設改良費
目	01	配水施設費	事業			
事業 事業 の 目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	①整備予定配水連絡管			①	配水連絡管整備予定延長	0.5km
	②栂沢地区周辺の未給水住民					0km
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	栂沢地区周辺の未給水戸数	31戸
	①新小屋の沢配水池からの配水を可能にする。					31戸
	②給水が可能な状態にする。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
(3)指標以外に考えられる成果			①	配水連絡管整備済延長	11.7km	
新小屋の沢配水池に小規模老朽施設が統合されることにより、水質事故や漏水事故の危険性が抑制される。また、県最終処分場整備事業に合わせ栂沢地区への配水管を整備することで未給水地区の解消が図られる。					11.2km	
事業概要			②	栂沢地区周辺の未給水解消戸数	31戸	
◆老朽化した小規模配水池の統合に向け実施設計を行った。 ・大花森・岩津張配水池系統の統合に向けた配水管布設実施設計 ◆令和4年度に施工した配水管布設工事個所の舗装本復旧を行った。 ・落合地区舗装本復旧工事					31戸	
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善 の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	公共下水道施設管理事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	20	良質な水環境の提供

所管課	上下水道課
決算額(千円)	64,051

下水道事業会計(収益的支出)	款	01	下水道事業費用	項	01	営業費用	
目	01	管きよ費	02	処理場費	事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	終末処理場、マンホールポンプ				①	終末処理場	1施設 1施設
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	マンホールポンプ	28箇所 29箇所
下水道施設機能の適正管理により、汚水を適切に処理する。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)			
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	放流水質基準超過回数	0回 0回
					②	機能停止回数	0回 0回
事業概要							
◆施設等の効率的な維持管理を図るため、業務を民間に委託した。 ◆西根浄化センター及びマンホールポンプの適正運転と日常管理を行った。 日常点検では、異常箇所の早期発見に努め、修繕等の適切な処置を行うことで汚水処理に重大な影響を及ぼす機器の故障を未然に防ぐとともに、施設の適正な運転管理を行った。							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

事務事業名	特定環境保全公共下水道施設管理事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	20	良質な水環境の提供

所管課	上下水道課
決算額(千円)	19,325

下水道事業会計(収益的支出)	款	01	下水道事業費用	項	01	営業費用	
目	01	管きよ費	02	処理場費	事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	終末処理場、マンホールポンプ				①	終末処理場	1施設 1施設
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	マンホールポンプ	5箇所 5箇所
下水道施設の適正管理により、汚水を適切に処理する。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)			
目的	(3)指標以外に考えられる成果				①	放流水質基準超過回数	0回 0回
					②	機能停止回数	0回 0回
事業概要							
◆施設等の効率的な維持管理を図るため、業務を民間に委託した。 ◆安代浄化センター及びマンホールポンプの適正運転と日常管理を行った。 日常点検では、異常箇所の早期発見に努め、修繕等の適切な処置を行うことで汚水処理に重大な影響を及ぼす機器の故障を未然に防ぐとともに、施設の適正な運転管理を行った。							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	公共下水道整備事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	20	良質な水環境の提供

所管課	上下水道課
決算額(千円)	215,966

下水道事業会計(資本的支出)		款	01	下水道事業資本的支出	項	01	建設改良費
目	01	管路建設費	事業				
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	大更、平館地区の公共下水道計画区域住民				①	公共下水道計画人口	7,630人 7,630人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
目的	下水道に接続するための環境整備を行う。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	整備人口	7,086人 6,697人
	未処理のまま放流される生活雑排水が減少することによって、水路や河川等の水質が保全されるとともに、トイレの水洗化により衛生的で清潔な住みよい住環境づくりが図られる。				②	整備率(整備人口/計画人口)	92.9% 82.9%
事業概要							
<p>◆生活雑排水、し尿等を適切に処理し、生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図るため、引き続き汚水管渠を整備を実施した。</p> <p>◆社会資本整備総合交付金により実施した。 管路延長:992.3m マンホールポンプ設置:1箇所</p> <p>◆下水道ストックマネジメント計画の詳細設計(処理場・マンホールポンプ)を実施した。</p> <p>・防災安全交付金により実施した。</p> <p>◆決算額内訳</p> <p>・現年 116,514千円</p> <p>・繰越 99,452千円</p>							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input checked="" type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 有効性:整備手法において、浄化槽など他事業との比較検討を行い、より有効な事業での整備を検討する。併せて事業計画の変更など必要な手続きを行う。 効率性:安価で有効な新技術を採用することで、整備費用の抑制を図る。						

事務事業名	農業集落排水施設管理事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	20	良質な水環境の提供

所管課	上下水道課
決算額(千円)	62,767

下水道事業会計(収益的支出)		款	01	下水道事業費用	項	01	営業費用
目	01	管きよ費	02	処理場費	事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	農業集落排水処理施設、マンホールポンプ				①	処理施設	8施設 8施設
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	マンホールポンプ	103箇所 103箇所
目的	農業集落排水の水質を基準値に保つ、処理施設、マンホールポンプの機能を適正に維持管理する。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	放流水質基準超過回数	0回 0回
					②	機能停止回数	0回 0回
事業概要							
<p>◆各施設の効率的な維持管理を図るために、業務を民間に委託した。</p> <p>◆市内全域(8地区)農業集落排水施設維持管理 一式</p> <p>・地区名:寺田、平館・寺田南、田頭・平笠、松尾、野駄、寄木、細野、田山</p>							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	集合浄化槽施設管理事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	20	良質な水環境の提供

所管課	上下水道課
決算額(千円)	5,861

下水道事業会計(収益的支出)	款	01	下水道事業費用	項	01	営業費用	
目	01	管きよ費	02	処理場費	事業		
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	集合浄化槽処理施設、ポンプ場				①	処理施設	3施設 3施設
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	ポンプ場	2箇所 2箇所
	公共用水域の水質を基準値に保つ、処理施設及びポンプ場の機能を適正に維持する。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	放流水質基準超過回数	0回 0回
				②	機能停止回数	0回 0回	
事業概要							
◆各施設の効率的な維持管理を図るために、業務を民間に委託した。 ◆柏台地域(3地区)集合浄化槽施設維持管理 一式 ・地区名:柏台北区、柏台中区、柏台南区							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

事務事業名	農業集落排水施設機能強化対策事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	20	良質な水環境の提供

所管課	上下水道課
決算額(千円)	66,823

下水道事業会計(資本的支出)	款	01	下水道事業資本的支出	項	01	建設改良費	
目	01	管路建設費	事業				
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	処理施設、マンホールポンプ				①	処理施設	1施設 1施設
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②	マンホールポンプ	6箇所 6箇所
	処理施設や管路施設等の老朽化した施設の機能回復を図り、正常な稼働状況の維持に努める。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	処理施設	1施設 1施設
				②	機能強化マンホールポンプ	6箇所 6箇所	
事業概要							
◆既に供用開始して7年以上経過している農業集落排水施設の老朽化した機械設備及び電気設備を更新し、施設の機能回復を図った。 ①地区名:寺田・平館寺田南地区 実施設計業務 L=1.1km ②地区名:八幡平市地区(繰越) 機能強化対策工事(遠方監視装置更新) ◆決算内訳 ・現年 9,810千円 ・繰越 57,013千円							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	市設置型浄化槽施設管理事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	20	良質な水環境の提供

所管課	上下水道課
決算額(千円)	24,536

下水道事業会計(収益的支出)	款	01	下水道事業費用	項	01	営業費用
目	03	浄化槽費	事業			
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	浄化槽市町村整備推進事業で設置した浄化槽と浄化槽区域で寄付を受けた浄化槽及びその使用者となる市民。			①	新規浄化槽設置基数	25基 19基
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②		
	生活雑排水とし尿処理を適切に行い、生活環境を改善することで、住みやすく清潔な住環境を整える。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	管理基数	546基 533基
公共水域(水路・河川)の水質保全及び向上が図られる。			②			
事業概要						
◆浄化槽法に基づき、年4回の保守点検、年1回の法定検査及び清掃・汲み取りを実施し、浄化槽の機能を保持するため、維持管理を民間に委託し、適切に行った。 ◆浄化槽本体の漏水等修繕対応。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働					

事務事業名	市町村設置型浄化槽整備事業	
基本目標	6	社会基盤の整備と行政経営の方針
施策	20	良質な水環境の提供

所管課	上下水道課
決算額(千円)	29,164

下水道事業会計(資本的支出)	款	01	下水道事業資本的支出	項	01	建設改良費
目	04	浄化槽整備費	事業			
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)			◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	公共下水道、農業集落排水区域外の市民			①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)			②	浄化槽対象区域内人口	6,310人 6,090人
	市で浄化槽を設置する。			◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果			①	浄化槽設置基数	30基 19基
未処理のまま放流される生活雑排水が減少することによって、水路や河川等の水質が保全されるとともに、トイレの水洗化により衛生的で清潔な住みよい住環境づくりが図られる。			②			
事業概要						
◆生活雑排水、し尿等を適切に処理し、生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図るため、戸別浄化槽を設置した。 ・循環型社会形成推進交付金により事業を実施した。						
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容						
改革改善の内容	<input checked="" type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input checked="" type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 目的妥当性:浄化槽設置整備事業(補助金型浄化槽整備事業)により、設置希望者が自らの予定で早期に民間業者へ施行させることができる。 効率性:浄化槽設置整備事業(補助金型浄化槽整備事業)への一本化により事務量削減が期待できる。					

令和 5 年度 主要事業実績報告書

事務事業名	病院事業(医業費用)	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	11	安心できる医療の充実

所管課	市立病院
決算額(千円)	1,599,892

病院事業会計	款	01	病院事業費用	項	01	医業費用	
目	事業						
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市民及び市内の事業所勤務者				①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	安心安全な医療を提供することにより、健康が保持され、健やかな生活を送られる。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	延入院患者数	14,600人 15,021人
・健康診断事業を行うことで、病気の早期発見治療が可能となる。 ・訪問診療、訪問看護を行うことで、安心して在宅療養ができる。 ・介護施設等と連携した医療を行うことで、安定した入所生活を送られる。				②	延外来患者数	44,433人 47,068人	
事業概要							
<p>【市立病院】</p> <p>◆内科、外科、小児科、整形外科・リウマチ科の診療を行うとともに、県立中央病院などの専門医による専門外来を実施した。 ◆8床から12床に拡充した人工透析用ベッドの運用を図った。 ◆一般健診、企業健診の他に、保育所、小中学校、県立平館高校での健診を実施した。 ◆夜間、休日等の救急患者の診療を実施した。 ◆訪問診療、訪問看護を実施し、在宅療養を支援した。 ◆介護施設等と連携し、入所者の診療を実施した。</p> <p>【安代診療所】</p> <p>◆内科の外来診療を行うとともに、往診を実施し、在宅療養を支援した。 ◆一般健診、企業健診の他に、小中学校の健診を実施した。</p> <p>【田山診療所】</p> <p>◆内科の外来診療を実施した。 ◆一般健診、企業健診を実施した。</p>							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働 基幹病院との連携による透析治療患者の受入れ拡大 検査入院、在院日数の検討等による病床利用率の向上						

事務事業名	病院事業(建設改良費)	
基本目標	3	心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり
施策	11	安心できる医療の充実

所管課	市立病院
決算額(千円)	43,088

病院事業会計	款	02	資本的支出	項	01	建設改良費	
目	事業						
事務事業の目的	(1)対象(誰、何に対して事業を行うのですか?)				◆対象指標(上段:予算要求時点、下段:決算時点)		
	市民及び市内の事業所勤務者				①	人口	24,086人 23,362人
	(2)意図(この事業により対象をどのような状態にしたいのですか?)				②		
	安心安全な医療を提供することにより、健康が保持され、健やかな生活を送られる。				◆成果(活動)指標(上段:計画値、下段:実績値)		
	(3)指標以外に考えられる成果				①	延入院患者数	14,600人 15,021人
病院施設及び医療機器等を整備することにより、地域医療の中核施設としての機能を維持する。				②	延外来患者数	44,433人 47,068人	
事業概要							
<p>◆施設整備費</p> <p>・安代診療所外壁等改修工事</p> <p>◆固定資産購入</p> <p>【市立病院】</p> <p>・耳鼻咽喉ファイバースコープ ・空気清浄機 ・大腸ビデオスコープ ・上部消化管汎用ビデオスコープ</p> <p>【安代診療所】</p> <p>・CR画像診断システム</p>							
【事業評価】 振り返り結果から見た改革改善策の具体的内容							
改革改善の内容	<input type="checkbox"/> (1)目的妥当性 <input type="checkbox"/> (2)有効性 <input type="checkbox"/> (3)効率性 <input type="checkbox"/> (4)公正・公平性 <input type="checkbox"/> (5)市民協働						